



フリーランスの意識・就業実態調査 2024年版

2024年10月 株式会社マイナビ 社長室 キャリアリサーチ統括部

■ 転載・引用につきまして

レポートの著作権は、株式会社マイナビが保有します。レポートの内容を転載・引用する場合には、出所として

・弊社名（株式会社マイナビ）※株式会社は省略可

・調査名称

・調査時期

を明記してご利用ください。

ex)

株式会社マイナビ「ベースアップに関する実態調査（2018年5月調査）」によると・・

【転載・引用に関する注意事項】

以下の行為は禁止いたします。

- ・レポートの一部または全部を改変すること
- ・本レポートの一部または全部を販売・出版すること
- ・出所を明記せずに転載・引用を行うこと
- ・公序良俗に反する利用や違法行為につながる可能性がある利用を行うこと

※転載・引用されたことにより、利用者または第三者に損害その他トラブルが発生した場合、当社は一切その責任を負いません。

株式会社マイナビ 社長室 キャリアリサーチ統括部

E-mail: myrm@mynavi.jp

調査概要	3	1-4.【フリーランスの就業実態】健康面・AIの利用	44
Summary	5	心身の健康面への配慮状況 (Q25) -1	45
TOPIC	13	心身の健康面への配慮状況 (Q25) -2	46
		心身の健康面への配慮状況 (Q25) -3	47
		生成AIの利用状況 (Q26)	48
調査結果詳細	17	2-1.【取引先とのトラブル実態】取引先情報	49
1-1.【フリーランスの就業実態】前職・本職との関係	18	取引相手・委託範囲 (Q6)	50
【独立系】前職の就業形態 (Q1_1)	19	取引先の資本金規模 (Q7)	51
【副業系】本職の就業形態 (Q1_2)	20	取引開始経緯 (Q8)	52
【独立系】前職の職種 (Q2_1)	21	2-2.【取引先とのトラブル実態】主要取引先との交渉・トラブル	53
【副業系】本職の職種 (Q2_2)	22	主な取引先との条件交渉 (Q10)	54
【独立系】前職の職種経験年数 (Q3_9)	23	主な取引先との条件交渉 (Q10) 交渉の余地がある (計) 一覧	55
【副業系】本職の職種経験年数 (Q3_10)	24	主な取引先との関係性 (Q11) -1	56
1-2.【フリーランスの就業実態】業務内容・時間・場所	25	主な取引先との関係性 (Q11) -2	57
フリーランス開始年齢 (Q3_1)	26	主な取引先との関係性 (Q11) -3	58
フリーランス歴 (Q3_3)	27	主な取引先との関係性 (Q11) -4	59
フリーランスとして軌道にのった時期 (Q3_2)	28	主な取引先との関係性 (Q11) -5	60
フリーランスとして軌道にのった時期 × 業務経験 (Q3_2)	29	主要取引先とのトラブル経験有無 (Q12)	61
月の労働日数 (Q3_4)	30	主要取引先とのトラブルの内容 (Q12)	62
月の労働時間 (Q3_5)	31		
月の労働日数×労働時間 (Q3_4,5)	32		
1案件あたりの労働日数 (Q3_6)	33		
執務場所 (Q4)	34		
1-3.【フリーランスの就業実態】取引状況・収入	35		
取引経験社数 (Q3_7)	36		
年間取引社数 (Q3_8)	37		
年間収入※経費を除いた売上 (Q5_1)	38		
年間経費 (Q5_2)	39		
経費率 (Q5_1,2)	40		
前職の年収 (Q5_3)	41		
本職の年収 (Q5_4)	42		
目標としている年間収入 (Q5_5)	43		

3-1.【意識調査】フリーランスの仕事への考え63	4.フリーランス新法への期待88
フリーランスになった理由・動機 (Q13)64	フリーランス新法への期待 <総合的な働きやすさの向上> (Q27)89
フリーランスで実現したかったこと (Q14)65	フリーランス新法への期待 <期待できる 計> 回答理由 (Q28)90
フリーランスで現在実現できていること (Q14)66	フリーランス新法への期待 <期待できない 計> 回答理由91
フリーランスで今後 (も) 実現したいこと (Q14)67	フリーランス新法への期待 要素別 (Q27)92
		フリーランス新法への期待 要素別 TOP2一覧 (Q27)93
3-2.【意識調査】不安面・失敗経験68		
働き初めに不安だったこと (Q15)69	回答者属性94
現在不安なこと (Q15)70	回答者属性 (1)95
不安点の対処方法 自由記述一部抜粋 (Q16) -171	回答者属性 (2)96
不安点の対処方法 自由記述一部抜粋 (Q16) -272	回答者属性 (3) フリーランスとしての経験業務97
多い時の月収／少ない時の月収 (Q17)73	回答者属性 (4) 現在フリーランスとして請け負っている業務98
過去の失敗経験 (Q18)74	回答者属性 (5) 今後 (も) 行いたいフリーランス業務99
3-3.【意識調査】働き方の満足度75		
フリーランスとしての働き方総合満足度 (Q19)76		
フリーランスとしての働き方満足度 <全体として> 理由 (Q20)77		
フリーランスとしての働き方 要素別満足度 (Q19)78		
フリーランスとしての働き方 要素別満足度 TOP2一覧 (Q19)79		
会社員・役員時代との働き方比較 (Q21)80		
会社員・役員時代との働き方比較 増えた／減った一覧 (Q21)81		
フリーランス継続意向 (Q22)82		
今後の展望 (1) フリーランス継続意向者 (Q23)83		
今後の展望 (2) フリーランス非継続意向者 (Q23)84		
働き方の価値観 (Q24)85		
働き方の価値観 Aに近い一覧／Bに近い一覧 (Q24)86		
働き方の価値観 Aに近い一覧／Bに近い一覧 (Q24)87		

■回収・割付詳細

		独立系	副業系	計
全体		776	224	1000
フリーランスとしての主な職種	クリエイティブ系	183	60	243
	ITエンジニア・開発系	156	6	162
	編集・ライター・印刷系	91	29	120
	映像・芸能系	47	21	68
	コンサルタント系	60	30	90
	通訳・翻訳系	47	9	56
	企画系事務	44	17	61
	事務・バックオフィス系	73	29	102
	建築・施行系	41	7	48
	配達・配送・交通・運輸系	34	16	50

※「内閣官房日本経済再生総合事務局 フリーランス実態調査（令和2年5月）」「フリーランス協会 フリーランス実態調査2023年」の結果を参考に割付をし、未達のセルについてはスクリーニング時の出現率に準じて適宜調整した。

※アンケート上の回答選択肢をもとに、職種を分類して割付を実施した。また、上記に該当しない職種は調査対象外としている

分類	選択肢
クリエイティブ系	広告・グラフィック ファッション 工業デザイン・インテリア・空間デザイン WEBサイト・インターネットサービス ゲーム・アミューズメント WEBショップ・ECサイト運営
ITエンジニア・開発系	コンサルタント・アナリスト・プリセールス システム開発（WEB・オープン・モバイル系） システム開発（汎用機系） システム開発（組み込み・ファームウェア・制御系） パッケージソフト・ミドルウェア開発 ネットワーク・通信インフラ・サーバー設計・構築 テクニカルサポート・監視・運用・保守 社内システム 研究開発・特許・品質管理・その他
編集・ライター・印刷系	編集・制作 ディレクター・プロデューサー・進行管理（編集・制作系） 校正・校閲 記者・ライター テクニカルライター DTPオペレーター
放送・映像系	放送・映像・音響・イベント・芸能

分類	選択肢
コンサルタント系	人材コーディネーター・カウンセラー コンサルタント 士業（公認会計士・税理士・弁護士） 金融系専門職（営業・投資銀行・運用・分析） 金融系専門職（ミドル・バック） 不動産系専門職
通訳・翻訳系	通訳 翻訳
企画系事務	マーケティング・企画・宣伝 MD・バイヤー・店舗開発 事業企画・経営企画・エグゼクティブ FCオーナー・代理店研修生
事務・バックオフィス系	コールセンター・カスタマーサポート 購買・資材・貿易・物流 経理・財務・会計 人事・総務・法務・広報・IR・内部監査 一般事務・受付・秘書
建築・施行系	設計・積算・測量・構造解析 施工管理・設備・環境保全 研究開発・品質管理・特許その他 技能工（整備・生産・製造・工事） 施設・設備管理・警備・清掃
配達・配送・交通・運輸系	配送・運送・倉庫 交通・運輸

summary

①フリーランスの働き方実態（1）労働時間

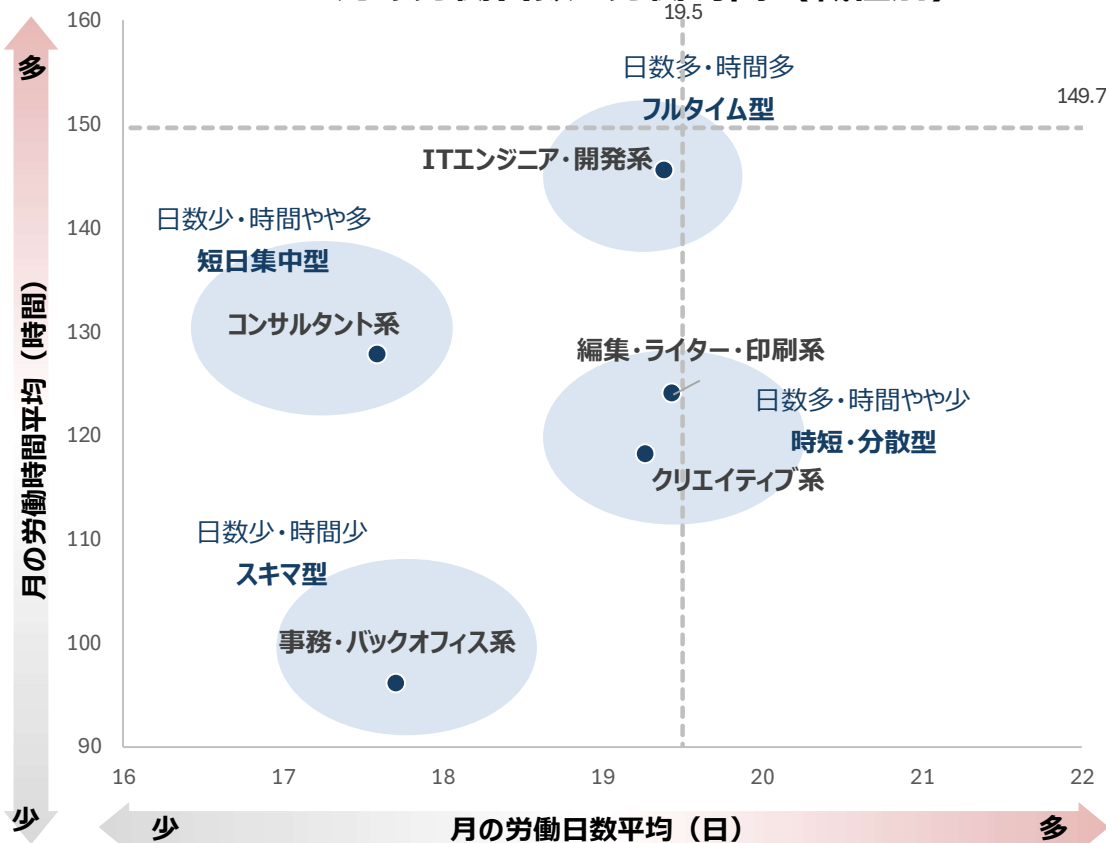
- 独立系フリーランスの月間労働時間は19.8日、137.6時間。一般労働者と比べて時間はやや短めなものの労働日数はほぼ同じ。
- ITエンジニア・開発系は一般労働者並みに働くフルタイム型。編集・ライター・印刷系、クリエイティブ系は日数は一般労働者並みだが労働時間が1日あたり6時間前後の時短型の働き方と推察される。
- ・ 1ヶ月あたりにフリーランスとして働いている日数と時間をそれぞれ聴取したところ、独立系は平均19.8日、137.6時間だった。厚生労働省による毎月勤労統計調査によると一般労働者の労働時間は19.5日、149.7時間（所定労働時間）であり、独立系フリーランスは労働時間が約10時間程度短いものの労働日数はほぼ同じだった。職種別では特に[ITエンジニア・開発系]が19.4日、145.4時間でほぼ変わらない。
- ・ その他、5職種では[編集・ライター・印刷系][クリエイティブ系]が労働日数は一般労働者並みの約19日だが時間が120時間前後の時短・分散型、[コンサルタント系]は日数が少なめだが1日あたりの時間は約8時間の短日集中型、[事務・バックオフィス系]は日数・時間ともに少ないスキマ型と推察される。

n=回答者全員

■月の労働日数／労働時間

		月の労働日数平均（日）	月の労働時間平均（時間）
全体（n=1,000）		18.7	122.6
形態	独立系（n=776）	19.8	137.6
	副業系（n=224）	14.8	70.1
職種※抜粋	クリエイティブ系（n=243）	19.3	118.1
	ITエンジニア・開発系（n=162）	19.4	145.4
	編集・ライター・印刷系（n=120）	19.4	124.0
	コンサルタント系（n=90）	17.6	127.6
	事務・バックオフィス系（n=102）	17.7	96.0
参考：一般労働者※		19.5	149.7

■月の労働日数×労働時間（職種別）



※点線は一般労働者の労働日数・時間

※一般労働者：厚生労働省「毎月勤労統計調査令和5年分結果確報」より引用

①フリーランスの働き方実態（2）労働場所・収入

- フリーランスの労働場所は自宅がメイン。
- 収入は独立系で平均478.5万円、副業系で平均233.3万円。
- [ITエンジニア・開発系]は少ない取引社数で年間収入が高い。

- ・フリーランスとして働いている場所（複数回答）はどの職種も「自宅」が最多となった。多くの人がイメージとして持っているであろう在宅ワークが主流のようだ。職種によっては「顧客のオフィス」や「事務所を借りる」も3割前後で、自宅に次ぐ形となる。
- ・年間収入は5職種の中では[コンサルタント系]が平均689.0万円で最も高く、[ITエンジニア・開発系]が続く。[編集・ライター・印刷系]は307.3万円で上位職種と300万円以上の差がみられた。※副業と独立が混在している点は留意
- ・年間取引社数や経費をみると平均年収上位の[コンサルタント系]は取引社数は平均14.0社、経費は平均246万円でどちらも他職種と比べて高い。対して次に年収が高い[ITエンジニア・開発系]は年間取引社数は3.2社で相対的に少ない点が特徴的。

■月の労働日数／労働時間

	全体 n=1000	独立系 n=776	副業系 n=224	クリエイティブ系 n=243	ITエンジニア・開発系 n=162	編集・ライター・印刷系 n=120	コンサルタント系 n=90	事務・バックオフィス系 n=102
勤務場所 1位	自宅 (82.5%)	自宅 (84.0%)	自宅 (77.2%)	自宅 (95.5%)	自宅 (84.6%)	自宅 (95.8%)	自宅 (72.2%)	自宅 (86.3%)
2位	現場 (15.2%)	現場 (14.4%)	現場 (17.7%)	顧客のオフィス (7.0%)	顧客のオフィス (29.0%)	指示された場所 (10.8%)	事務所を借りる (30.0%)	事務所を借りる (8.8%)
年間取引社数（平均）	6.5社	6.2社	7.8社	5.8社	3.2社	6.0社	14.0社	9.7社
年間収入（平均）	425.0万円	478.5万円	233.3万円	332.0万円	600.8万円	307.3万円	689.0万円	390.9万円
年間経費（平均）	139.4万円	156.2万円	79.2万円	105.1万円	160.7万円	109.4万円	246.0万円	127.5万円
経費率	24.7%	24.6%	25.3%	24.1%	21.1%	26.3%	26.3%	24.6%

※ n = 回答者全員 ※ 平均値は異常値・外れ値を除外して計算
※ 職種については、各行ごとに相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション

②フリーランスと企業間のトラブル実態

- 全体の半数以上（53.3%）がトラブル経験あり。
- 全体として受注後に「報酬と釣り合わない作業量だった」と発覚するトラブルが多く、次いで「一方的な発注キャンセル」が続く。
- ・ フリーランスとして働く中でのトラブル経験率は全体で53.3%（独立系52.4%、副業系56.3%）。5職種では特に[クリエイティブ系]で高く、64.2%。
- ・ トラブル経験者のトラブルの内容は「報酬と釣り合わない作業量だった」が全体で50.1%で最も多く、次いで「一方的に発注をキャンセルされた」が28.7%で続く。
- ・ 職種別（5職種）では[クリエイティブ系][編集・ライター・印刷系]のトラブル経験率が高めで、6割を超える。トラブル内容では「支払い期限通りに報酬が支払われなかった」が上位5つ以内に入る点が特徴的。
- ・ その他[ITエンジニア・開発系]は受注～納品までのトラブルが上位3つを占め、「契約にない業務を無償で行った」「追加の作業を依頼された」など業務範囲に関するトラブルが3割以上で並んだ。

※単位：%

トラブルがあった比率	全体	独立系	副業系	クリエイティブ系	ITエンジニア・開発系	編集・ライター・印刷系	コンサルタント系	事務・バックオフィス系
	n=1000 53.3%	n=776 52.4%	n=224 56.3%	n=243 64.2%	n=162 41.4%	n=120 61.7%	n=90 38.9%	n=102 48.0%
経験したことがあるトラブル上位5つ ※トラブル経験者ベース	n=533	n=407	n=126	n=156	n=67	n=74	n=35	n=49
	1位 報酬と釣り合わない作業量だった 50.1	1位 報酬と釣り合わない作業量だった 53.6	1位 報酬と釣り合わない作業量だった 38.9	1位 報酬と釣り合わない作業量だった 53.8	1位 報酬と釣り合わない作業量だった 58.2	1位 報酬と釣り合わない作業量だった 55.4	1位 一方的に発注をキャンセルされた 31.4	1位 報酬と釣り合わない作業量だった 36.7
	2位 一方的に発注をキャンセルされた 28.7	2位 一方的に発注をキャンセルされた 28.7	2位 一方的に発注をキャンセルされた 28.6	2位 一方的に発注をキャンセルされた 26.9	2位 契約にない業務を無償で行った 34.3	2位 支払い期限通りに報酬が支払われなかった 36.5	2位 報酬と釣り合わない作業量だった 28.6	2位 一方的に発注をキャンセルされた 22.4
	3位 低い報酬で一方的に決定・強制された 24.6	3位 報酬が変わらないまま追加の作業を依頼された 27.3	3位 低い報酬で一方的に決定・強制された 27.0	3位 低い報酬で一方的に決定・強制された 26.3	3位 報酬が変わらないまま追加の作業を依頼された 31.3	3位 一方的に発注をキャンセルされた 29.7	3位 仕事の紹介といわれて話を聞いたが、別のビジネスや宗教の勧誘だった 25.7	3位 支払い期限通りに報酬が支払われなかった 16.3
	4位 報酬が変わらないまま追加の作業を依頼された 24.2	4位 低い報酬で一方的に決定・強制された 23.8	4位 仕事の紹介といわれて話を聞いたが、別のビジネスや宗教の勧誘だった 16.7	4位 報酬が変わらないまま追加の作業を依頼された 24.4	4位 一方的に発注をキャンセルされた 29.9	4位 低い報酬で一方的に決定・強制された 28.4	4位 契約にない業務を無償で行った 25.7	4位 募集時の取引条件に誤りや虚偽があった 14.3
	5位 契約にない業務を無償で行った 22.0	5位 契約にない業務を無償で行った 23.6	5位 契約にない業務を無償で行った 16.7	5位 支払い期限通りに報酬が支払われなかった 23.7	5位 低い報酬で一方的に決定・強制された 20.9	5位 報酬が変わらないまま追加の作業を依頼された 24.3	5位 報酬が変わらないまま追加の作業を依頼された 22.9	5位 仕事の紹介といわれて話を聞いたが、別のビジネスや宗教の勧誘だった 12.2

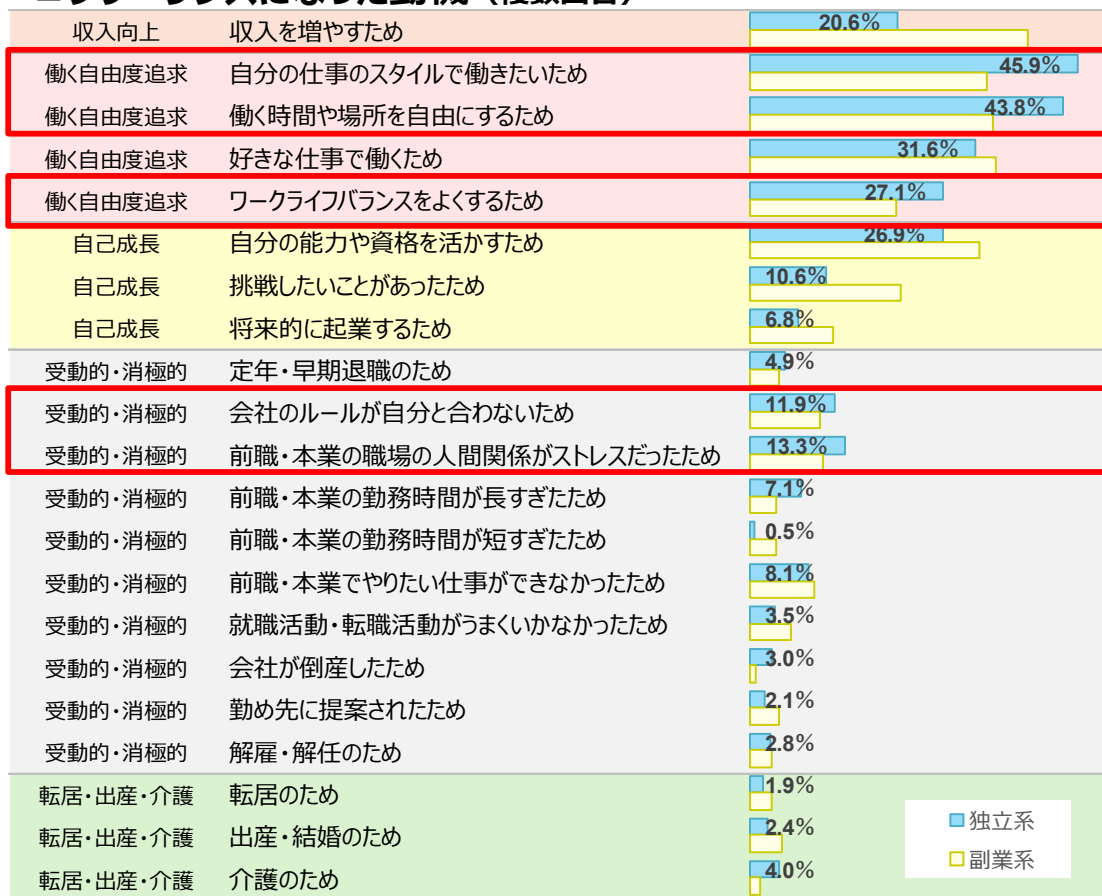
■：募集～受注時のトラブル ■：受託～納品までのトラブル ■：納品後のトラブル

③-1 フリーランスとして求めていたこと・実現できたこと・不安点【独立系】

- フリーランスになった動機は“働く自由度の追求”が多い。企業のルールや人間関係が合わずに選択したケースも1割強みられる。
- 勤務時間や場所の自由は実現できている人が7割以上。“人間関係にとらわれずに働く”は、実現率6割程度。
- 現在の不安点は「収入の不安定さ」「収入額が少ない」が上位。「老後の心配」もおおよそ4人に1人。
- ・ 独立系フリーランスのフリーランスになった動機は「自分の仕事のスタイルで働きたいため（45.9%）」「働く時間や場所を自由にするため（43.8%）」が上位。「ワークライフバランスをよくするため（27.1%）」も副業系と比べて5pt以上高い。一方で、「会社のルールが自分と合わないため」「前職・本業の人間関係がストレスだったため」も1割を超え、会社と合わずにフリーランスを選択する（せざるを得なかった）人も一部みられた。
- ・ フリーランスで実現したかったこと上位は「自分のペースでゆっくり働くこと」をはじめ働き方の柔軟性の項目が並び、「勤務時間を自分で決める」「好きな場所で働く」は実現できた比率が7割以上にのぼる。一方で実現したいこと3位の「人間関係にとらわれずに働くこと」の実現率は61.1%で他項目と比べるとやや低め。
- ・ 現在不安な点で最も多いのは「収入に波がある・不安定」で38.8%、「収入額が少ない」が31.6%で続く。次いで、「老後の心配」が24.6%でおおよそ4人に1人が回答。

回答対象：独立系フリーランス（n=776）

■ フリーランスになった動機（複数回答）



■ フリーランスで実現したかったこと上位（複数回答）

	実現したかったこと	うち、実現できた比率
1 位	自分のペースでゆっくり働くこと	46.0 % 66.4 %
2 位	勤務時間を自分で決めること	38.7 % 72.7 %
3 位	人間関係にとらわれずに働くこと	37.1 % 61.1 %
4 位	好きなことを仕事にすること	35.6 % 68.8 %
5 位	好きな場所で働くこと	35.1 % 75.0 %

■ フリーランスとして働く上での不安上位（複数回答）

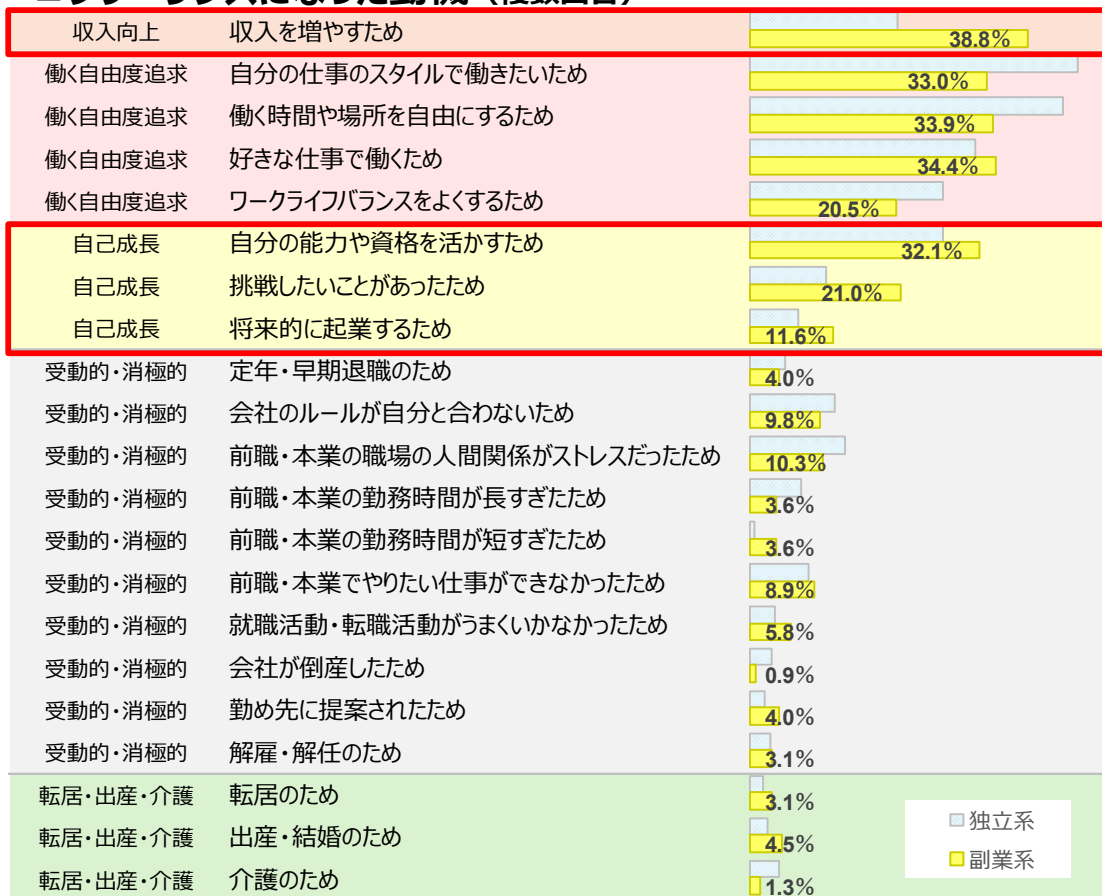
1 位	収入に波がある・不安定	38.8 %
2 位	収入額が少ない	31.6 %
3 位	老後の心配	24.6 %
4 位	確定申告など事務処理を自分で行うことが手間	18.8 %
5 位	仕事を見つけることが困難	18.2 %
6 位	失業手当・病気やケガへの保障がない	17.7 %
7 位	報酬がすぐに入ってこない	12.5 %
8 位	社会的信用が低い（ローンを組みにくいなど）	11.0 %
9 位	不規則な生活になってしまう	8.8 %
10 位	人とのコミュニケーションが少ない	7.7 %

③-2 フリーランスとして求めていたこと・実現できたこと・不安点【副業系】

- 副業系フリーランスになった動機は“収入向上”“自己成長”目的が多い点が特徴的。
 - 実現したいこと上位「収入を増やす」の実現率は4割、「好きなことを仕事にする」「自分の能力や資格を活かす」も5割程度。
 - 現在の不安点は「収入額が少ない」が最多、「不規則な生活になってしまう」が1割半ばで独立系より多い。
- 副業系フリーランスのフリーランスになった動機は「収入を増やすため」が38.8%で最も高い。独立系と比べて「自分の能力や資格を活かすため（32.1%）」「挑戦したいことがあったため（21.0%）」「将来的に起業するため（11.6%）」が約5pt以上高く、自己実現・成長を目指した回答が特徴的。
 - フリーランスで実現したかったことは「収入を増やすこと」が43.8%で1位。一方で実現できた比率は42.9%で半数を切る。次いで「好きなことを仕事にすること（39.3%）」「自分の能力や資格を活かすこと（37.1%）」が続くが、いずれも実現できた比率は5割強にとどまり、およそ半数はまだ実現できていない様子。
 - 現在の不安点で最も多いのは「収入額が少ない」で31.7%。次いで「収入に波がある・不安定」が29.5%で続く。「不規則な生活になってしまう」が15.2%で独立系（8.8%、前頁参照）と比べて5pt以上高い点が特徴的。本業をこなしながらフリーランス業務も行う分、業務時間のコントロールが難しい面があるのではないかと。

回答対象：副業系フリーランス（n=224）

■ フリーランスになった動機（複数回答）



■ フリーランスで実現したかったこと上位（複数回答）

	実現したかったこと	うち、実現できた比率
1 位	収入を増やすこと	43.8 %
2 位	好きなことを仕事にすること	39.3 %
3 位	自分の能力や資格を活かすこと	37.1 %
4 位	自分のペースでゆっくり働くこと	34.4 %
5 位	人間関係にとらわれずに働くこと	33.5 %

■ フリーランスとして働く上での不安上位（複数回答）

1 位	収入額が少ない	31.7 %
2 位	収入に波がある・不安定	29.5 %
3 位	老後の心配	19.2 %
4 位	仕事を見つけることが困難	18.3 %
5 位	確定申告など事務処理を自分で行うことが手間	17.9 %
6 位	報酬がすぐに入ってこない	15.6 %
7 位	失業手当・病気やケガへの保障がない	15.6 %
8 位	不規則な生活になってしまう	15.2 %
9 位	社会的信用が低い（ローンを組みにくいなど）	12.1 %
10 位	間違いを指摘したり指導してくれる人がいない	9.4 %

③-3 フリーランスとしての満足度と今後の意向

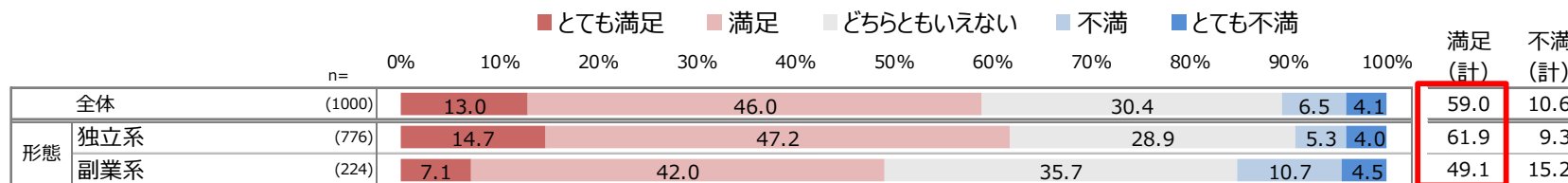
■ フリーランスとしての満足度は独立系61.9%、副業系49.1%。独立系・副業系どちらも「継続意向あり」が9割。

■ 副業系の中には今後独立してフリーランスを本業とすることに前向きな人も多い。

- フリーランスとしての働き方全体としての満足度（満足（計）：とても満足＋満足のスコア）は独立系で61.9%、副業系で49.1%。独立系の方が10pt以上高い結果。
- 今後フリーランスとして働き続けたいかどうか聞いたところ、「続けたい＋どちらかという続けたい」のスコアは独立系が90.7%、副業系が90.2%でいずれも9割以上が継続意向ありだった。
- 継続意向がある人の今後の展望を聞くと、独立系は「取引先を増やしたい」「現状を維持したい」が4割強で並んだ。一方副業系では「取引先を維持したい（41.6%）」に次いで「副業ではなく、本業としてフリーランス業務を行いたい（31.2%）」が続き、今後の独立に前向きであり、フリーランスとしての仕事を拡大していく意向がうかがえた。

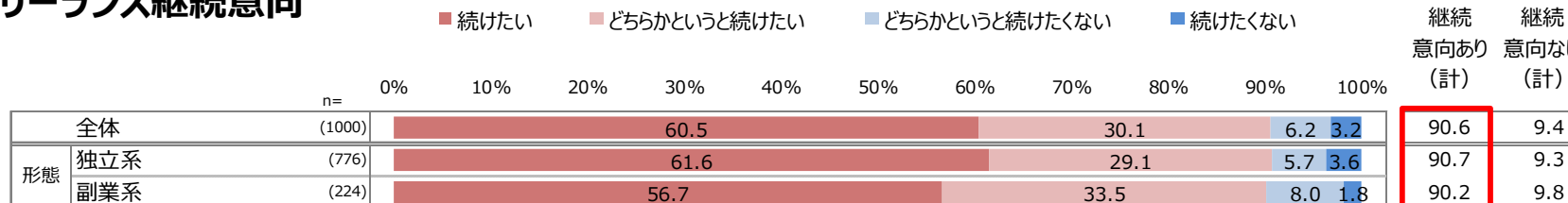
■ フリーランスとしての働き方全体としての満足度

回答対象：回答者全員



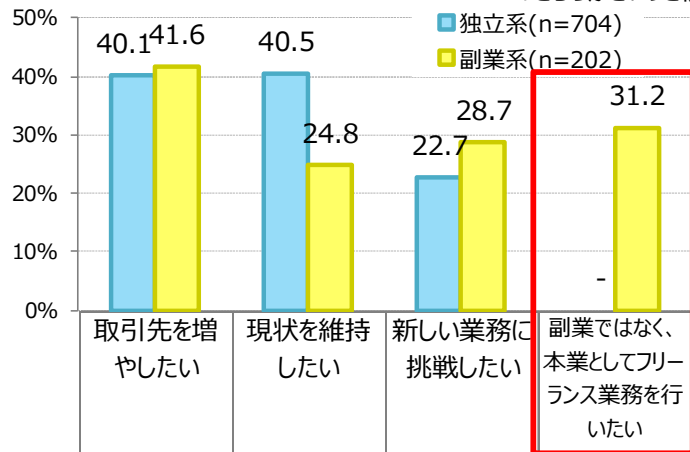
■ 今後のフリーランス継続意向

回答対象：回答者全員



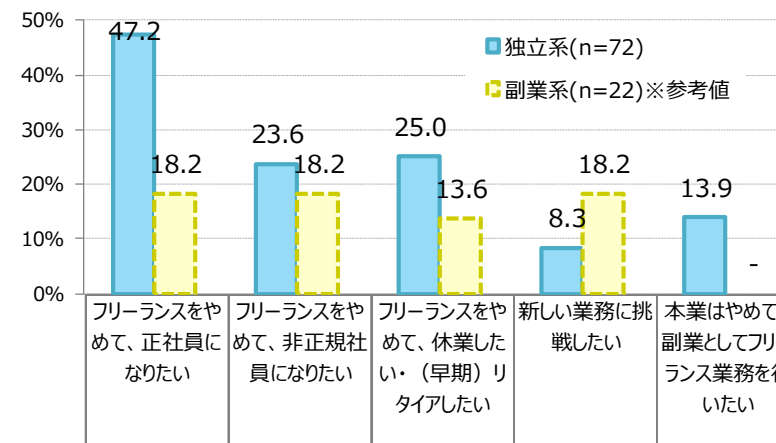
■ 継続意向者の今後の展望 上位抜粋

回答対象：フリーランスを「続けたい」「どちらかという続けたい」回答者



■ 非継続意向者の今後の展望 上位抜粋

回答対象：フリーランスを「続けたくない」「どちらかという続けたくない」回答者



④フリーランス新法への期待

■ フリーランス新法による「契約トラブルの防止」への期待が独立系で37.8%、副業系で49.0%。

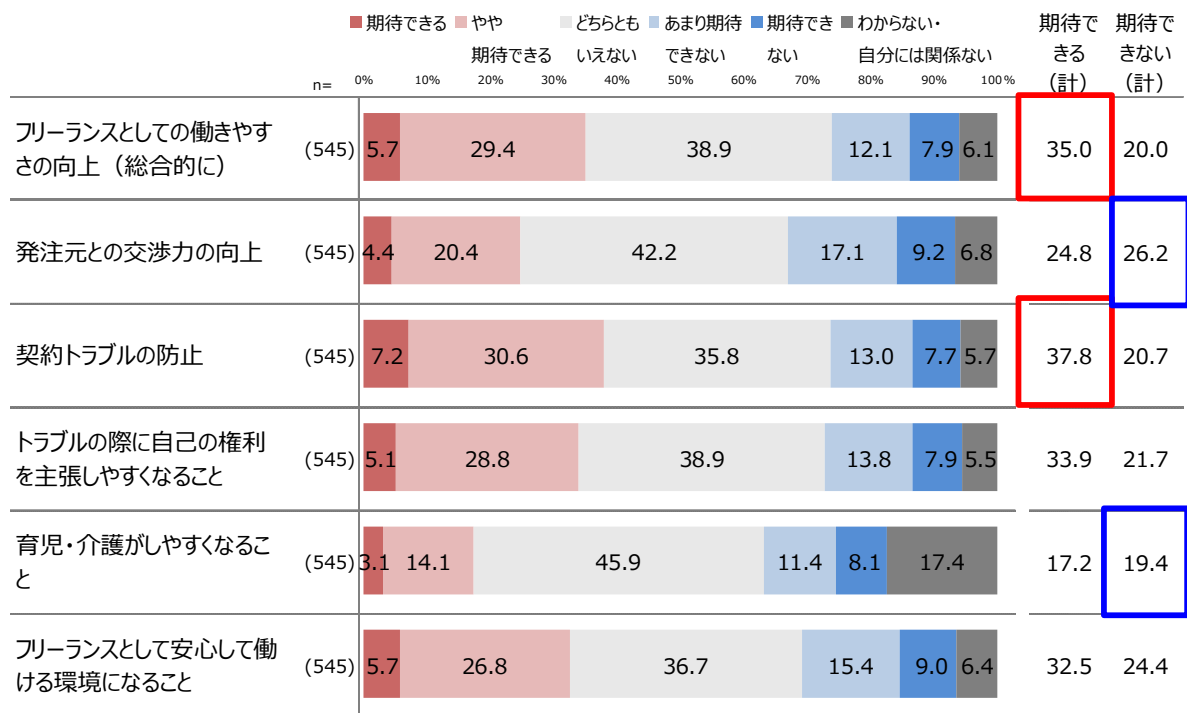
- フリーランス新法の概要を提示した上で期待感を聴取したところ、【フリーランスとしての働きやすさの向上（総合的に）】の「期待できる（計）」は独立系で35.0%、副業系で47.6%だった。※フリーランス新法の対象である、企業・団体相手から業務委託をうけている人に限定して聴取。
- 要素別では、【契約トラブルの防止】の「期待できる（計）」が高く、独立系で37.8%、副業系で49.0%。副業系では【トラブルの際に自己の権利を主張しやすくなること】も49.0%で並んだ。
- 一方で、独立系フリーランスでは【発注元との交渉力の向上】【育児・介護がしやすくなること】において「期待できない（計）」が「期待できる（計）」を上回る結果。

提示した 説明内容

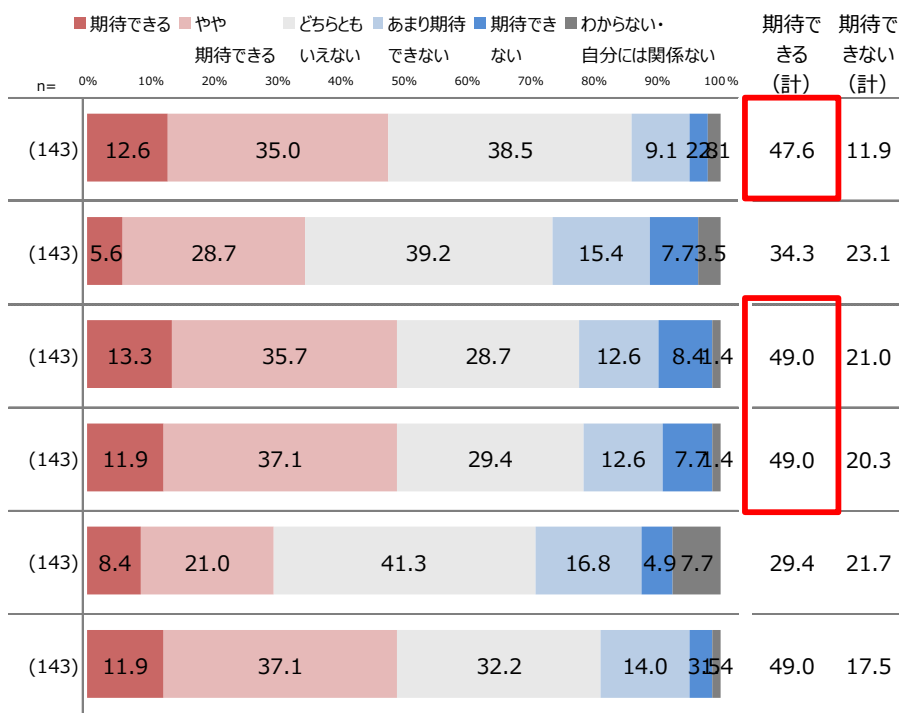
事業者間の業務委託におけるフリーランスの取引上の弱い立場に着目し発注事業者とフリーランスの業務委託に係る取引全般に妥当する、業種横断的に共通する最低限の規律を設ける。それによって、フリーランスに係る①取引の適正化、②就業環境の整備を図る。

①取引条件の明示義務（取引の条件を書面または電磁的方法により明記することの義務化）
 ②期日における報酬支払義務（業務完了後60日以内に支払期日を決めて支払う※再委託の場合は30日）
 ③発注事業者の禁止行為の規定（受領拒否・報酬減額・返品・買いたたき・購入強制・内容変更／やり直し等の禁止）
 ④募集情報の的確表示義務（募集する際は虚偽・誤解を生じる表示をしてはならない）
 ⑤育児介護等と業務の両立に対する配慮義務（フリーランスからの申し出に応じて出産育児介護と両立できるよう必要な配慮をすること）
 ⑥ハラスメント対策に係る体制整備義務（相談対応のための体制整備、相談を行ったことによる不利益な取り扱いを禁止）
 ⑦中途解約等の事前予告。理由開示義務（中途解除をする場合は原則30日前までに予告する）

独立系フリーランス



副業系フリーランス



回答対象：企業・団体から業務委託をうけることがある人

TOPIC

【TOPIC】会社員時との比較～元正社員に注目～

■ 正社員からフリーランスに独立した人の6割弱が、「私生活の幸福度」が会社員時より増えたと回答

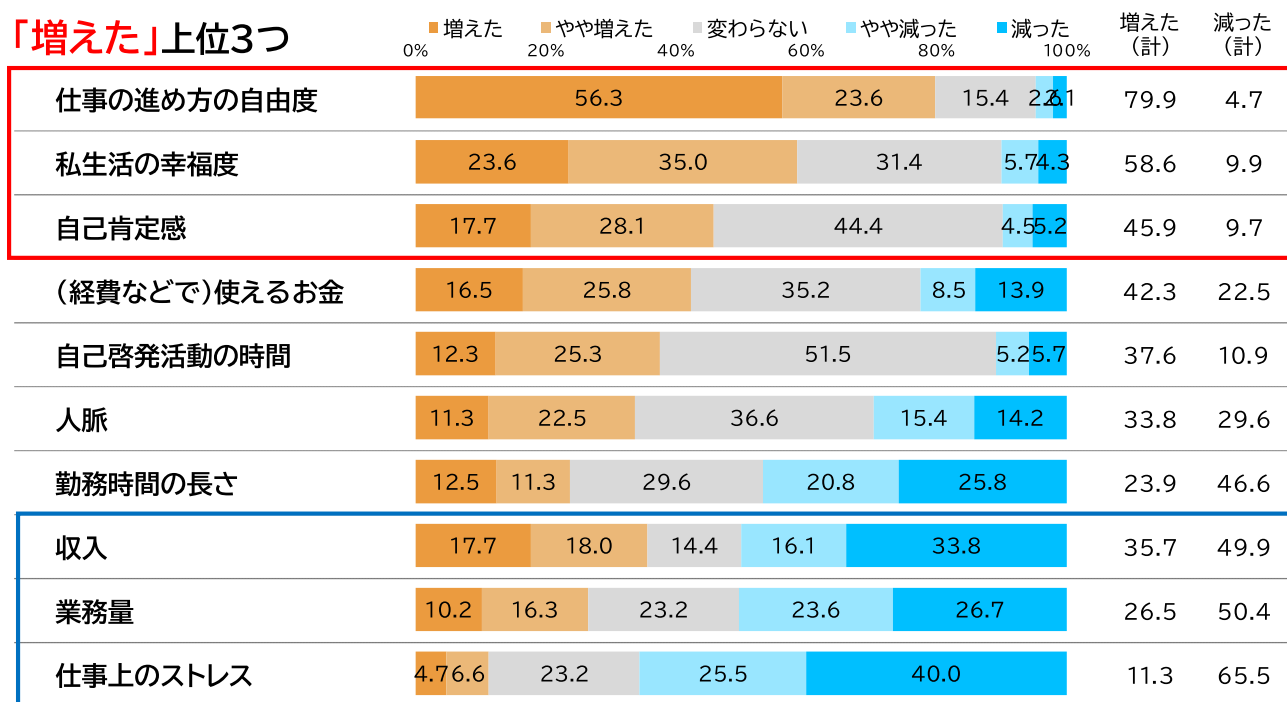
■ 収入は主に職種によって減った人と増えた人両方がみられる。

- 元会社員（正社員）で現在フリーランスとして独立している人に、働き方の違いを聞いたところ、「（会社員時代より）増えた」回答は「仕事の進め方の自由度（79.9%）」が最も多く、次いで「私生活の幸福度（58.6%）」となった。対して、「（会社員時代より）減った」回答は「仕事上のストレス（65.5%）」が最も多く、私生活も含めて充実している様子がうかがえた。
- 一方で収入については「増えた計」が35.7%、「減った計」が49.9%と、回答が分かれた。具体的な金額をみると、[ITエンジニア・開発系]は約73万円増加、[編集・ライター・印刷系]は約95万円減少しているなど、職種による違いがみられた。

※独立系フリーランスのうち、前職が正社員だった人に絞って集計（n=423）

会社員(正社員)の時と比べて・・・

「増えた」上位3つ



「減った」上位3つ

		n=	前職の年収 (平均:万円)	フリーランス としての収入 ※経費除く (平均:万円)	差額 (フリーランス - 前職)
全体		(324)	473.7	482.4	+8.7
職種別	クリエイティブ系	(65)	396.9	393.2	-3.7
	ITエンジニア・開発系	(90)	491.8	564.9	+73.0
	編集・ライター・印刷系	(37)	457.5	362.9	-94.6
	事務・バックオフィス系	(28)	508.0	441.5	-66.5

※職種はnが約30以上のもののみ抜粋(外れ値は除外して計算)

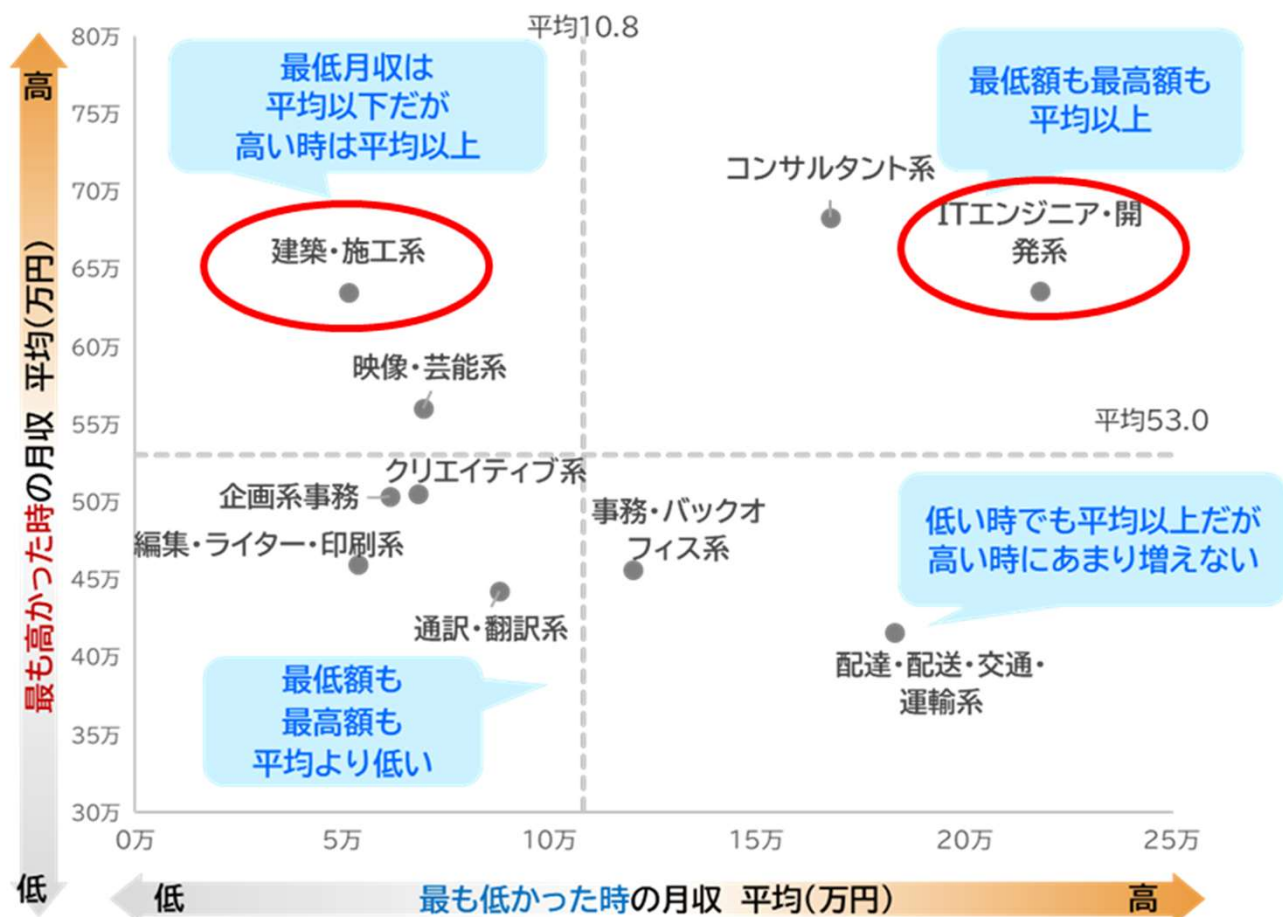
【TOPIC】最高月収と最小月収～収入の不安定さのリアル～

■ 独立系フリーランスの最高月収は平均53.5万円、最低月収は平均11.3万円。

■ 職種によって異なる「不安定さ」がみられる。

- 直近1年間の最高月収と最低月収をそれぞれ聞いたところ、独立系フリーランスの最高月収は「50～80万円未満（18.1%）」が最多となり、平均すると53.5万円。一方で最低月収は「なし（37.6%）」が最多で、平均すると11.3万円となり、毎月一定の収入がある会社員とは違った不安定さがみられた。（P73参照）
- また、職種別にみると[ITエンジニア・開発系]や[コンサルタント系]は最高月収・最低月収どちらも職種平均より高く、[建築・施工系]は最低月収は平均以下だが最高月収は職種平均以上と、職種によって異なる不安定さがあった。

※回答対象：独立系フリーランス（不明・不良回答は集計から除く）
点線はすべての職種の平均スコア



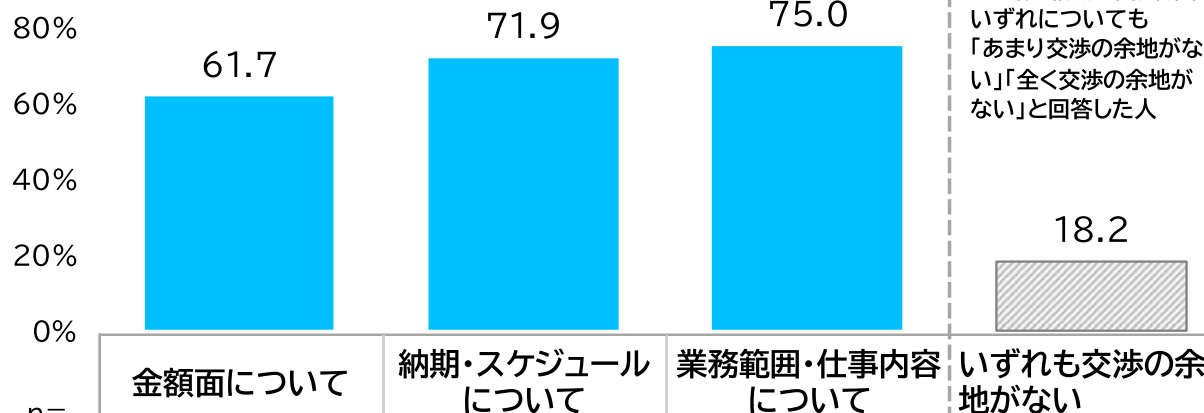
【TOPIC】取引先と交渉できる余地はあるか※フリーランス新法対象者に絞って集計

■ 業務委託を受けるフリーランスの約5人に1人が取引先との金額・納期・仕事内容「いずれも交渉の余地なし」

- フリーランスとして独立し、企業・団体から業務委託をされている人に、取引先と交渉できることについて聞いたところ、「業務範囲・仕事内容について（75.0%）」、「納期・スケジュールについて（71.9%）」、「金額面について（61.7%）」と、それぞれ6割以上が「交渉ができる余地がある※1」と答えた。一方で、「いずれも交渉の余地がない（18.2%）」は約5人に1人となり、取引先に対して主張や意見をすることが難しい人も一定数いることがわかる。
- 「金額面について」職種別に交渉余地をみると、[企画系事務]が84.4%で最も高く、次いで[コンサルタント系]が82.4%となった。最も低いのは[通訳・翻訳系]で35.9%と、職種によって交渉の余地に差があった。

※交渉できる余地がある：「十分交渉の余地がある」「ある程度交渉の余地がある」の合計値

■「十分交渉の余地がある」+「ある程度交渉の余地がある」のスコア



n=		金額面について	納期・スケジュールについて	業務範囲・仕事内容について	いずれも交渉の余地がない
全体 (545)		61.7	71.9	75.0	18.2
職種別	クリエイティブ系 (128)	68.8	72.7	75.0	18.8
	ITエンジニア・開発系 (132)	59.1	68.2	74.2	19.7
	編集・ライター・印刷系 (72)	54.2	75.0	75.0	18.1
	コンサルタント系 (34)	82.4	85.3	85.3	8.8
	通訳・翻訳系 (39)	35.9	66.7	64.1	25.6
	企画系事務(マーケ・広報) (32)	84.4	78.1	84.4	6.3
	事務・バックオフィス系 (40)	57.5	82.5	82.5	10.0

※n=30以上の職種のみ抜粋して掲載

■:全体より10pt以上高い ■:全体より10pt以上低い

調査結果詳細

1-1.【フリーランスの就業実態】前職・本職との関係

【独立系】前職の就業形態（Q1_1）

独立系



- 独立系フリーランスの前職の就業形態は「正社員」が54.5%で突出し、次いで「自営業主」が8.9%で続く。
- [映像・芸能系]は「無職・働いていなかった」が21.3%、「学生」が14.9%でそれぞれ全体より10pt以上高い。

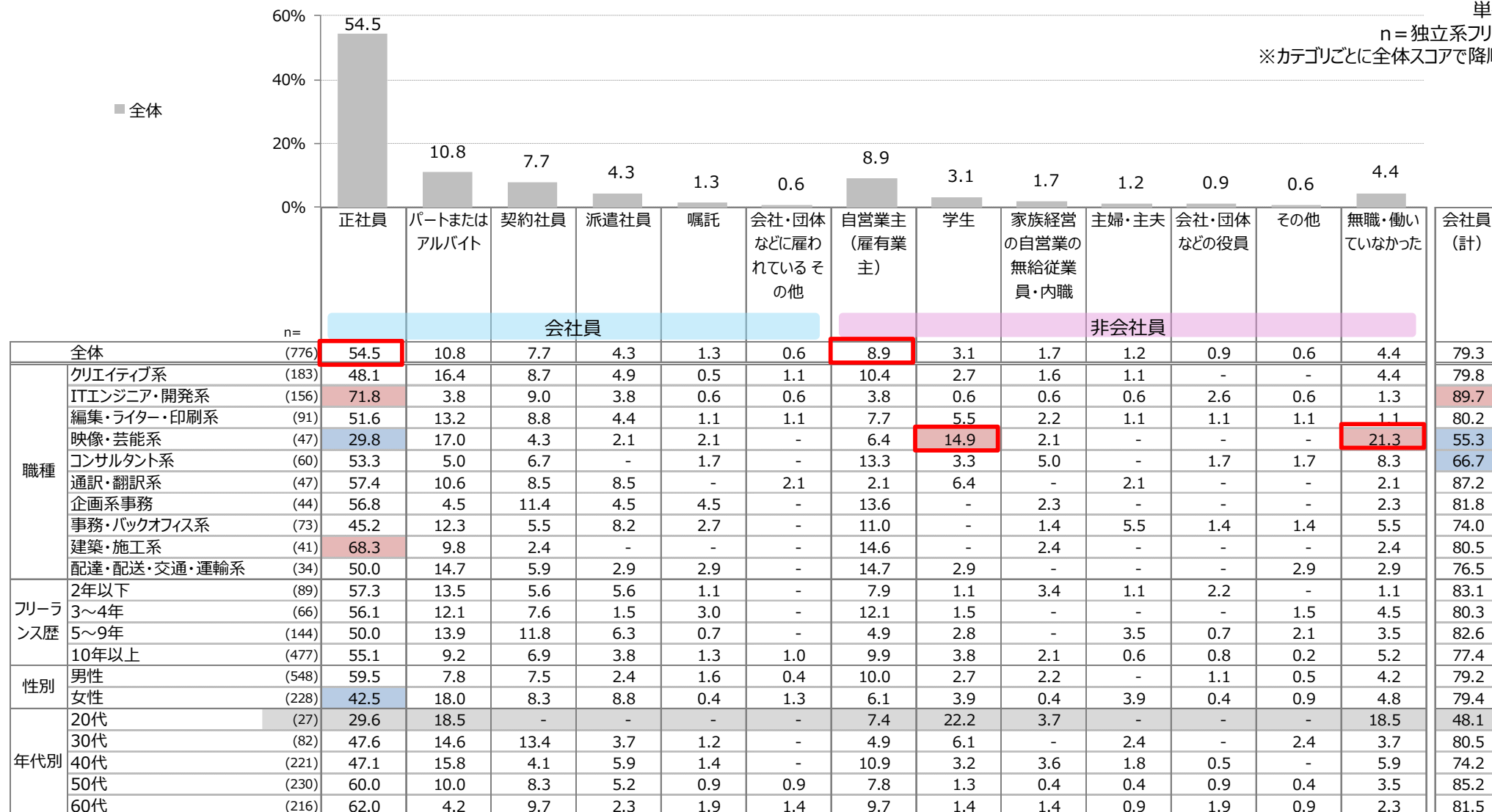
Q1S1 現在フリーランスの仕事のみ行っている人は「フリーランスを始める前（直近）の」職業・就業の形態として最も近いものをお知らせください。

※複数該当する場合は主なものをお知らせください。[フリーランスを始める前（直近）の職業・就業形態]

単位：%

n = 独立系フリーランス

※カテゴリごとに全体スコアで降順ソート



■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

【副業系】本職の就業形態（Q1_2）

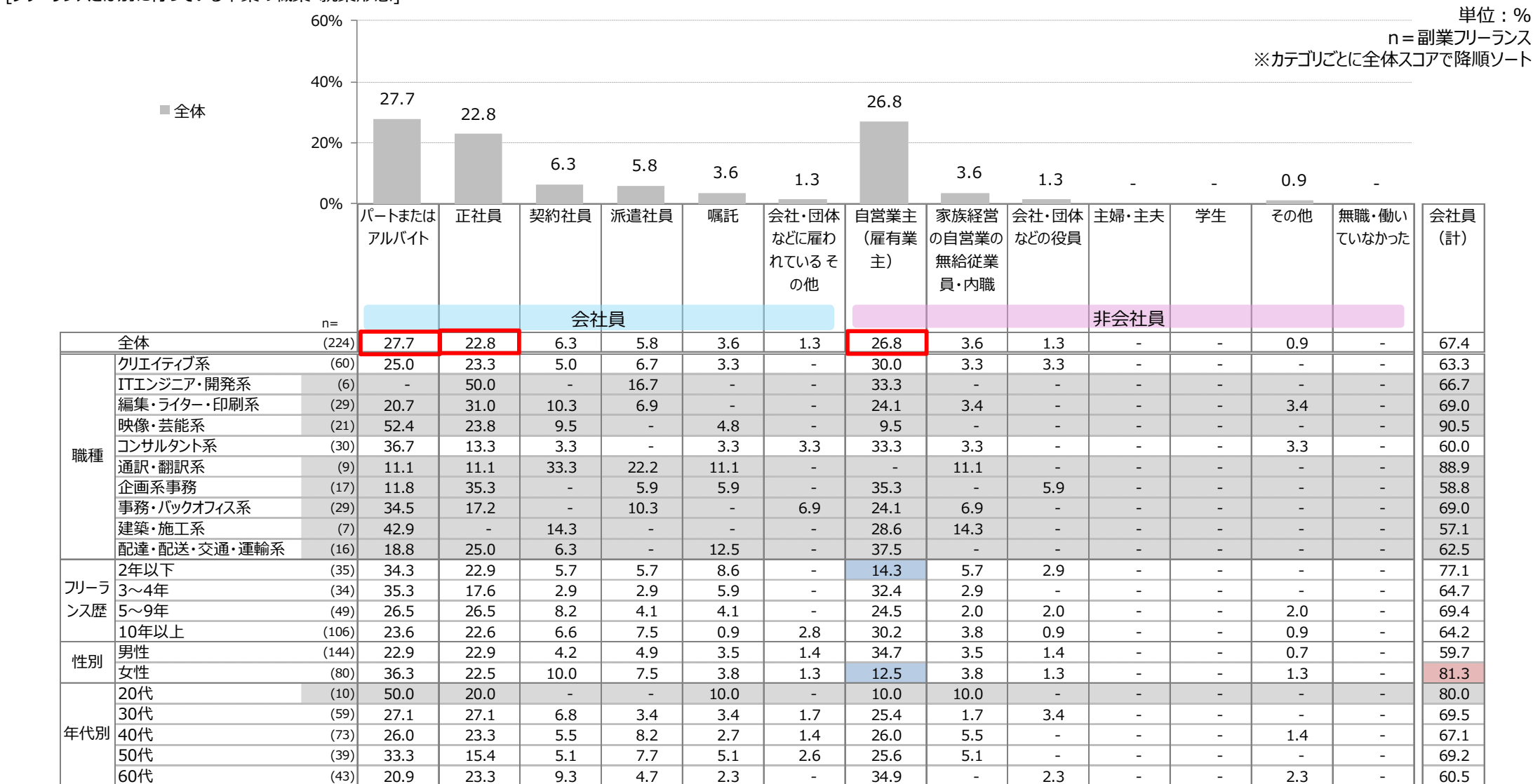
副業系



- 副業系フリーランスの本業の就業形態は「パートまたはアルバイト」が27.7%、「自営業主」が26.8%で上位に並び、「正社員」が22.8%で続く。

Q1S2 副業・兼業としてフリーランスを行っている人は「本業の」職業・就業の形態として最も近いものをお知らせください。※複数該当する場合は主なものをお知らせください。

[フリーランスとは別に行っている本業の職業・就業形態]



【独立系】前職の職種（Q2_1）

独立系

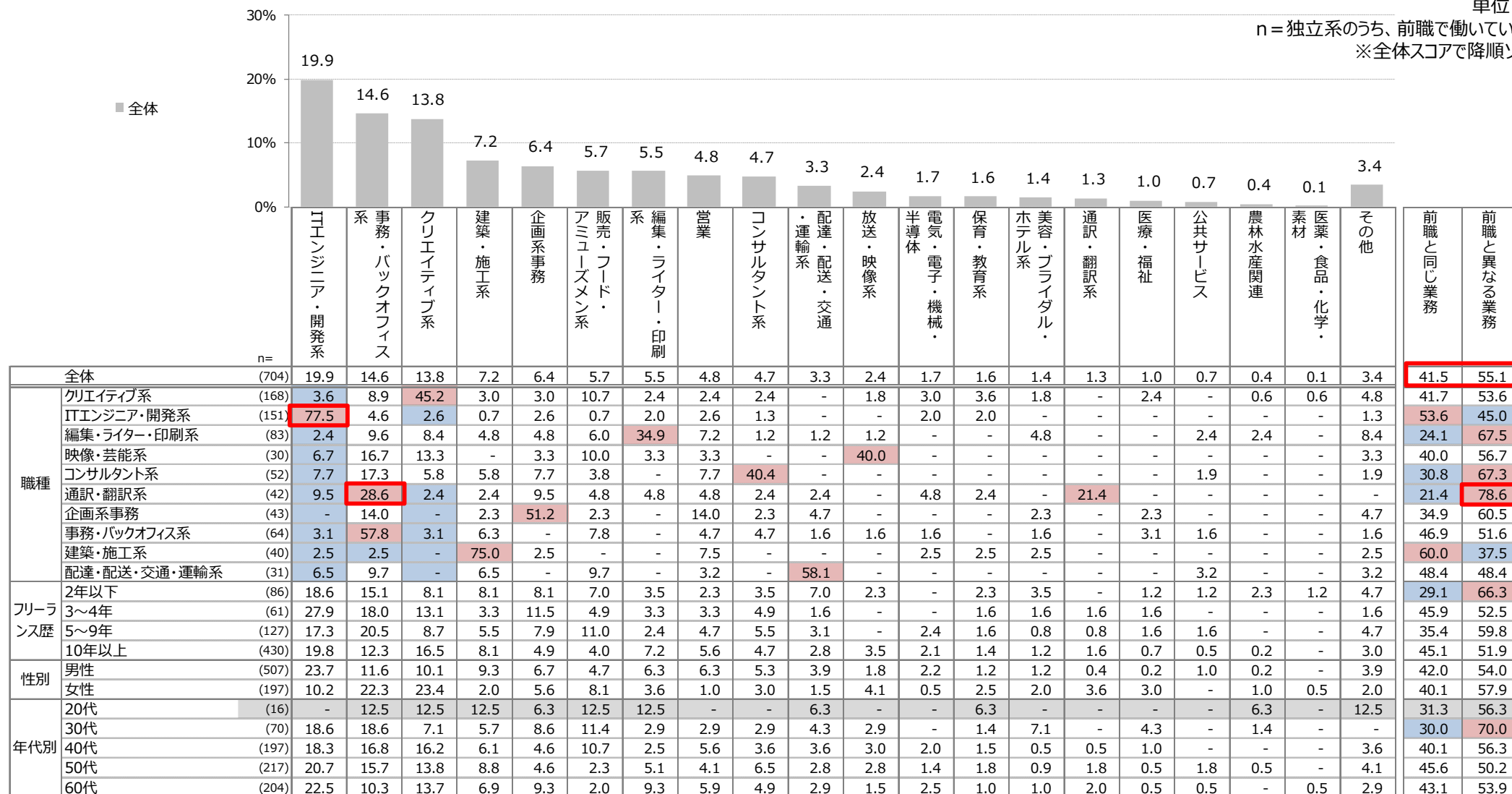


- 独立系フリーランスの前職の業務は、「前職と同じ業務」が41.5%、前職と異なる業務が55.1%。
- 職種別にみると[IT・エンジニア]は前職の分類「ITエンジニア・開発系」が77.5%で、大分類で前職とフリーランスの職種が同じ人が他職種と比べて多い。
- [通訳・翻訳系]の前職は「通訳・翻訳系」（21.4%）よりも「事務・バックオフィス系」（28.6%）が高く、前職と異なる業務の人が8割弱を占める。

NQ2_S1 現在フリーランスの仕事のみ行っている人は「フリーランスを始める前（直近）に主に携わっていた業務」についてお知らせください。※複数該当する場合は主なものをお知らせください。
 【フリーランスを始める前（直近）の仕事の業務】

単位：%

n = 独立系のうち、前職で働いていた人
 ※全体スコアで降順ソート



■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

【副業系】本職の職種（Q2_2）

副業系



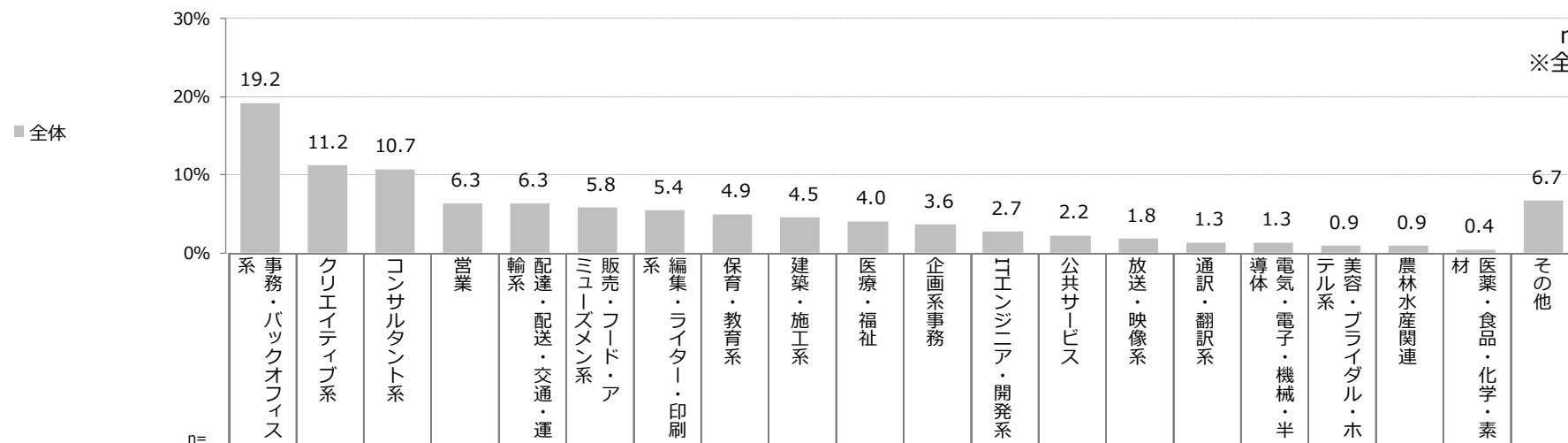
- 副業系フリーランスの本職の業務は「本職と異なる業務」が66.1%で「本職と同じ業務（27.2%）」の2倍以上。

NQ2_S2 副業・兼業としてフリーランスを行っている人は「本業で現在携わっている主な業務」についてそれぞれお知らせください。※複数該当する場合は主なものをお知らせください。

【フリーランスとは別に行っている本業の業務】

単位：%

n = 副業系フリーランス
※全体スコアで降順ソート



全体		(224)	19.2	11.2	10.7	6.3	6.3	5.8	5.4	4.9	4.5	4.0	3.6	2.7	2.2	1.8	1.3	1.3	0.9	0.9	0.4	6.7	27.2	66.1
職種	クリエイティブ系	(60)	20.0	31.7	1.7	1.7	3.3	8.3	6.7	10.0	1.7	1.7	1.7	-	-	-	-	1.7	-	1.7	-	8.3	26.7	65.0
	ITエンジニア・開発系	(6)	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	16.7	-	50.0	16.7	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
	編集・ライター・印刷系	(29)	13.8	3.4	10.3	6.9	-	10.3	20.7	-	3.4	6.9	3.4	3.4	-	-	3.4	-	-	3.4	-	10.3	13.8	75.9
	映像・芸能系	(21)	9.5	4.8	-	4.8	14.3	9.5	4.8	9.5	9.5	9.5	-	-	-	19.0	-	-	-	-	-	4.8	19.0	76.2
	コンサルタント系	(30)	13.3	-	43.3	13.3	3.3	-	3.3	3.3	3.3	3.3	-	-	6.7	-	-	3.3	-	-	-	3.3	36.7	60.0
	通訳・翻訳系	(9)	33.3	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-	-	22.2	-	-	22.2	-	-	-	-	11.1	11.1	77.8
	企画系事務	(17)	23.5	5.9	-	17.6	-	-	-	-	-	5.9	29.4	-	-	-	-	5.9	5.9	-	-	5.9	17.6	76.5
	事務・バックオフィス系	(29)	37.9	6.9	20.7	10.3	-	-	-	-	3.4	3.4	-	-	6.9	-	-	-	3.4	-	3.4	3.4	31.0	65.5
	建築・施工系	(7)	14.3	-	14.3	-	14.3	-	-	-	42.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	42.9	42.9
	配達・配送・交通・運輸系	(16)	12.5	6.3	-	-	43.8	18.8	-	-	6.3	-	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-	6.3	43.8	50.0
フリーランス歴	2年以下	(35)	22.9	11.4	17.1	11.4	-	2.9	8.6	5.7	5.7	2.9	2.9	2.9	2.9	-	-	-	-	-	-	2.9	28.6	68.6
	3～4年	(34)	17.6	20.6	11.8	5.9	8.8	11.8	-	5.9	2.9	5.9	-	-	-	2.9	-	-	2.9	-	2.9	-	47.1	52.9
	5～9年	(49)	18.4	12.2	8.2	6.1	10.2	4.1	4.1	2.0	4.1	4.1	4.1	2.0	2.0	2.0	-	4.1	2.0	-	-	10.2	18.4	71.4
	10年以上	(106)	18.9	7.5	9.4	4.7	5.7	5.7	6.6	5.7	4.7	3.8	4.7	3.8	2.8	1.9	2.8	0.9	-	1.9	-	8.5	24.5	67.0
性別	男性	(144)	14.6	9.7	12.5	6.9	8.3	4.9	5.6	4.2	6.3	2.8	4.9	2.1	2.8	2.8	0.7	2.1	0.7	1.4	0.7	6.3	31.3	62.5
	女性	(80)	27.5	13.8	7.5	5.0	2.5	7.5	5.0	6.3	1.3	6.3	1.3	3.8	1.3	-	2.5	-	1.3	-	-	7.5	20.0	72.5
年代別	20代	(10)	10.0	10.0	-	20.0	-	20.0	10.0	10.0	-	-	-	-	10.0	10.0	-	-	-	-	-	-	20.0	80.0
	30代	(59)	15.3	20.3	6.8	8.5	6.8	5.1	5.1	5.1	6.8	5.1	5.1	-	1.7	1.7	-	1.7	1.7	-	1.7	1.7	28.8	69.5
	40代	(73)	26.0	5.5	13.7	5.5	9.6	4.1	5.5	2.7	2.7	8.2	-	2.7	-	2.7	-	2.7	1.4	-	-	6.8	30.1	63.0
	50代	(39)	15.4	12.8	15.4	5.1	5.1	5.1	-	7.7	2.6	-	2.6	2.6	2.6	-	7.7	-	-	5.1	-	10.3	20.5	69.2
	60代	(43)	18.6	7.0	9.3	2.3	2.3	7.0	9.3	4.7	7.0	-	9.3	7.0	4.7	-	-	-	-	-	-	11.6	27.9	60.5

■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

【独立系】前職の職種経験年数（Q3_9）

独立系



- 独立系フリーランスの前職の職種経験年数は「20年以上」「10～14年」がそれぞれ17.9%、「2～3年」が17.2%で並び、平均すると10.5年。
- （フリーランスの）職種別では、[コンサルタント系]で「20年以上」が36.6%で全体より10pt以上高く、平均13.3年。[通訳・翻訳系]は「2年～3年」が28.6%で全体より10pt以上高い。

NQ3_S9 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。

[Q3S9 フリーランスとして働く前の業務の経験年数（年）]

単位：%

n = 独立系のうち、前職で働いていた人



※平均値は相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション
 ■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

【副業系】本職の職種経験年数（Q3_10）

副業系

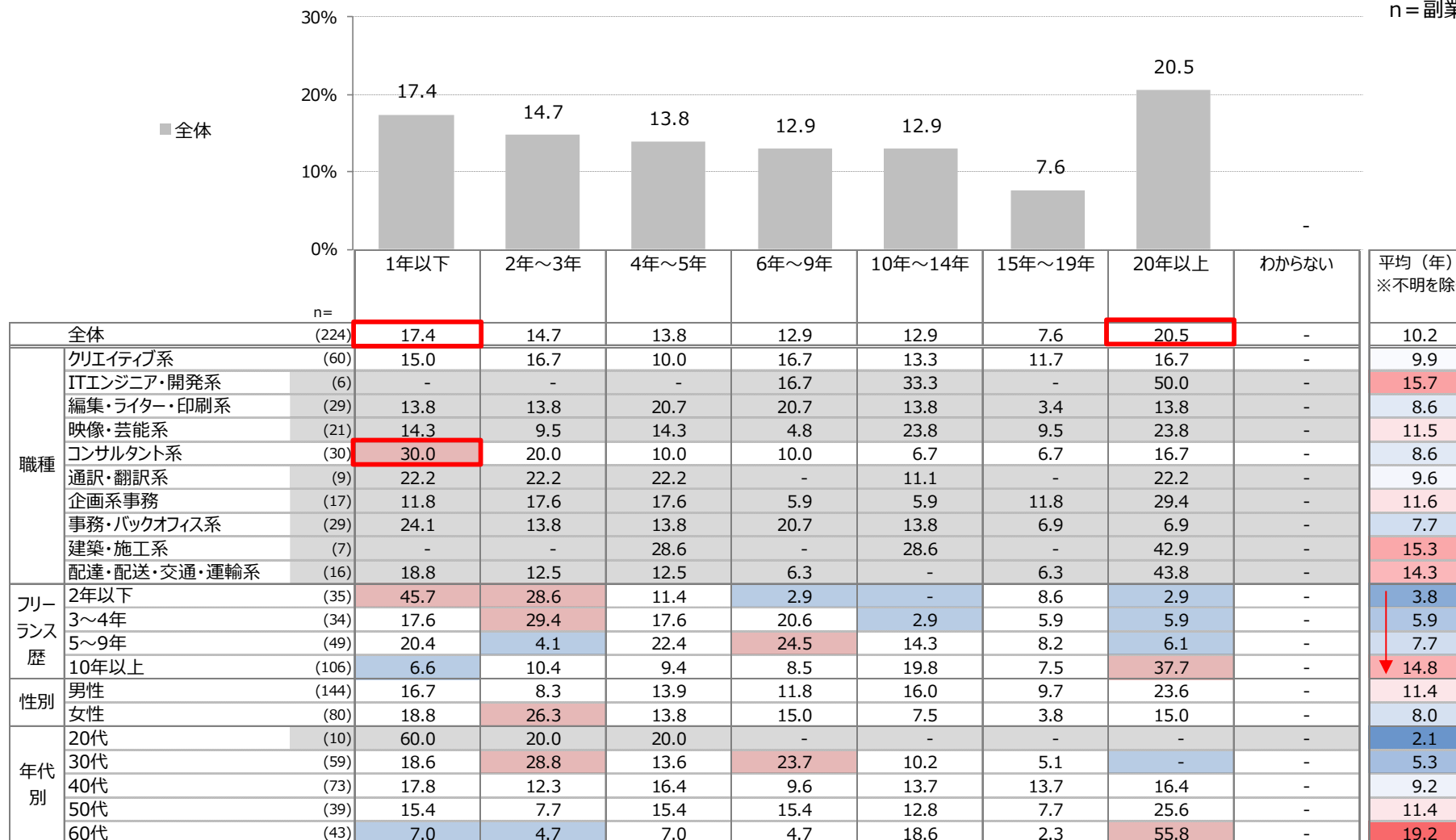


- 副業系フリーランスの本職の職種経験年数は「20年以上」が20.5%で最多、次いで「1年以下」が17.4%。平均すると10.2年。
- （フリーランスの）職種別では、[コンサルタント系]で「1年以下」が30.0%で全体より10pt以上高い。
- フリーランス歴が長いほど、平均年数が増加傾向。

NQ3_S10 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。

[Q3S10 本業の業務の経験年数（年）]

単位：%
n = 副業系フリーランスの人



※平均値は相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション
 ■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

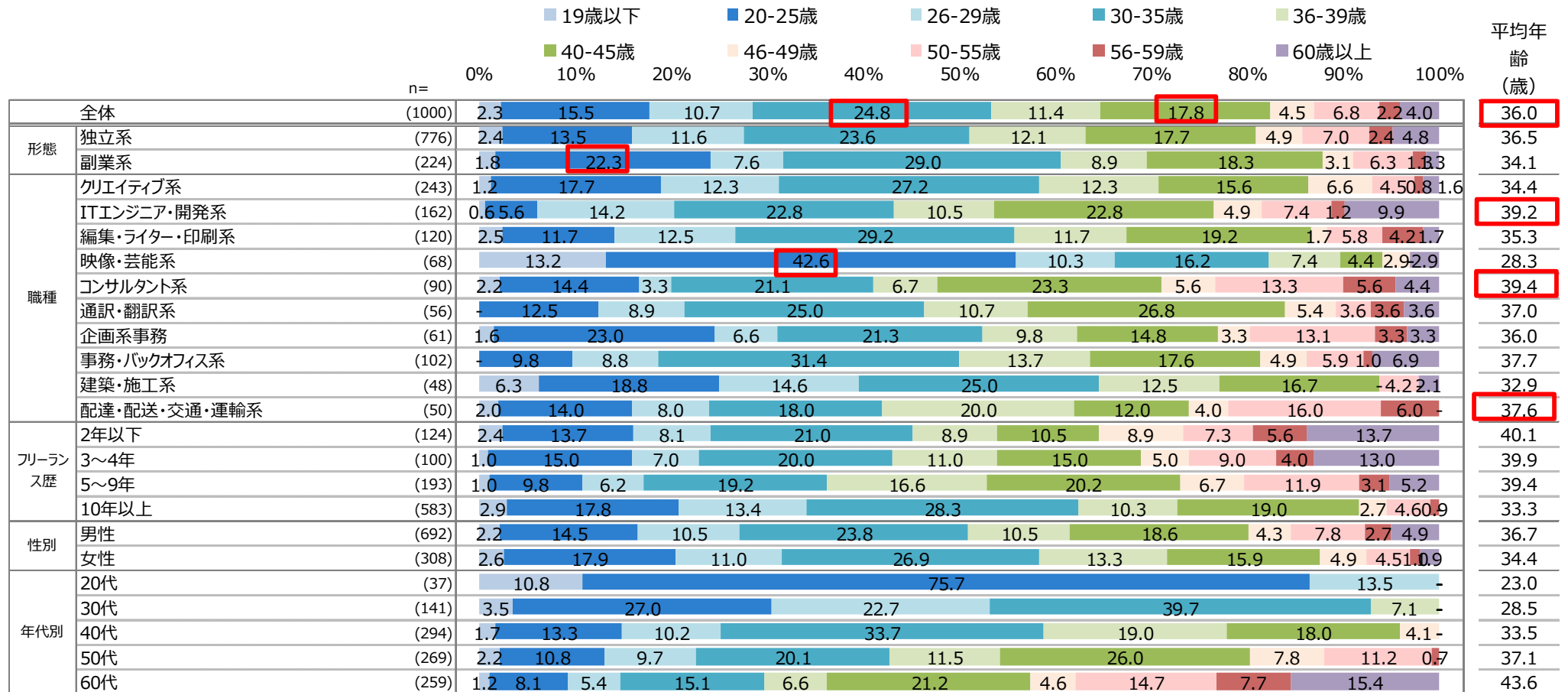
1-2.【フリーランスの就業実態】業務内容・時間・場所

フリーランス開始年齢（Q3_1）

- フリーランスを開始した年齢は「30-35歳」が24.8%で最も多く、次いで「40-45歳」が17.8%で続く。平均すると36.0歳。
- [副業系]は[独立系]と比べて平均開始年齢が約2歳若く、「20-25歳」が2割強を占める。
- 職種別では[映像・芸能系]で「20-25歳」が42.6%を占め、平均28.3歳と開始年齢の若さが目立つ。対して[ITエンジニア・開発系][コンサルタント系][配達・配送・交通・運輸系]は平均開始年齢が40歳近い。

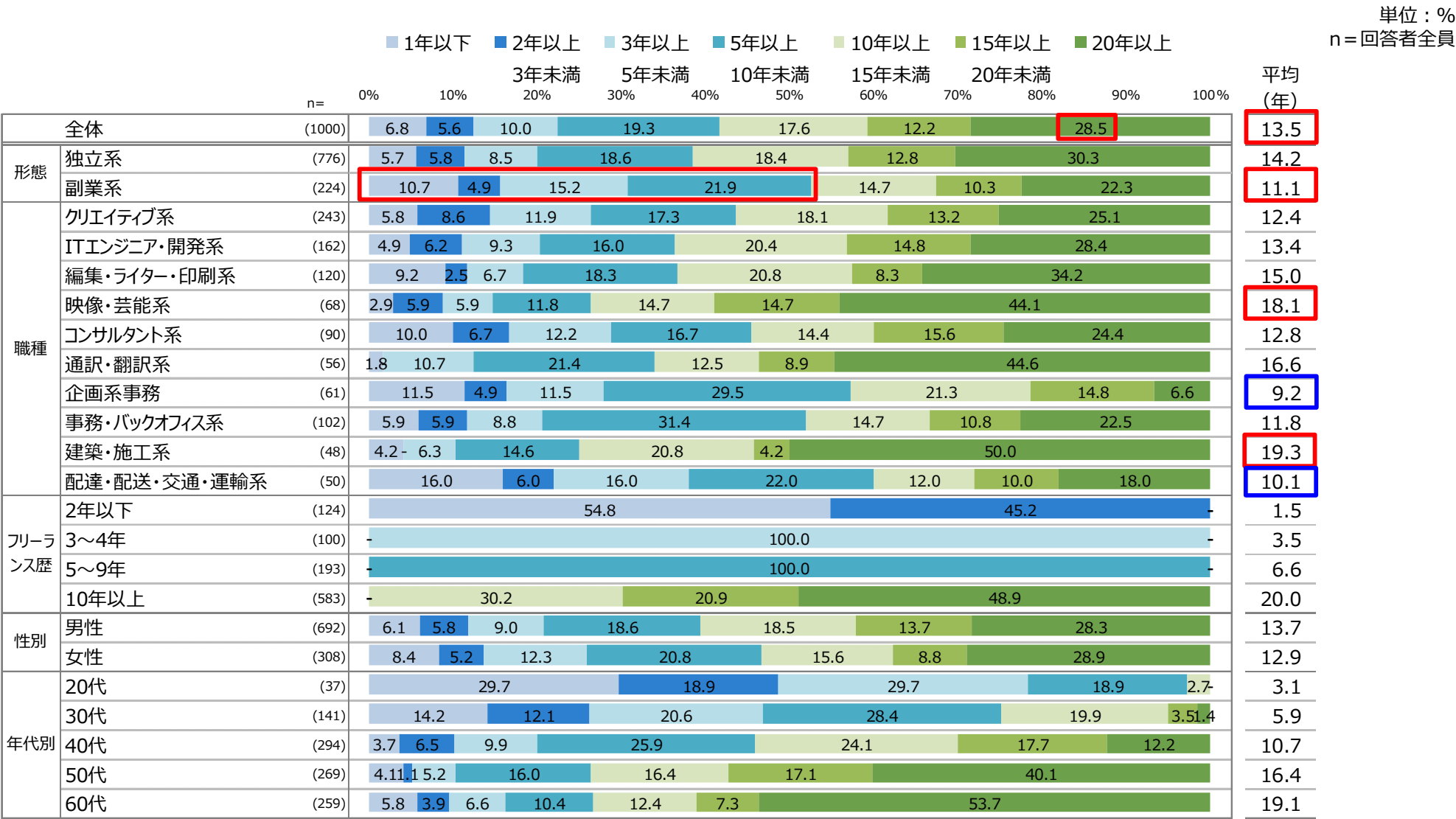
Q3_S1 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。[Q3S1 フリーランスとして仕事を始めた年齢（〇歳から）]

単位：％
n = 回答者全員



- フリーランスとして働いた年数（フリーランス歴）は「20年以上」が28.5%で最も多く、平均すると13.5年。副業系は10年未満が半数近くを占め、平均11.1年。
- 職種別では[建築・施工系]が平均19.3年、[映像・芸能系]が平均18.1年で相対的に長く、[企画系事務（平均9.2年）][配達・配送・交通・運輸系（平均10.1年）]が相対的に短い。
- 年代が上がるほど平均年数が上昇傾向にあり、[20代]では「1年以下」が29.7%を占め、[60代]では「20年以上」が半数以上を占める。

Q3_S3 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。[Q3S3 フリーランスとして働いた年数（年）]

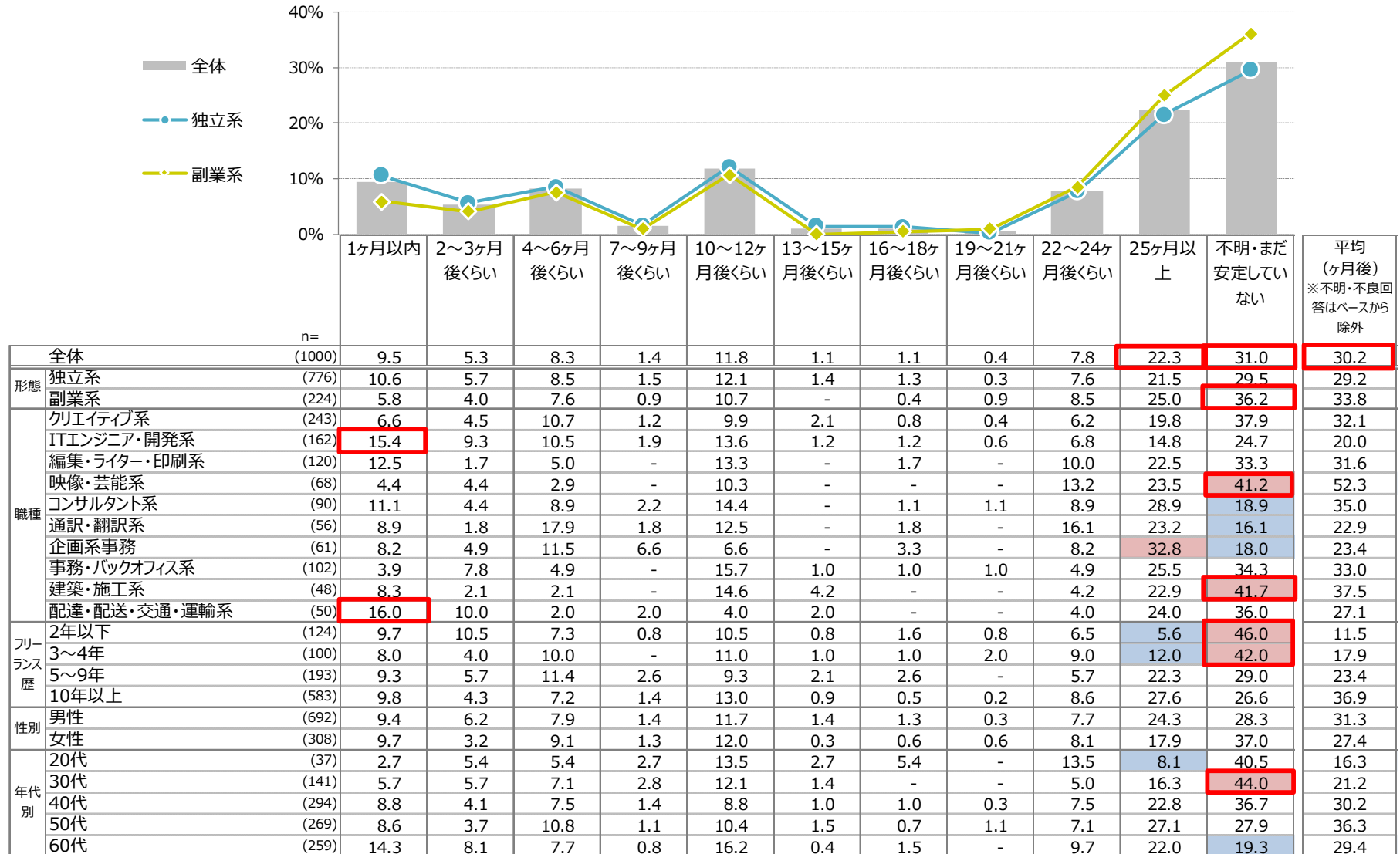


フリーランスとして軌道にのった時期（Q3_2）

- フリーランスとして軌道にのったと感じた時期は、「不明・まだ安定していない」が31.0%で最多で、独立系よりも副業系が多い。職種別では[映像・芸能系][建築・施工系]、フリーランス歴では4年以下、年代では30代で「不明・まだ安定していない」が全体より10pt以上高い。
- 軌道にのった回答では「（フリーランス開始から）25ヶ月以上」が22.3%で最多で平均すると30.2ヶ月後。
- [ITエンジニア・開発系][配達・配送・交通・運輸系]は「1ヶ月以内」が15%以上で早く軌道にのった人が他職種と比べて多い。

Q3_S2 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。[Q3S2 フリーランスとして（軌道にのった）依頼が安定したと感じた時期（〇ヶ月後くらい）]

単位：％
n = 回答者全員



フリーランスとして軌道にのった時期 × 業務経験 (Q3_2)

- フリーランスとして軌道にのった時期を前職・本職の業態別にみると前職・本業が[非正規社員]だった場合[正社員]や[役職・自営・その他]と比べて「まだ安定していない」が高い。
- フリーランスの職種が前職と同じ職種の方が異なる職種よりも「まだ安定していない」が10pt以上低く、同じ職種の中でも職種歴が長いほど、軌道に乗るまでの平均期間が短くなる傾向。

Q3_S2 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。[Q3S2 フリーランスとして（軌道にのった）依頼が安定したと感じた時期（〇ヶ月後くらい）]

単位：％
n＝回答者全員

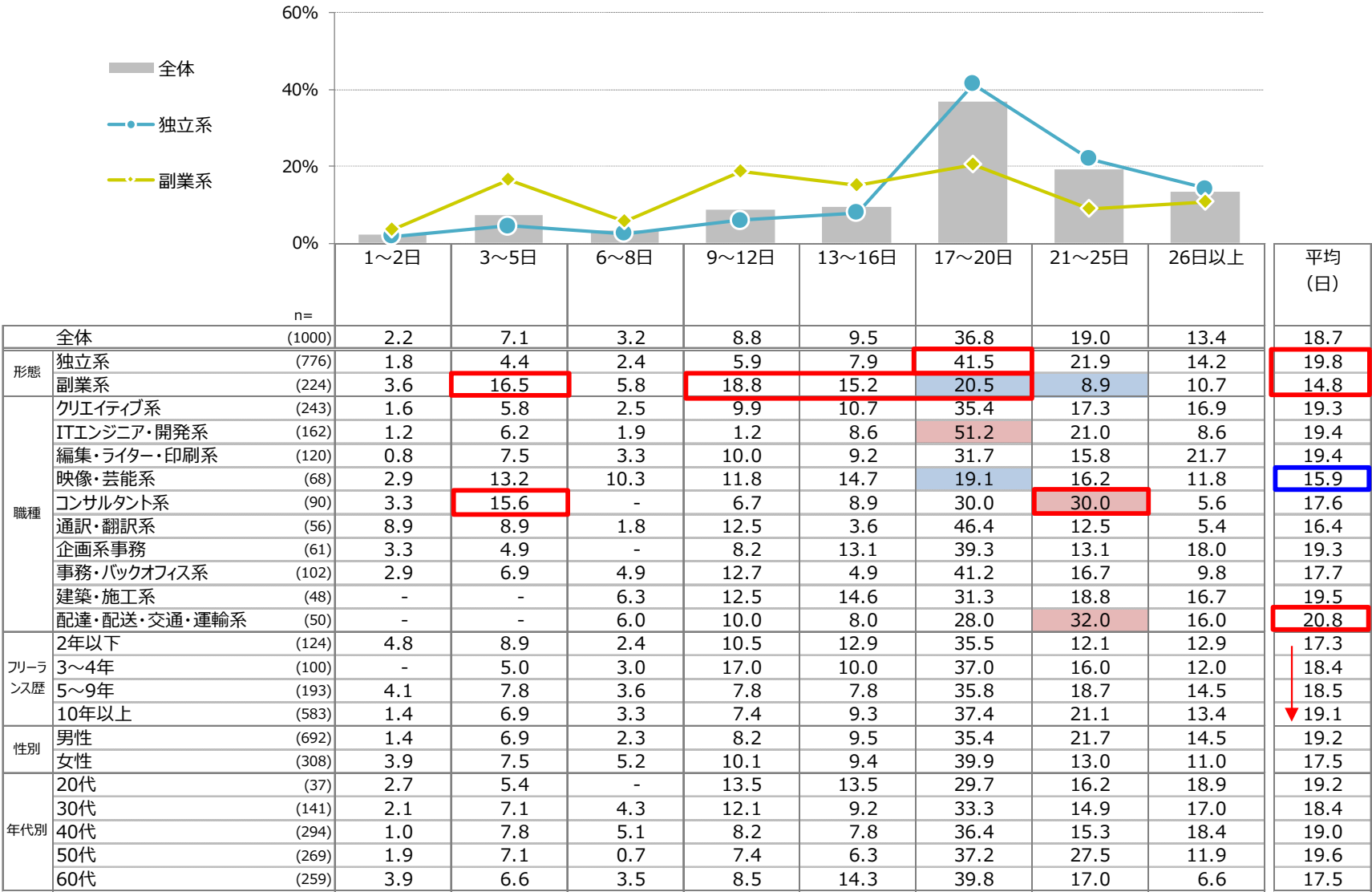
n＝		1ヶ月以内	2～3ヶ月後くらい	4～6ヶ月後くらい	7～9ヶ月後くらい	10～12ヶ月後くらい	13～15ヶ月後くらい	16～18ヶ月後くらい	19～21ヶ月後くらい	22～24ヶ月後くらい	25ヶ月以上	不明・まだ安定していない	平均（ヶ月後） ※不明・不良回答はベースから除外
全体 (1000)		9.5	5.3	8.3	1.4	11.8	1.1	1.1	0.4	7.8	22.3	31.0	30.2
前職の業態	正社員 (423)	11.8	7.1	10.9	1.4	13.0	2.1	0.7	0.2	8.0	20.3	24.3	28.7
	非正規社員 (192)	9.4	4.7	4.7	1.6	9.4	1.0	1.6	0.5	7.8	18.2	41.1	22.9
	役員・自営、家族従業、その他 (94)	10.6	2.1	6.4	3.2	14.9	-	3.2	-	3.2	29.8	26.6	34.5
	主夫・主婦 (9)	11.1	-	22.2	-	11.1	-	11.1	-	11.1	22.2	11.1	18.3
	学生 (24)	4.2	4.2	4.2	-	20.8	-	-	-	12.5	20.8	33.3	46.3
	非就業 (34)	5.9	5.9	5.9	-	2.9	-	-	-	8.8	32.4	38.2	45.4
本業の業態	正社員 (51)	3.9	3.9	7.8	2.0	5.9	-	-	2.0	11.8	37.3	25.5	49.3
	非正規社員 (100)	8.0	4.0	6.0	-	10.0	-	1.0	1.0	7.0	19.0	44.0	24.1
	役員・自営、家族従業、その他 (73)	4.1	4.1	9.6	1.4	15.1	-	-	-	8.2	24.7	32.9	33.0
フリーランス業務と前職の関係	前職と同じ業務 (292)	16.8	6.2	6.5	1.7	14.7	1.7	0.3	0.3	4.8	24.3	22.6	30.8
	業務歴3年未満 (37)	8.1	5.4	2.7	-	10.8	-	-	-	5.4	24.3	43.2	38.1
	業務歴3～4年 (28)	10.7	14.3	7.1	-	14.3	-	3.6	-	3.6	32.1	14.3	35.5
	業務歴5年以上 (227)	18.9	5.3	7.0	2.2	15.4	2.2	-	0.4	4.8	23.3	20.3	29.3
	前職と異なる業務 (388)	6.7	5.7	10.3	1.5	11.1	1.5	1.5	-	9.5	18.0	34.0	25.4

月の労働日数（Q3_4）

- フリーランスとしての月の労働日数は「17～20日」が36.8%で最多で[独立系]では41.5%を占める。[副業系]も「17～20日」が20.5%で最多だが「9～12日」「3～5日」「13～16日」も15%以上で回答が分散し、「21日以上」は独立系と比べて少ない。平均すると独立系は19.8日、副業系は14.8日で副業系が5日少ない結果。
- 職種別では[映像・芸能系]の平均日数が15.9日で最も少なく、[配達・配送・交通・運輸系]が20.8日で最も多い。[コンサルタント系]は「21～25日」が30%で全体より10pt以上高いが、「3～5日」も15.6%であり、ばらつきが大きい印象。
- フリーランス歴が長いほど、月の平均労働日数が増える傾向がみられた。

Q3_S4 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。[Q3S4 フリーランスとしての月の労働日数（一か月平均〇日程度）]

単位：%
n = 回答者全員



月の労働時間（Q3_5）

- フリーランスとしての月の労働時間は独立系と副業系で違いが大きく、独立系では「140時間以上200時間未満」が33.8%で最も多く、平均137.6時間。[副業系]では「20時間以上60時間未満」が30.4%で最多、平均70.1時間となり、独立系と比べて約半分となる。
- 職種別では[建築・施工系]が平均146.2時間、[ITエンジニア・開発系]が145.4時間で相対的に長く、[通訳・翻訳系]が93.5時間、[事務・バックオフィス系]が96.0時間で相対的に短い。
- フリーランス歴が長いほど労働時間の平均が長くなる傾向。また、女性は平均101.4時間で、男性（132.0時間）よりも30時間近く短い。

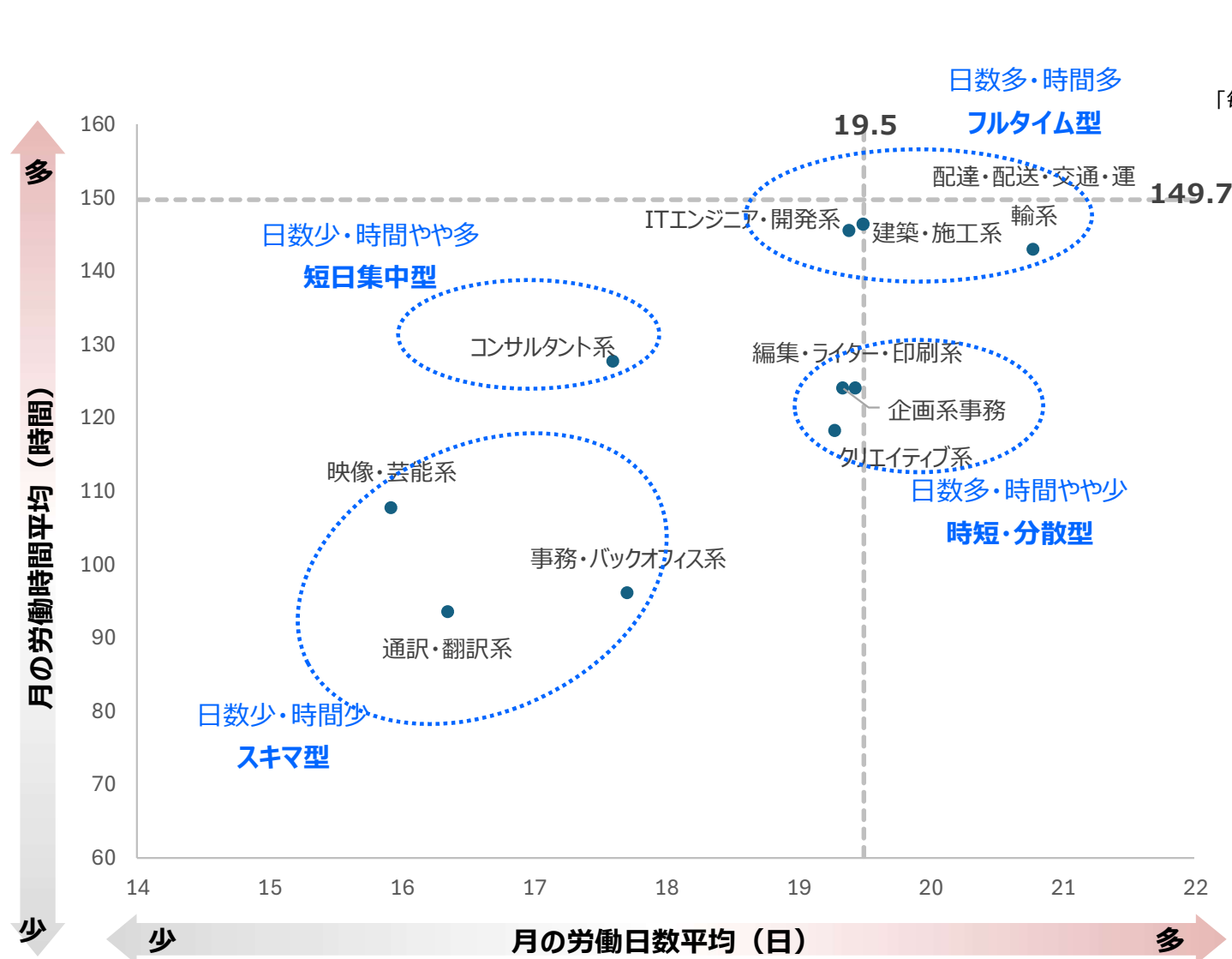
Q3_S5 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。※お手数ですが、単位がそれぞれ異なりますので注意の上ご入力ください。[Q3S5 フリーランスとしての月の労働時間（一か月平均〇時間程度）]



※平均値は相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション
■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

月の労働日数×労働時間（Q3_4,5）

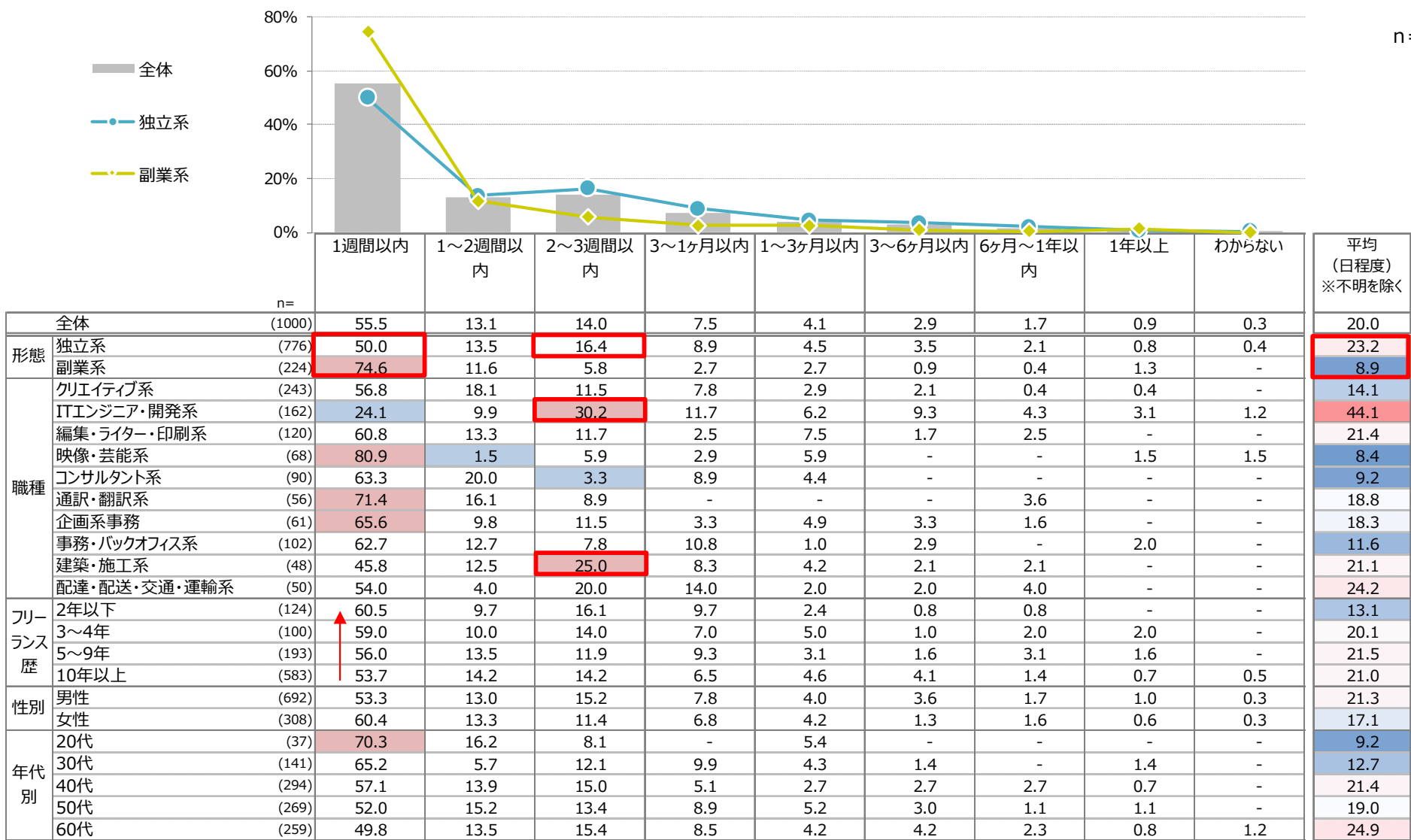
- 職種ごとの月の労働日数平均と労働時間平均を散布図にプロットし、厚生労働省「毎月勤労統計調査」の一般労働者と比較すると、
- [コンサルタント系]は労働日数が少な目で労働時間は長めな点から少ない日数で集中して働く様子が推察される。
- [映像・芸能系][事務バックオフィス系][通訳・翻訳系]は労働日数・労働時間ともに短さが目立つ。
- [建築・施工系][ITエンジニア・開発系][配送・交通・運輸系]は労働日数・労働時間ともに一般労働者と近い。
- [編集・ライター・印刷系][企画事務][クリエイティブ系]は労働日数は一般労働者と同程度だが、労働時間は短い時短・分散型と推察。



1案件あたりの業務日数（Q3_6）

- 1案件あたりの労働日数は独立系では「1週間以内」が50.0%で最も多く、「2～3週間以内」が16.4%で続く。平均すると23.2日。
- 副業系では「1週間以内」が74.6%と突出し、平均8.9日
- 職種別では概ねどの職種も「1週間以内」が半数以上で最多、[ITエンジニア・開発系][建築・施工系]は「2～3週間以内」が全体より10pt以上高い。
- フリーランス歴が短いほど、年代が低いほど「1週間以内」の比率が上昇傾向。

NQ3_S6 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。
[Q3S6 一案件当たりの業務日数（〇日程度）]



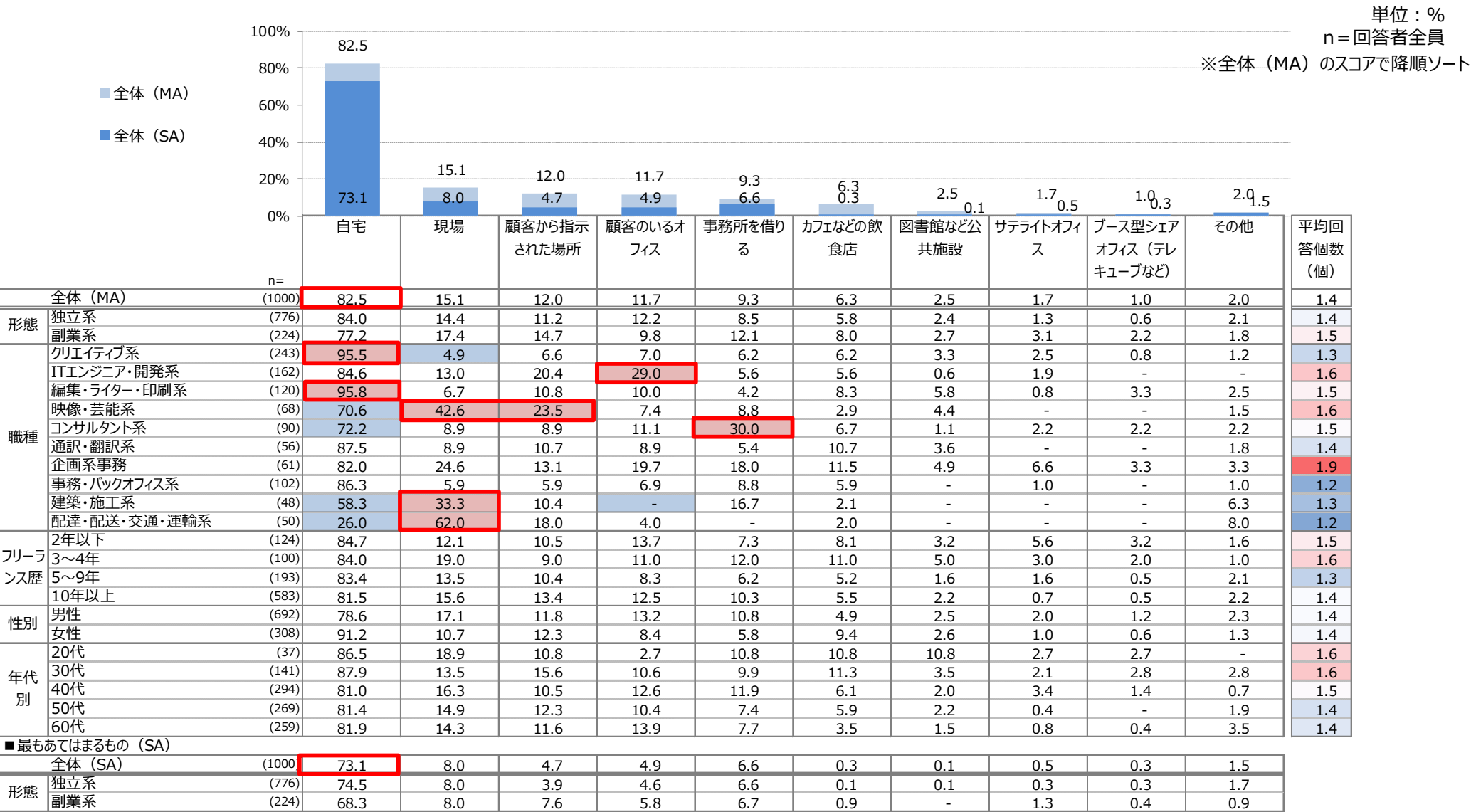
※平均値は相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション
■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

執務場所（Q4）



- フリーランスとしての執務場所は「自宅」が82.5%で最多。「最も多い場所」も「自宅」が73.1%で最多。
- 職種別では[クリエイティブ系][編集・ライター・印刷系]は「自宅」が9割以上を占める。[配送・配達・交通・運輸系]は「現場」が62.0%で最多。
- [ITエンジニア・開発系]は「顧客のいるオフィス（29.0%）」、[映像・芸能系]は「現場（42.6%）」「顧客から指示された場所（23.5%）」、「事務所を借りる（30.0%）」、[コンサルタント系]は「事務所を借りる（30.0%）」、[建築・施工系]は「現場（33.3%）」がそれぞれ全体より10pt以上高い。

Q4 普段、どのような場所でフリーランスの業務を行っていますか。あてはまるものをすべてお知らせください。その中で、最も業務を行うことが多い場所をひとつだけお知らせください。

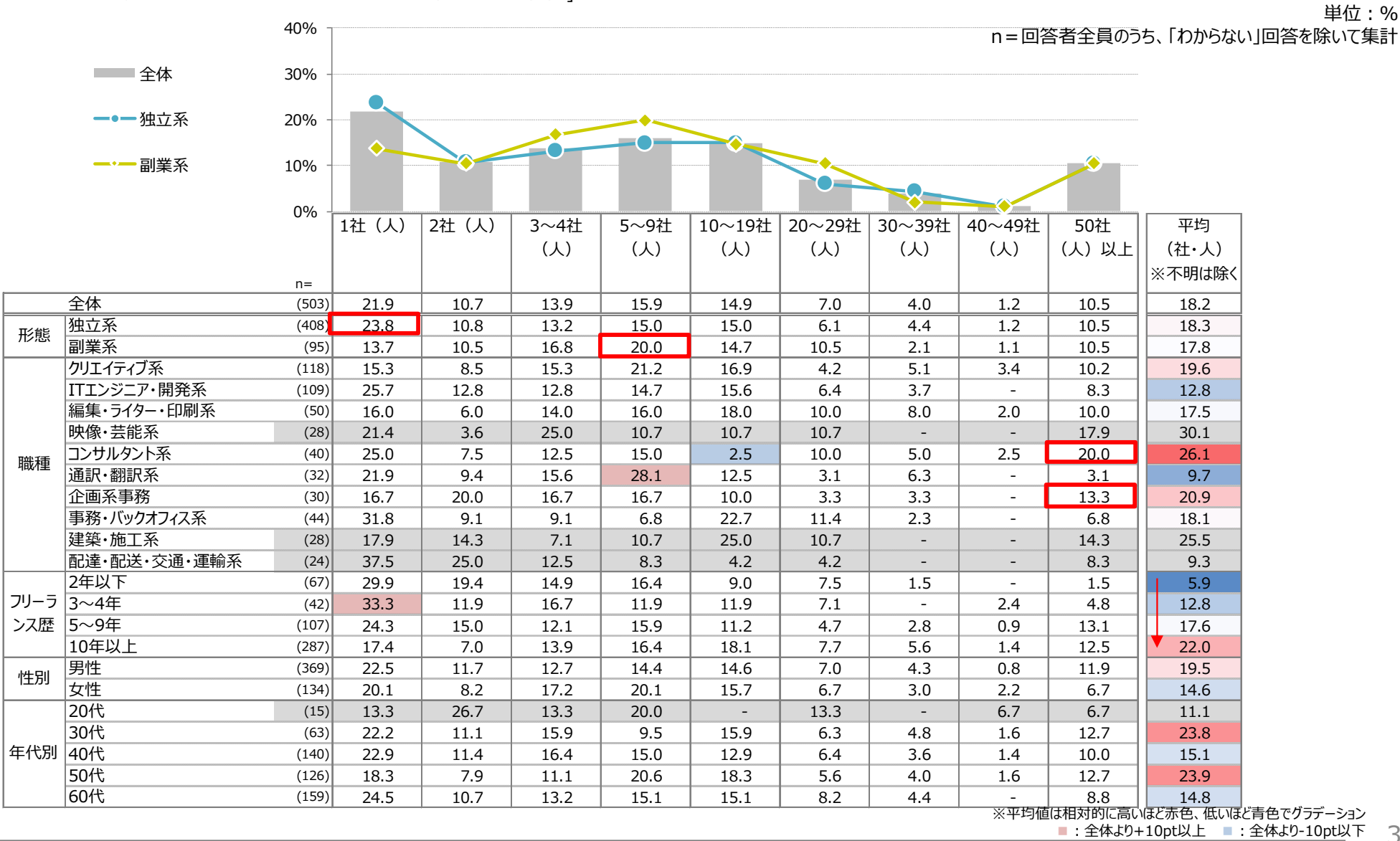


1-3.【フリーランスの就業実態】取引状況・収入

取引経験社数 (Q3_7)

- フリーランスとしてこれまで取引したことがある企業・消費者数は、独立系は「1社」が最も多く、23.8%、副業系は「5〜9社」が最も多く20.0%。一方で[コンサルタント系][企画系事務]をはじめ50社以上（100社等）と大幅に多い層も一定数存在。※その影響をうけて平均値は高めになっているので注意が必要。
- フリーランス歴が長いほど、経験社数の平均が増加する。

NQ3_S7 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。
[Q3S7 今までに取引したことがある企業数の合計（対消費者取引の場合・人数）（社（人））]

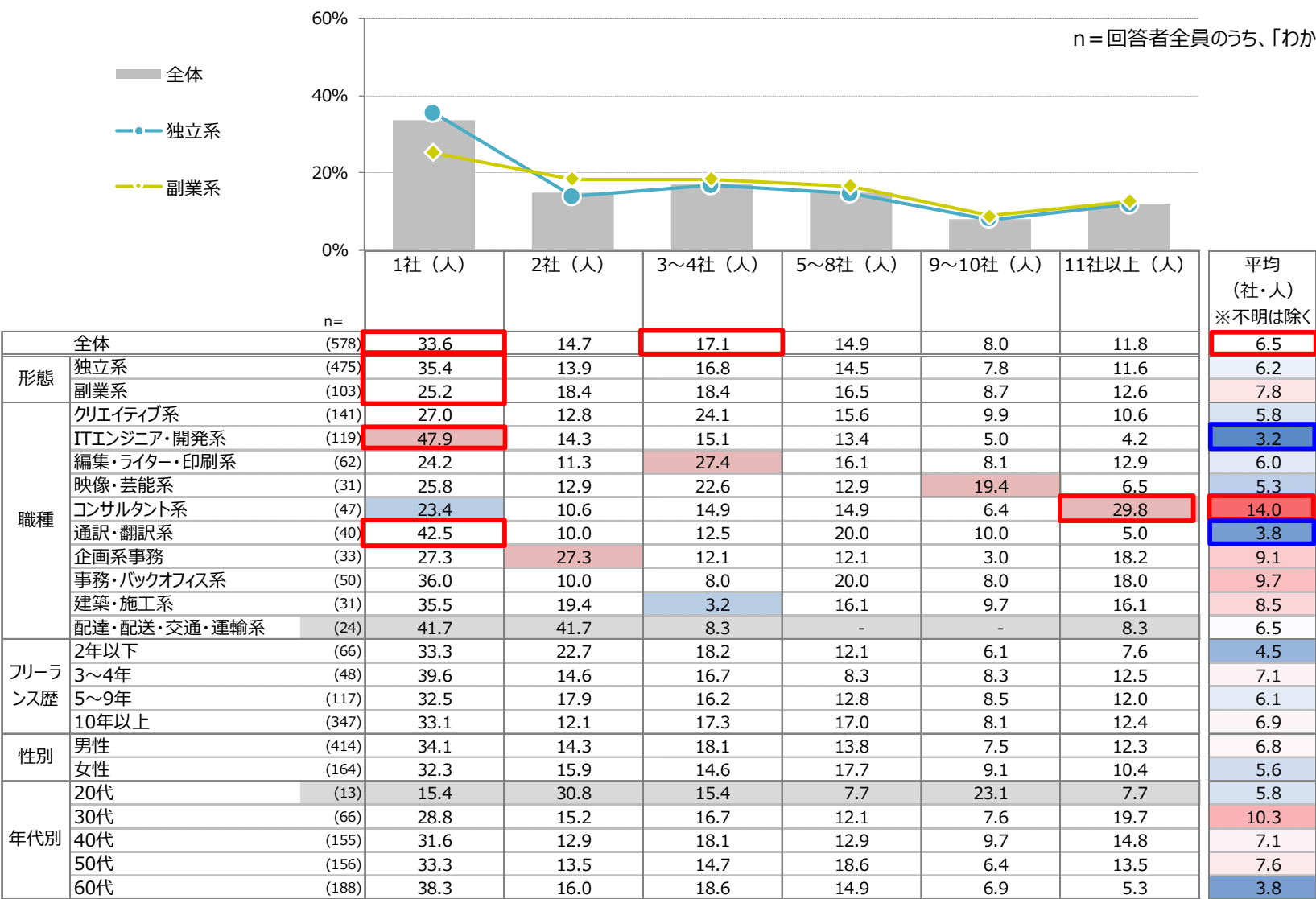


年間取引社数 (Q3_8)



- 直近1年間で取引した企業・消費者数は「1社」が33.6%で最も多く、3～4社が17.1%で続く。平均すると6.5社。独立系は「1社」が35.4%で副業系と比べて10pt高い。
- 職種別では[コンサルタント系]は「11社以上」が29.8%にのぼり、平均取引社数が14.0社と他職種よりも相対的に多い。対してITエンジニア・開発系[通訳・翻訳系]は「1社」が4割以上を占め、平均取引社数も相対的に低い。(3.2社、3.8社)
- フリーランス歴が2年以下は平均4.5社で、3年以上（6～7社）と比べて平均取引社数が少ない。年代別では、30代が10.3社で最も多く、60代が3.8社で最も少ない。

NQ3_S8 あなたのフリーランスとしての働き方、取引相手について、下記のそれぞれ数値でご回答ください。
[Q3S8 直近1年以内に取引した企業数（対消費者取引の場合・人数）（社（人））]



※平均値は相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション
■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

年間収入※経費を除いた売上（Q5_1）

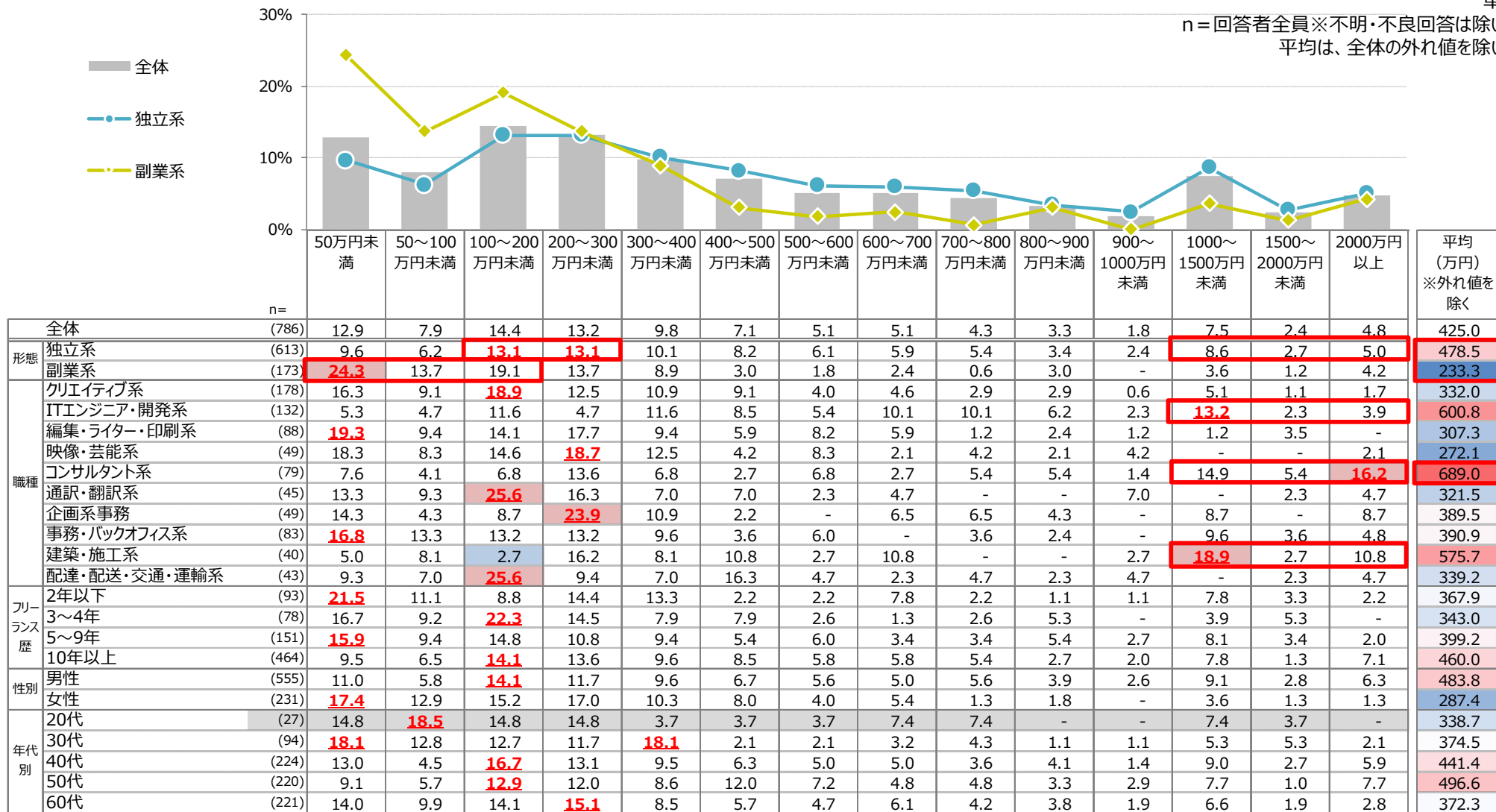
- フリーランスとしての年間収入は独立系では「100～200万円未満」「200-300万円未満」が13.1%で最も多くを占める。一方で「1,000万円以上」も1割半ば以上みられる。平均すると478.5万円。
- 対して副業系は「50万円未満」が24.3%で最も多く、200万円以下で半数以上を占める。平均すると233.3万円。
- 職種別では[ITエンジニア・開発系][コンサルタント系][建築・施工系]で1,000万円以上の回答が多く、コンサルタントは平均収入が700万近くにおよぶ。

NQ5_S1 フリーランス業務に関する収入・売上高などについて、以下それぞれご入力ください。※わからない、答えたくないものについては9999とご入力ください。

[Q5S1 直近1年間のフリーランスの年間売上額 ※経費を除く（万円）]

単位：%

n = 回答者全員※不明・不良回答は除いて集計
平均は、全体の外れ値を除いて計算

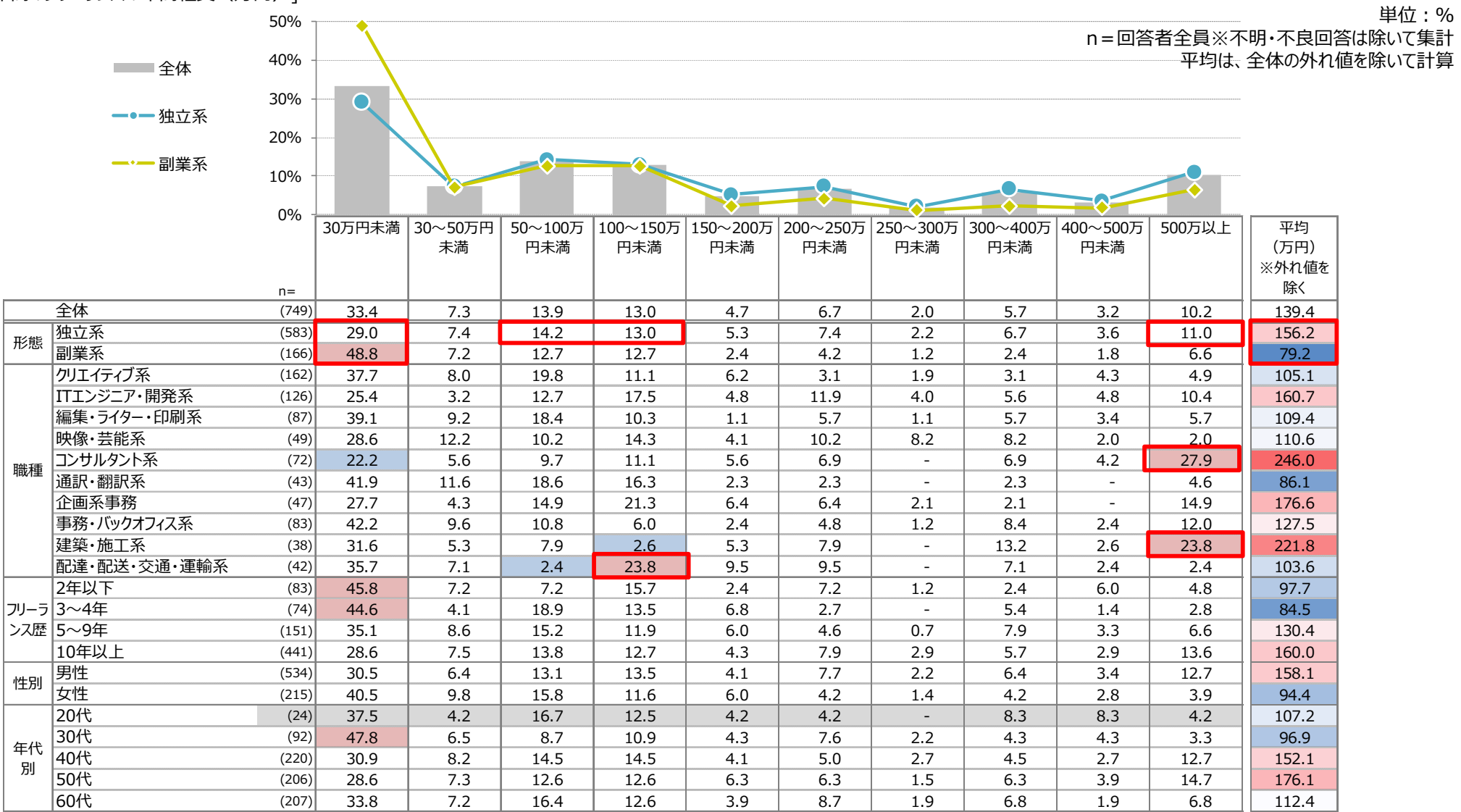


※平均値は相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション
0.0：各行で最も高い数値 ■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

年間経費 (Q5_2)

- 年間経費は独立系、副業系ともに「30万円未満」が最多。独立系は「30万円未満（29.0%）」に加え、「50～100万円未満」「100～150万円未満」「500万円以上」も1割を超える。平均すると156.2万円。一方副業系は「30万円未満」が48.8%と半数近くを占め、平均79.2万円。
- 職種別では[コンサルタント系][建築・施工系]で「500万円以上」の比率が2割を超え、平均200万円以上。[配達・配送・交通・運輸系]は「100～150万円未満」が23.8%で全体より10pt以上高い。

NQ5_S2 フリーランス業務に関する収入・売上高などについて、以下それぞれご入力ください。※わからない、答えたくないものについては9999とご入力ください。
[Q5S2 直近1年間のフリーランスの年間経費（万円）]



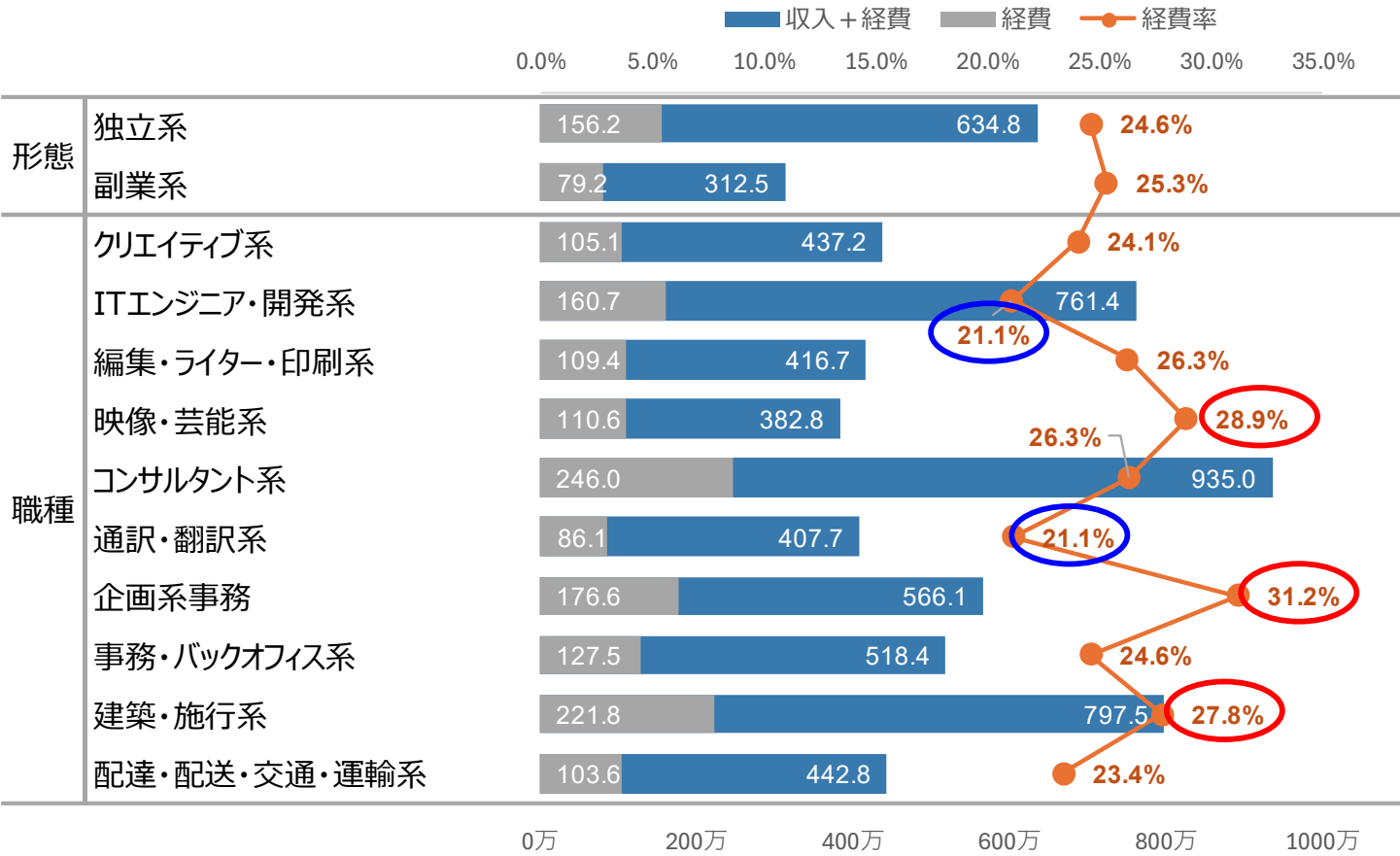
※平均値は相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション
0.0 : 各行で最も高い数値 ■ : 全体より+10pt以上 ■ : 全体より-10pt以下

経費率 (Q5_1,2)

- 年間収入の平均と年間経費の平均から経費率を推察すると（経費率＝経費÷[収入＋経費]）独立系・副業系いずれも売上の25%前後を経費が占めている。
- 職種別でも概ね2割台となっているが、[企画系事務][映像・芸能系][建築・施工系]は30%前後で他職種と比べて高め。
- 対して[ITエンジニア・開発系][通訳・翻訳系]は21.1%で他職種と比べて低め。

NQ5_S1、S2 フリーランス業務に関する収入・売上高などについて、以下それぞれご入力ください。※わからない、答えたくないものについては9999とご入力ください。
[Q5S1 直近1年間のフリーランスの年間売上額 ※経費を除く（万円）][Q5S2 直近1年間のフリーランスの年間経費（万円）]

単位：％
n＝回答者全員※不明・不良回答は除いて集計
平均は、全体の外れ値を除いて計算



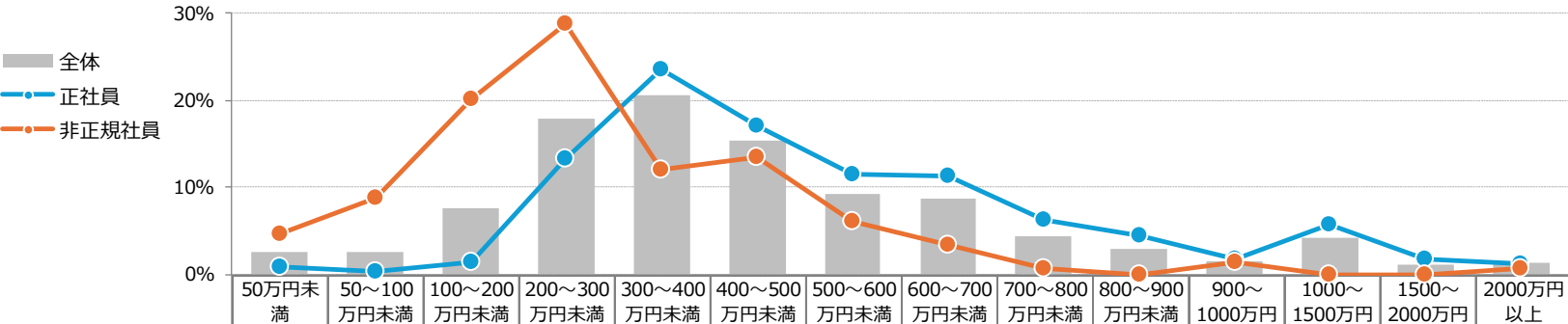
前職の年収（Q5_3）



- 独立系フリーランスの前職の年収は前職の業態別で正社員の人では「300～400万円未満」が23.6%で最も高く、平均437.7万円。
- 非正規社員は「100～200万円未満」「200～300万円未満」が20%以上で平均264.8万円。
- フリーランスの収入の平均額と比べると、正社員は10万円程度、非正規社員は90万円程度フリーランスの平均収入の方が高い。

NQ5_S3 フリーランス業務に関する収入・売上高などについて、以下それぞれご入力ください。※わからない、答えたくないものについては9999とご入力ください。
[Q5S3 フリーランスになる前の仕事の年収（万円）]

単位：％
n＝独立系のうち、前職で働いていた人
※不明・不良回答は除いて集計
※平均値は外れ値を除いて計算



		n＝	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500～2000万円未満	2000万円以上	平均（万円） ※外れ値を除く	※参考 フリーランス 平均収入 （万円）	差分
前職の 業態	全体	(571)	2.6	2.6	7.5	17.9	20.7	15.4	9.3	8.8	4.4	3.0	1.4	4.2	1.1	1.2	396.0	478.5	82.6
	正社員	(356)	0.8	0.3	1.4	13.2	23.6	17.1	11.5	11.2	6.2	4.5	1.7	5.6	1.7	1.1	473.7	482.4	8.7
	非正規社員	(149)	4.7	8.7	20.1	28.9	12.1	13.4	6.0	3.4	0.7	-	1.3	-	-	0.7	264.8	354.6	89.8
	役員・自営、その他	(66)	7.6	1.5	12.1	18.2	24.2	10.6	4.5	7.6	3.0	1.5	-	6.1	-	3.0	358.0	547.3	189.3
■前職が正社員ベース																			
職種 ※元 正社員	クリエイティブ系	(65)	3.0	1.5	4.6	16.9	27.7	16.9	10.8	7.7	4.6	4.6	-	1.5	-	-	396.9	393.2	-3.7
	ITエンジニア・開発系	(97)	1.0	-	-	11.3	23.7	19.6	11.3	11.3	5.2	3.1	2.1	8.2	2.1	1.0	491.8	564.9	73.0
	編集・ライター・印刷系	(41)	-	-	-	14.7	24.4	12.2	19.5	17.1	4.9	2.4	2.4	-	-	2.4	457.5	362.9	-94.6
	映像・芸能系	(12)	-	-	-	33.4	16.7	16.7	16.7	-	8.3	8.3	-	-	-	-	415.8	374.6	-41.3
	コンサルタント系	(25)	-	-	-	4.0	16.0	8.0	20.0	8.0	8.0	4.0	-	12.0	16.0	4.0	588.0	731.9	143.9
	通訳・翻訳系	(23)	-	-	4.3	13.0	13.0	8.7	8.7	8.7	17.4	17.4	-	8.7	-	-	554.1	365.2	-188.9
	企画系事務	(21)	-	-	4.8	4.8	28.6	19.0	9.5	9.5	4.8	-	4.8	14.3	-	-	489.0	378.7	-110.3
	事務・バックオフィス系	(30)	-	-	-	20.0	20.0	20.0	-	13.3	6.7	10.0	3.3	6.7	-	-	508.0	441.5	-66.5
	建築・施工系	(25)	-	-	-	4.0	36.0	28.0	12.0	16.0	-	-	-	4.0	-	-	436.0	627.8	191.8
	配達・配送・交通・運輸系	(17)	-	-	-	17.7	17.6	17.6	5.9	17.6	11.8	-	5.9	-	-	5.9	486.9	533.2	46.3

※平均値は相対的に高いほど赤色、低いほど青色でグラデーション
0.0：各行で最も高い数値 ■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

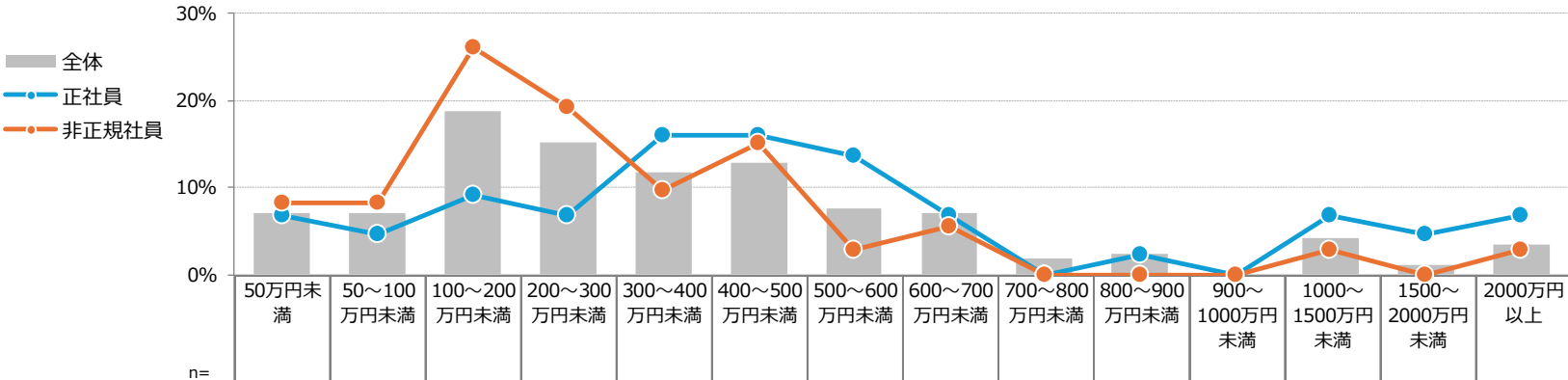
本職の年収（Q5_4）



- 副業系フリーランスの本業の年収は、本業が正社員の人は「300～400万円未満」「400～500万円未満」がそれぞれ15.9%で並び、平均540.5万円。
- 本業が非正規社員の人では「100～200万円未満」が26.0%を占め、平均280.4万円。フリーランスの平均収入と単純に足し算すると、正社員777.0万円、非正規社員498.1万円となる。

NQ5_S4 フリーランス業務に関する収入・売上高などについて、以下それぞれご入力ください。※わからない、答えたくないものについては9999とご入力ください。
[Q5S4 本業の年収（万円）]

単位：％
n＝副業系フリーランス
※不明・不良回答は除いて集計
※平均値は外れ値を除いて計算



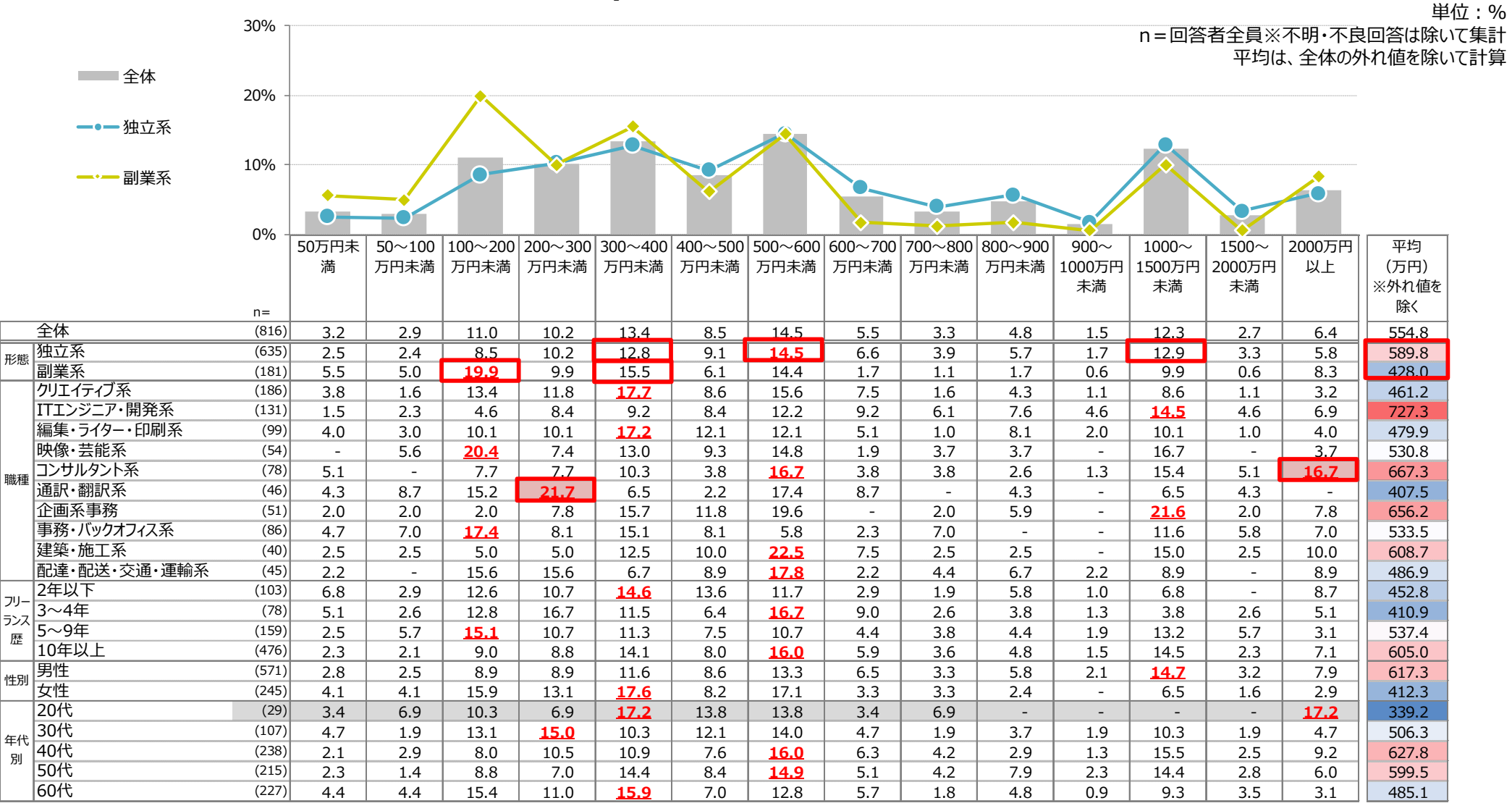
		n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500～2000万円未満	2000万円以上	平均（万円） ※外れ値を除く	※参考 フリーランス 平均収入 （万円）	合計
全体		(171)	7.0	7.0	18.7	15.2	11.7	12.9	7.6	7.0	1.8	2.3	-	4.1	1.2	3.5	351.8	233.3	585.1
本業の 業態	正社員	(44)	6.8	4.5	9.1	6.8	15.9	15.9	13.6	6.8	-	2.3	-	6.8	4.5	6.8	540.5	236.6	777.0
	非正規社員	(73)	8.2	8.2	26.0	19.2	9.6	15.1	2.7	5.5	-	-	-	2.7	-	2.7	280.4	217.7	498.1
	役員・自営、その他	(54)	5.6	7.4	16.7	16.7	11.1	7.4	9.3	9.3	5.6	5.6	-	3.7	-	1.9	368.1	306.0	674.1

目標としている年間収入（Q5_5）



- 目標としているフリーランスとしての年間収入は、独立系では「500～600万円未満」が14.5%で最も多く、「1000～1500万円未満」「300～400万円未満」も1割を超える。平均589.9万円。
- 副業系では「100～200万円未満」が19.9%で最も多く、「300～400万円未満」が15.5%で続く。平均428.0万円。
- 職種別では[コンサルタント系]で「2000万円以上」が16.7%にのぼり全体より10pt以上高い。[通訳・翻訳系]では「200～300万円未満」が21.7%で最も多く、全体より10pt以上高い。

NQ5_S5 フリーランス業務に関する収入・売上高などについて、以下それぞれご入力ください。※わからない、答えたくないものについては9999とご入力ください。
[Q5S5 目標としているフリーランスとしての年間収入（経費を除いた金額・利益）（万円）]



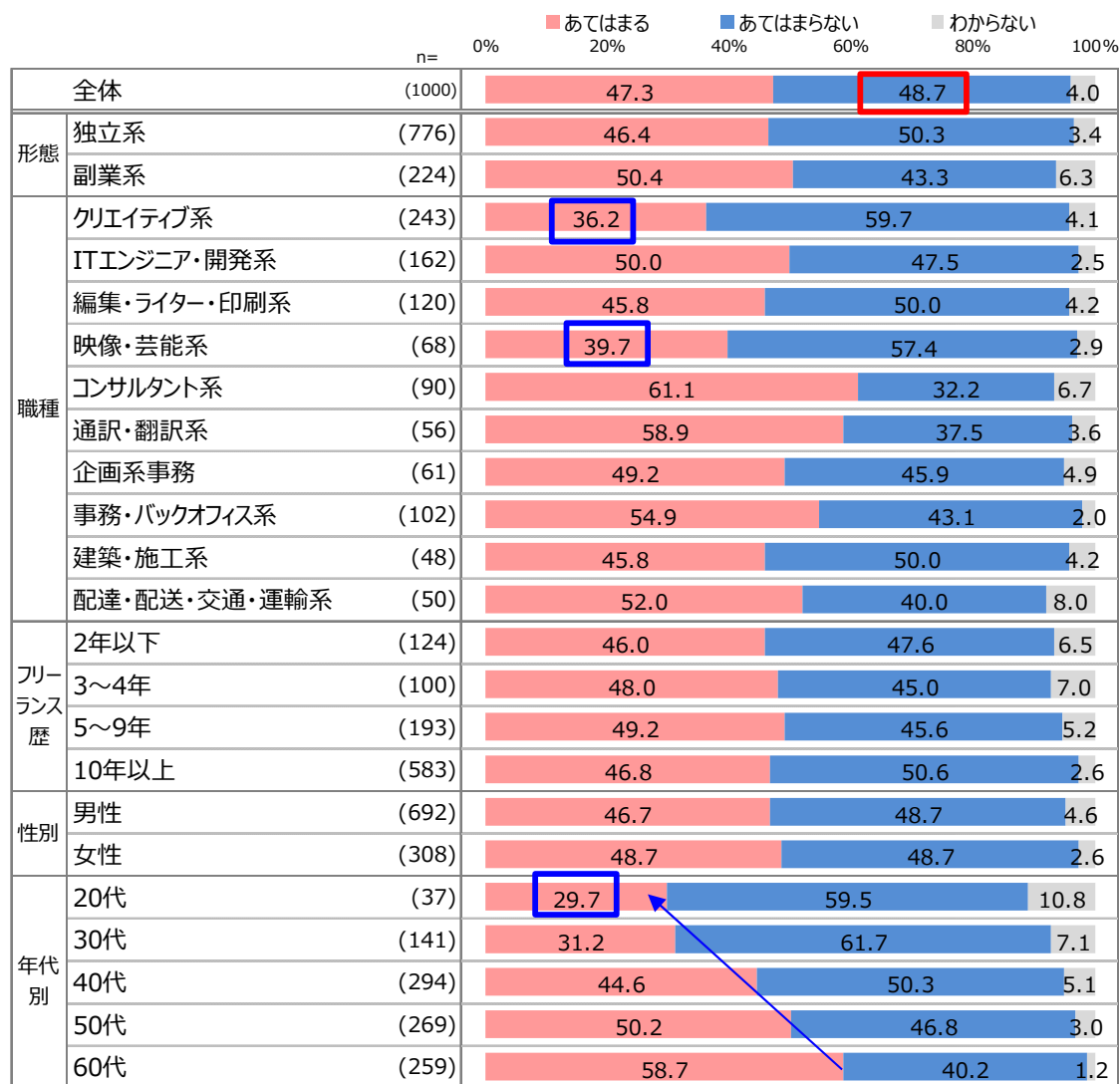
1-4.【フリーランスの就業実態】健康面・AIの利用

心身の健康面への配慮状況（Q25）

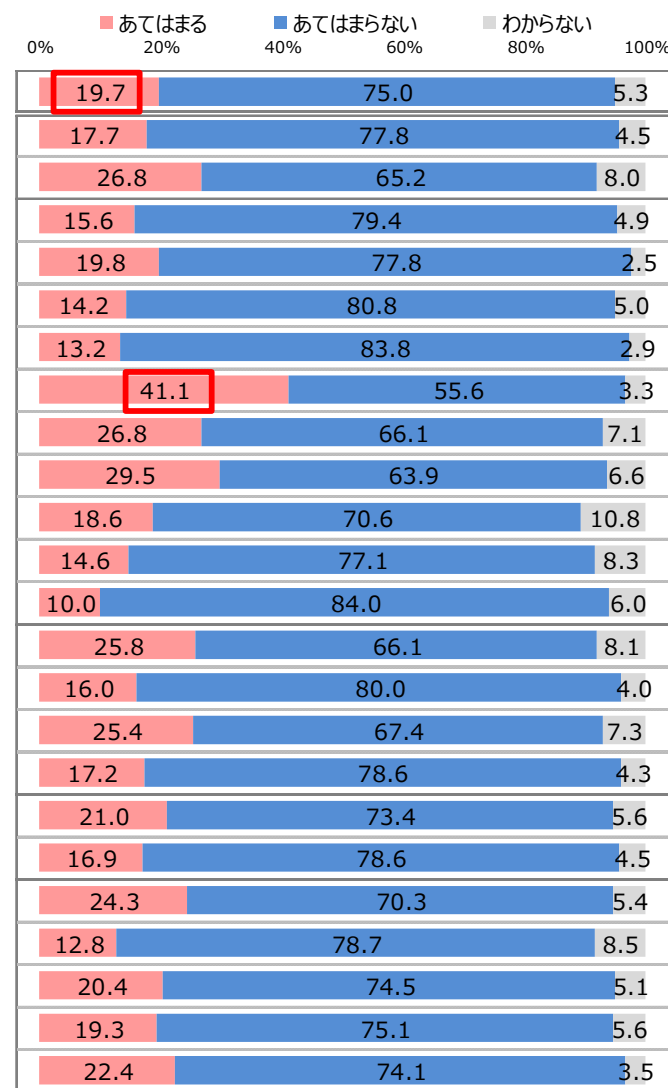
- フリーランスのうち【年に1回以上健康診断を受けている】の該当率は47.3%（独立系46.4%、副業系50.4%）で、全体の約半数は年に1回以上健康診断を受けていなかった。職種別では[クリエイティブ系][映像・芸能系]で特に少なく、健康診断を受診している人は3割半ば〜4割弱にとどまる。低い年代ほど健康診断を受けている比率が減少し、20代では29.7%。
- 【定期的に人間ドックを受診するようにしている】は19.7%（独立系17.7%、副業系26.8%）。[コンサルタント系]では41.1%が当てはまり、全体より20pt以上高い。

Q25 あなたご自身について以下は当てはまりますか。それぞれお答えください。

【年に1回以上健康診断を受けている】



【定期的に人間ドックを受診するようにしている】

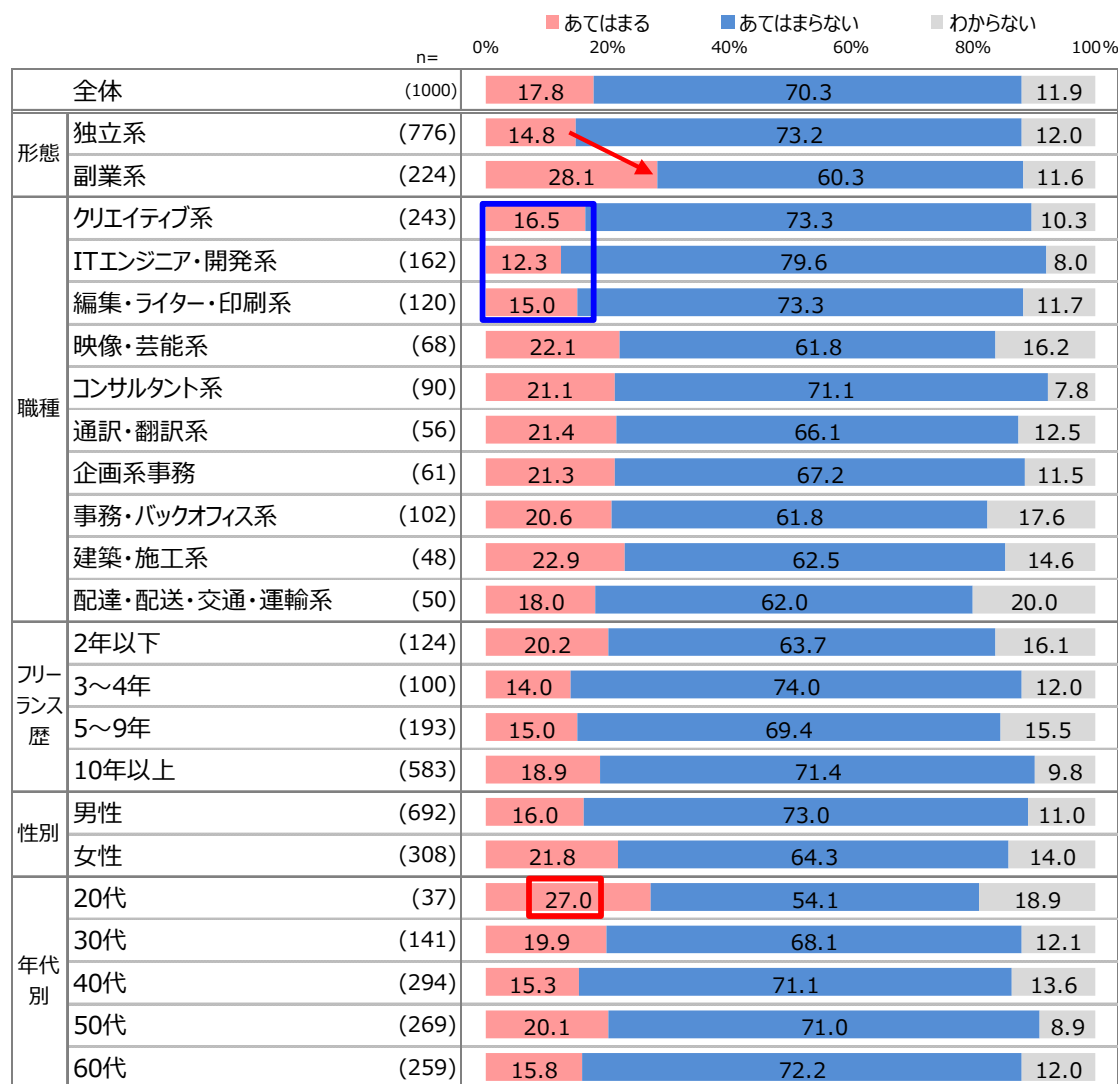


心身の健康面への配慮状況（Q25）

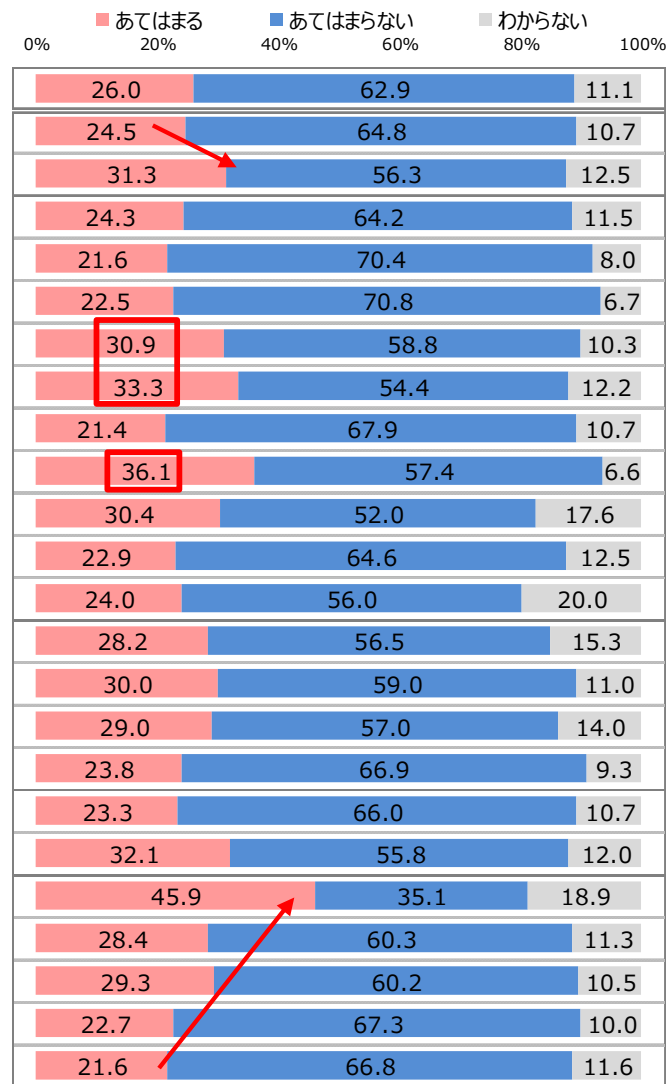
- 【急病などどうしても仕事ができなくなったときにピンチヒッターとして頼れる人がいる】の該当率は、独立系が14.8%、副業系が28.1%で、副業系の方が独立系より10pt近く高い結果。職種別では[ITエンジニア・開発系][編集・ライター・印刷系][配達・配送・交通・運輸系]が2割を切り相対的に低い。年代別では20代で「あてはまる」が最も高く27.0%。
- 【フリーランスの仕事内容や働き方について気軽に相談できる人・コミュニティがある】の該当率は、独立系が24.5%、副業系が31.3%で副業系の方が5pt以上高い。職種別では[映像・芸能系][コンサルタント系][企画系事務][事務・バックオフィス系]で3割を超える。また、年代が低いほど「あてはまる」回答率が高い傾向。

Q25 あなたご自身について以下はあてはまりますか。それぞれお答えください。

【急病などどうしても仕事ができなくなったときにピンチヒッターとして頼れる人がいる】



【フリーランスの仕事内容や働き方について気軽に相談できる人・コミュニティがある】

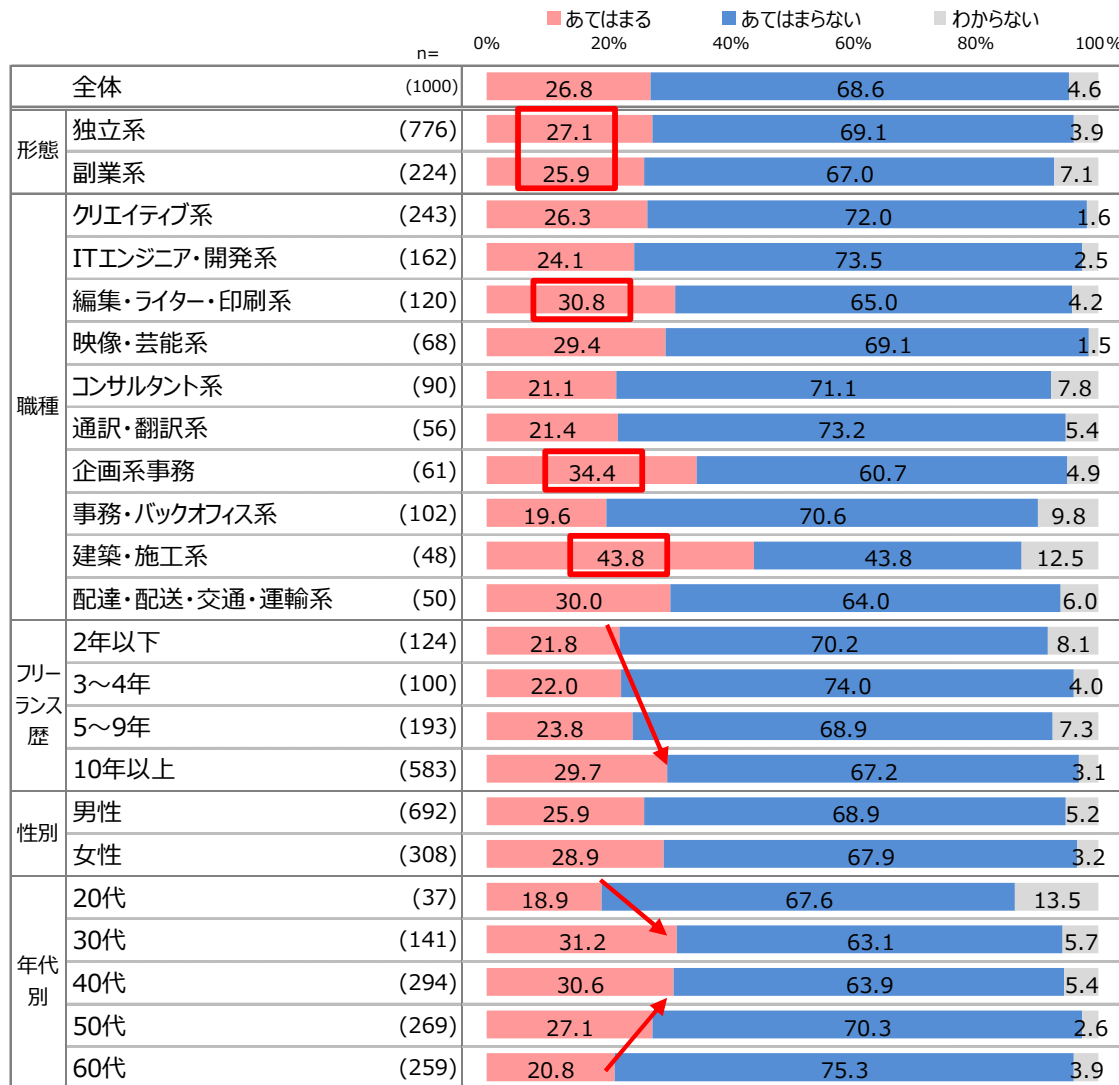


心身の健康面への配慮状況（Q25）

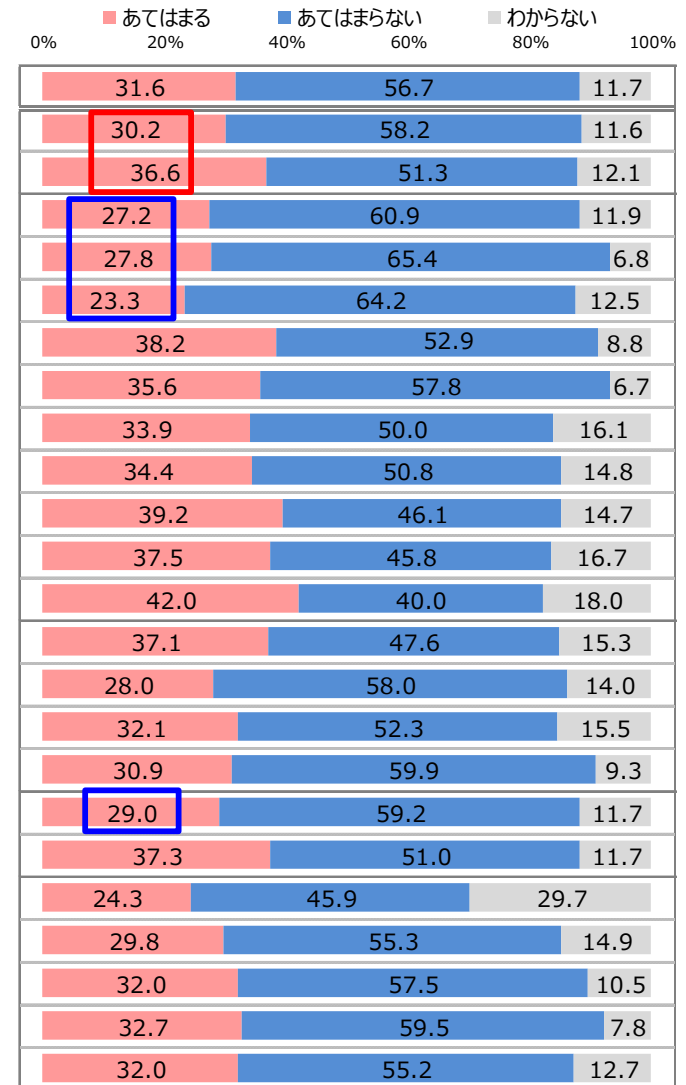
- 【フリーランスの工作中や通勤中にケガ・病気になったことがある】は独立系27.1%、副業系25.9%で全体の3割弱が該当。職種では[建築・施工系]が43.8%で最も高く、[編集・ライター・印刷系][企画系事務]も3割を超える。フリーランス歴が長いほど、「あてはまる」回答率がやや増加する傾向。年代では30代に近づくにつれて増加している。
- 【トラブルが発生した際に頼れる窓口・人がいる】の「あてはまる」回答率は独立系が30.2%、副業系が36.6%。職種では[編集・ライター・印刷系][クリエイティブ系][ITエンジニア・開発系]が2割台で相対的に低い。また、男性は29.0%で女性（37.3%）と比べて5pt以上低い。

Q25 あなたご自身について以下はあてはまりますか。それぞれお答えください。

【フリーランスの工作中や通勤中にケガ・病気になったことがある】



【トラブルが発生した際に頼れる窓口・人がいる】

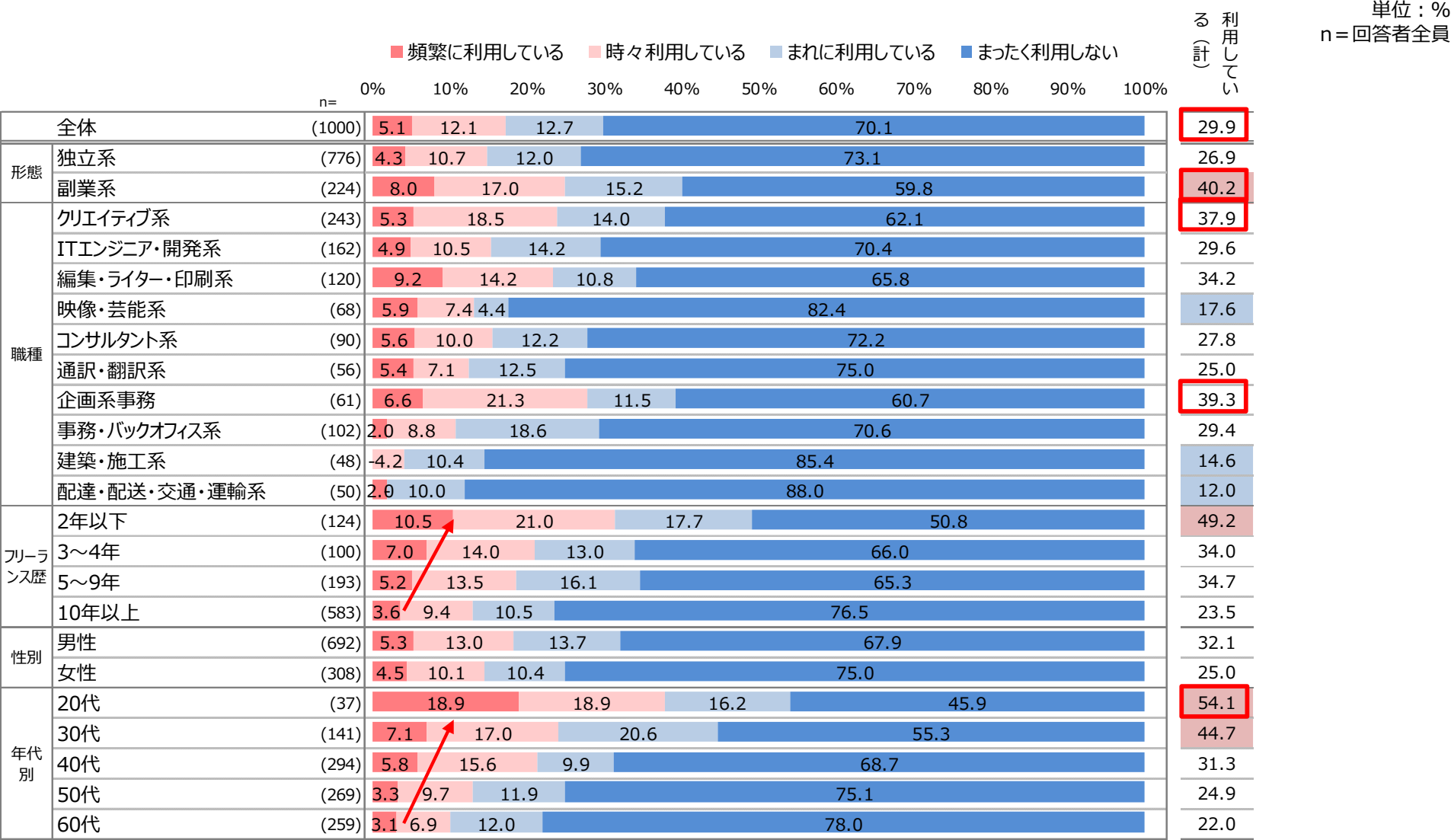


生成AIの利用状況（Q26）



- フリーランスの業務に生成AIを利用している比率は全体の29.9%。特に副業系で多く、40.2%が利用。
- 職種では[企画系事務]で最も高く、39.3%。次いで[クリエイティブ系]が37.9%で続く。
- フリーランス歴が短いほど、年代が低いほど「頻繁に利用している」が増える傾向。20代では「利用している（計）」が半数以上。

Q26 あなたは普段フリーランスの業務に生成AIを利用していますか。

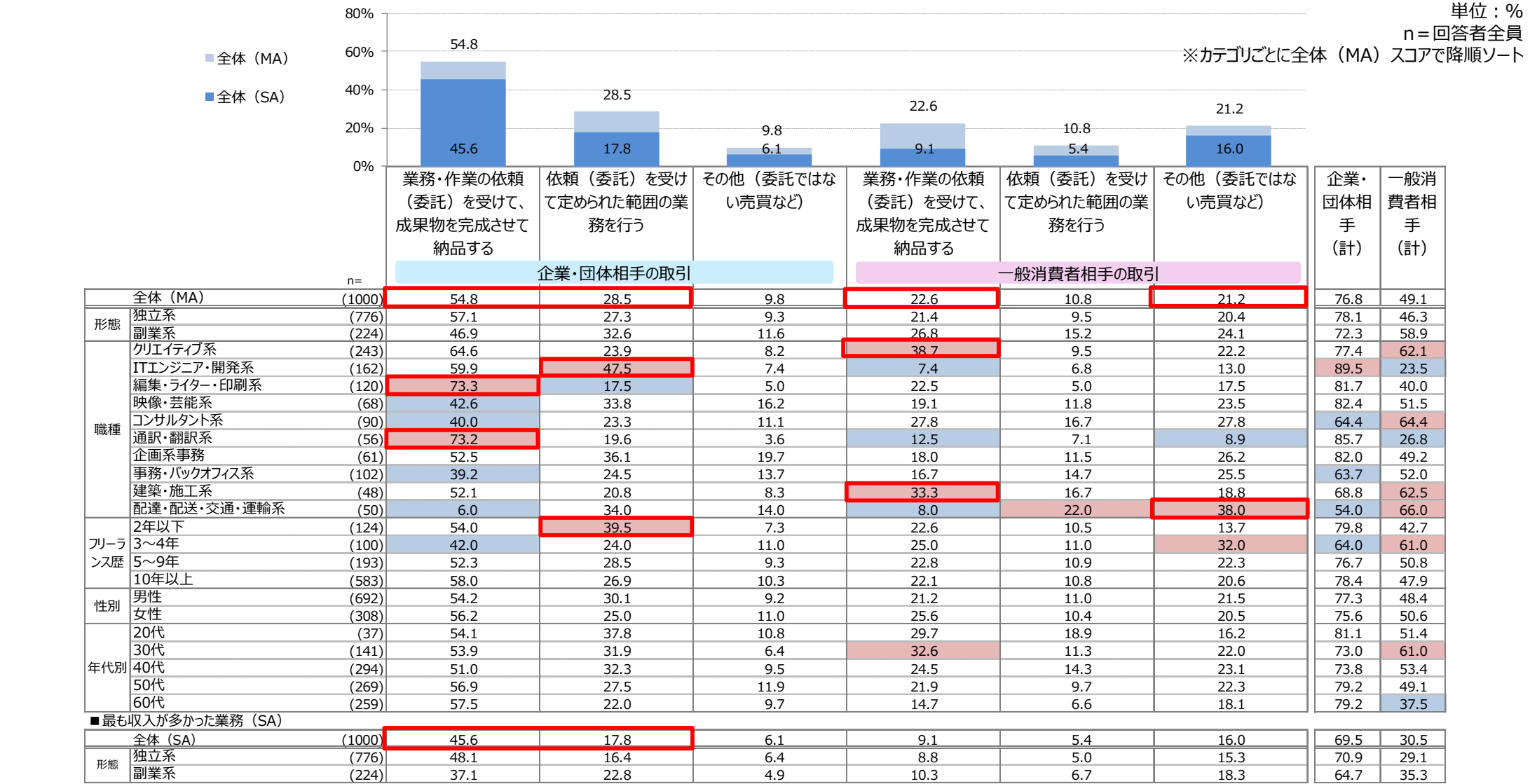


2-1.【取引先とのトラブル実態】取引先情報

取引相手・委託範囲（Q6）

- 直近1年以内の業務の取引相手・委託範囲は、「企業・団体相手 + 業務・作業の依頼を受けて成果物を完成させて納品させる」が54.8%で最も多く、「企業・団体相手 + 依頼を受けて定められた範囲の業務を行う」が28.5%で続く。直近1年間で最も収入が多かった業務（SA）についても同様の項目が上位。前者は[編集・ライター・印刷系][通訳・翻訳系]、後者は[ITエンジニア・開発系]で全体より10pt以上高い。
- 一般消費者相手の取引では「業務・作業の依頼を受けて成果物を完成させて納品」が22.6%、「その他（委託ではない売買など）」が21.2%で並び、前者は[クリエイティブ系][建築・施工系]、後者は[配達・配送・交通・運輸系]で全体より10pt以上高い。

Q6 直近1年間のフリーランス業務について、どのような取引相手に、どのような業務を行ったことがありますか。あてはまるものをすべてお知らせください。また、直近1年間で最も収入が多かった業務の内容をひとつだけお知らせください。

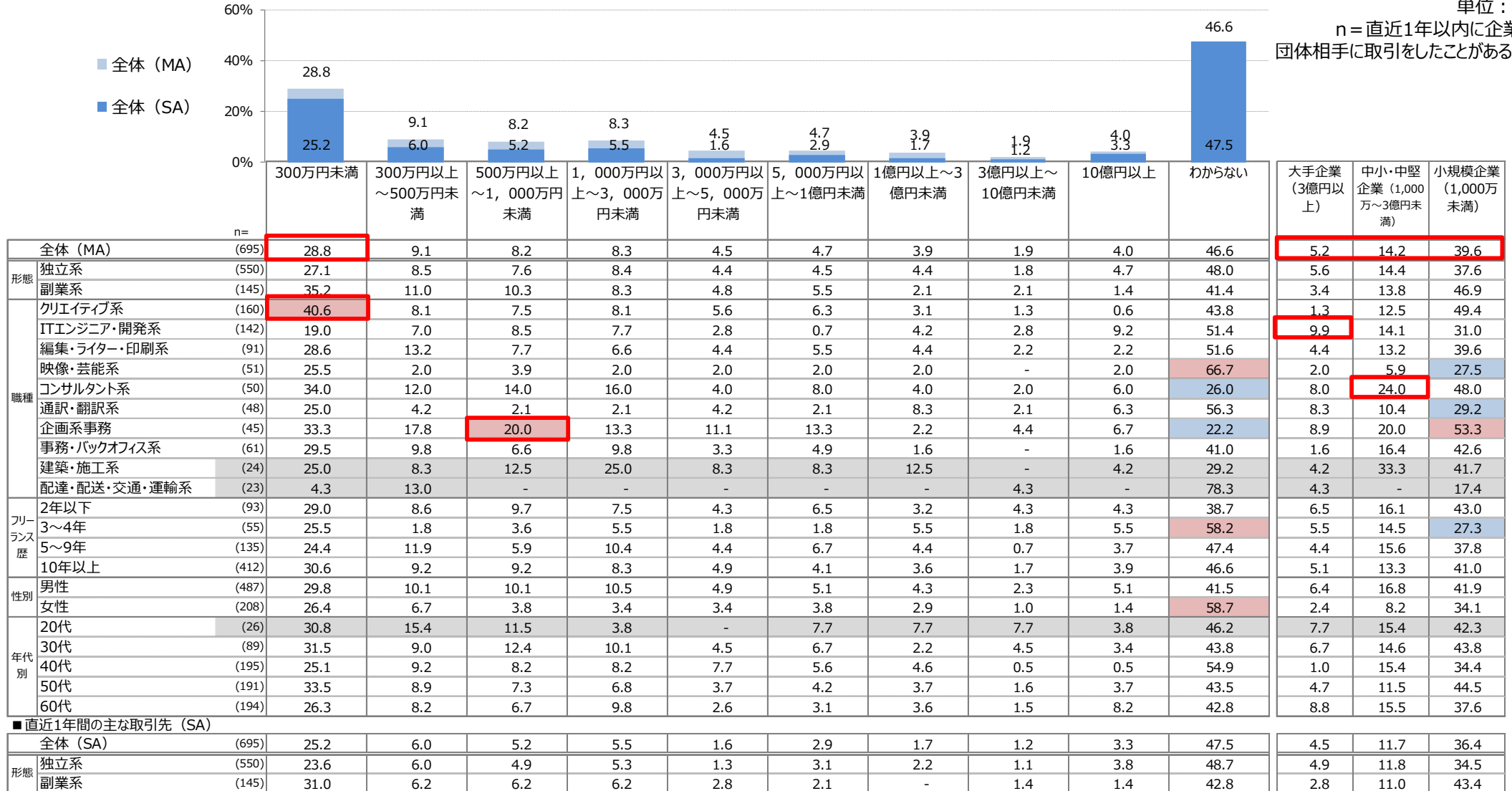


取引先の資本金規模（Q7）

- 直近1年以内に企業・団体相手に取引をした人の受注したことがある取引先の資本金規模は「300万円未満」が28.8%で最も多く、1,000万円未満が39.6%を占める。
- 職種別では「クリエイティブ系」の「300万円未満」が40.6%、「企画系事務」の「500万円以上1,000万円未満」が20.0%でそれぞれ全体より10pt以上高い。
- 「3億円以上」は全体の5.2%、職種では「ITエンジニア・開発系」が9.9%で最も高い。「1,000万円～3億円未満」は全体で14.2%、職種では「コンサルタント系」が24.0%で最も高い。

Q7 直近1年間で、フリーランスとして受注したことがある取引先企業・団体の資本金の規模をすべてお知らせください。また、直近1年間の主な取引先（最も収入を得た取引先）の資本金規模として近いものをお知らせください。

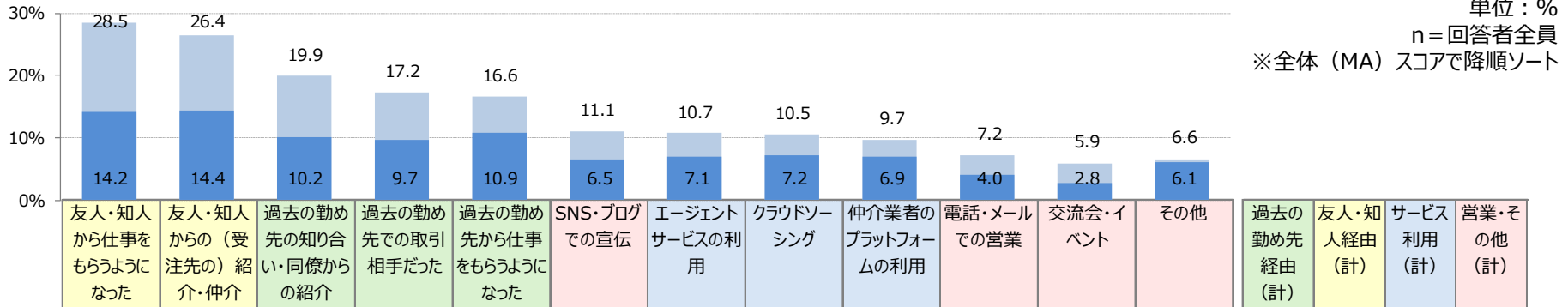
単位：％
n = 直近1年以内に企業・団体相手に取引をしたことがある人



取引先開始経緯 (Q8)

- 直近1年以内の取引の開始経緯は「友人・知人から仕事をもらうようになった」が28.5%、「友人・知人からの受注先の紹介・仲介」が26.4%で上位に並び、「過去の勤め先の知り合い・同僚からの紹介」が続く。
- 職種別では[通訳・翻訳系][企画系事務]で「エージェントサービスの利用」が、[編集・ライター・印刷系]で「クラウドソーシング」が全体より10pt高い点特徴的。
- 年代が低いほど「SNS・ブログでの宣伝」や「サービス利用（計）」が高くなる傾向にあり、20代は29.7%が「SNS・ブログでの宣伝」と回答。
- 直近1年間の主な取引先の取引開始経緯（SA・単一回答）は「友人・知人からの紹介・仲介」「友人・知人から仕事をもらうようになった」に次いで「過去の勤め先から仕事をもらうようになった」が10.9%で続く。

Q8 直近1年間でフリーランスとして受注した取引先・発注者とはどのような形で取引が始まりましたか。あてはまるものをすべてお知らせください。また、直近1年間の主な取引先（最も収入を得た取引先）の取引開始経緯を一つだけお知らせください。



		n=																
全体 (MA)		(1000)	28.5	26.4	19.9	17.2	16.6	11.1	10.7	10.5	9.7	7.2	5.9	6.6	39.6	41.7	26.1	27.1
形態	独立系	(776)	27.8	25.0	20.2	16.6	16.8	11.1	9.9	9.8	9.0	7.3	5.2	7.9	39.6	40.3	24.7	27.6
	副業系	(224)	30.8	31.3	18.8	19.2	16.1	11.2	13.4	12.9	12.1	6.7	8.5	2.2	39.7	46.4	30.8	25.4
職種	クリエイティブ系	(243)	32.5	27.6	23.0	15.2	16.5	17.7	9.1	14.4	11.5	9.9	9.5	4.1	39.5	42.4	28.0	35.8
	ITエンジニア・開発系	(162)	22.2	25.9	21.0	24.1	20.4	6.8	13.0	6.8	4.9	4.3	3.1	5.6	48.1	38.3	22.2	16.7
	編集・ライター・印刷系	(120)	25.8	25.0	15.0	17.5	12.5	11.7	8.3	27.5	7.5	4.2	4.2	6.7	30.8	38.3	36.7	24.2
	映像・芸能系	(68)	35.3	29.4	26.5	11.8	13.2	13.2	10.3	5.9	5.9	11.8	10.3	13.2	36.8	50.0	19.1	41.2
	コンサルタント系	(90)	36.7	28.9	15.6	10.0	7.8	8.9	6.7	-	11.1	7.8	5.6	12.2	27.8	53.3	16.7	31.1
	通訳・翻訳系	(56)	16.1	23.2	14.3	14.3	26.8	5.4	21.4	5.4	17.9	7.1	10.7	8.9	42.9	30.4	39.3	30.4
	企画系事務	(61)	23.0	19.7	23.0	31.1	18.0	16.4	21.3	13.1	14.8	11.5	3.3	1.6	50.8	29.5	34.4	31.1
	事務・バックオフィス系	(102)	27.5	21.6	16.7	15.7	21.6	8.8	10.8	8.8	9.8	4.9	2.9	7.8	40.2	37.3	26.5	21.6
	建築・施工系	(48)	39.6	41.7	27.1	16.7	27.1	2.1	4.2	2.1	4.2	8.3	2.1	4.2	52.1	62.5	8.3	12.5
	配達・配送・交通・運輸系	(50)	24.0	24.0	14.0	14.0	2.0	6.0	6.0	2.0	14.0	2.0	4.0	6.0	28.0	42.0	22.0	16.0
フリー ランス 歴	2年以下	(124)	21.0	17.7	16.9	19.4	13.7	9.7	13.7	19.4	11.3	4.8	4.8	2.4	38.7	33.1	38.7	17.7
	3～4年	(100)	27.0	21.0	14.0	9.0	15.0	14.0	23.0	11.0	17.0	8.0	10.0	3.0	31.0	36.0	42.0	28.0
	5～9年	(193)	24.4	21.8	12.4	14.0	19.7	13.0	11.4	15.0	13.0	7.8	5.7	7.8	34.2	35.8	32.6	30.1
	10年以上	(583)	31.7	30.7	24.0	19.2	16.5	10.3	7.7	7.0	7.0	7.4	5.5	7.7	43.1	46.5	18.5	28.0
性別	男性	(692)	28.6	26.3	20.1	19.9	16.6	10.5	10.8	9.5	8.8	7.4	4.5	5.3	40.8	42.3	24.1	24.0
	女性	(308)	28.2	26.6	19.5	11.0	16.6	12.3	10.4	12.7	11.7	6.8	9.1	9.4	37.0	40.3	30.5	34.1
年代 別	20代	(37)	40.5	21.6	13.5	13.5	13.5	29.7	16.2	21.6	21.6	5.4	10.8	5.4	32.4	45.9	43.2	43.2
	30代	(141)	27.0	26.2	14.9	12.8	13.5	19.9	17.0	18.4	14.2	9.2	9.9	5.0	30.5	39.7	39.7	34.8
	40代	(294)	31.0	25.9	20.4	16.0	19.7	12.9	12.6	12.2	10.9	5.4	5.1	5.1	40.1	40.8	29.9	25.9
	50代	(269)	31.2	24.5	21.9	18.6	17.1	8.9	8.6	8.6	7.8	7.1	4.8	5.2	41.3	42.8	21.6	23.4
	60代	(259)	22.0	29.7	20.8	20.1	14.7	3.9	6.6	4.6	6.2	8.5	5.0	10.8	43.2	42.1	16.6	25.9
■直近1年間の主な取引先 (SA)																		
全体 (SA)		(1000)	14.2	14.4	10.2	9.7	10.9	6.5	7.1	7.2	6.9	4.0	2.8	6.1	30.8	28.6	21.2	19.4
形態	独立系	(776)	14.0	14.4	10.4	9.9	11.5	6.4	6.7	6.8	6.6	3.5	2.3	7.3	31.8	28.5	20.1	19.6
	副業系	(224)	14.7	14.3	9.4	8.9	8.9	6.7	8.5	8.5	8.0	5.8	4.5	1.8	27.2	29.0	25.0	18.8

2-2.【取引先とのトラブル実態】主要取引先との交渉・トラブル

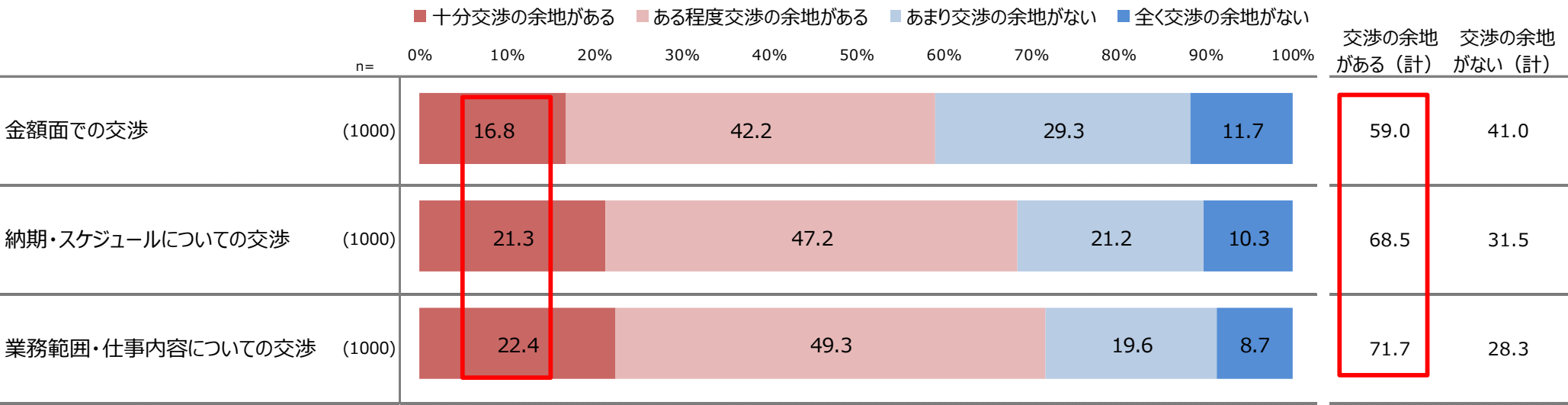
主な取引先との条件交渉（Q10）



- 主な取引先との取引条件の交渉の余地があるかどうか聴取したところ、「交渉の余地がある（計）」は【金額面での交渉】で59.0%、【納期・スケジュールについての交渉】で68.5%、【業務範囲・仕事内容についての交渉】で71.7%だった。また、いずれにおいても、「十分交渉の余地がある」については2割前後となり、「ある程度交渉の余地がある」が占める割合が多い。

Q10 あなたは、フリーランスとしての主な取引先と取引する中で、金額やスケジュール等の取引条件について交渉できる余地があると感じますか。それぞれお知らせください。
※「主な取引先」とは、直近1年間で最も多く収入を得た取引先をさします。

単位：％
n＝回答者全員



主な取引先との条件交渉（Q10）交渉の余地がある（計）一覧

- 十分交渉の余地がある+ある程度交渉の余地があるのスコアを形態別にみると、【金額面での交渉】について副業系の方が独立系よりも5pt近く高い。
- 職種別では[コンサルタント系]がいずれの項目も8割前後で交渉の余地がある人が多い。[企画系事務]も「金額面」「業務範囲・仕事内容」について全体より10pt以上高い。
- 対して[配送・交通・運輸系]はいずれの項目も全体を10pt以上下回り、「金額面」については20.0%と他職種と比べて低さが目立つ。[通訳・翻訳系]も「金額面」が42.9%で全体より10pt以上低い。
- フリーランス歴の長さや年代による交渉余地の大きな違いは見られなかった。

Q10 あなたは、フリーランスとしての主な取引先と取引する中で、金額やスケジュール等の取引条件について交渉できる余地があると感じますか。それぞれお知らせください。
※「主な取引先」とは、直近1年間で最も多く収入を得た取引先をさします。

【十分交渉の余地がある+ある程度交渉の余地があるのスコア】

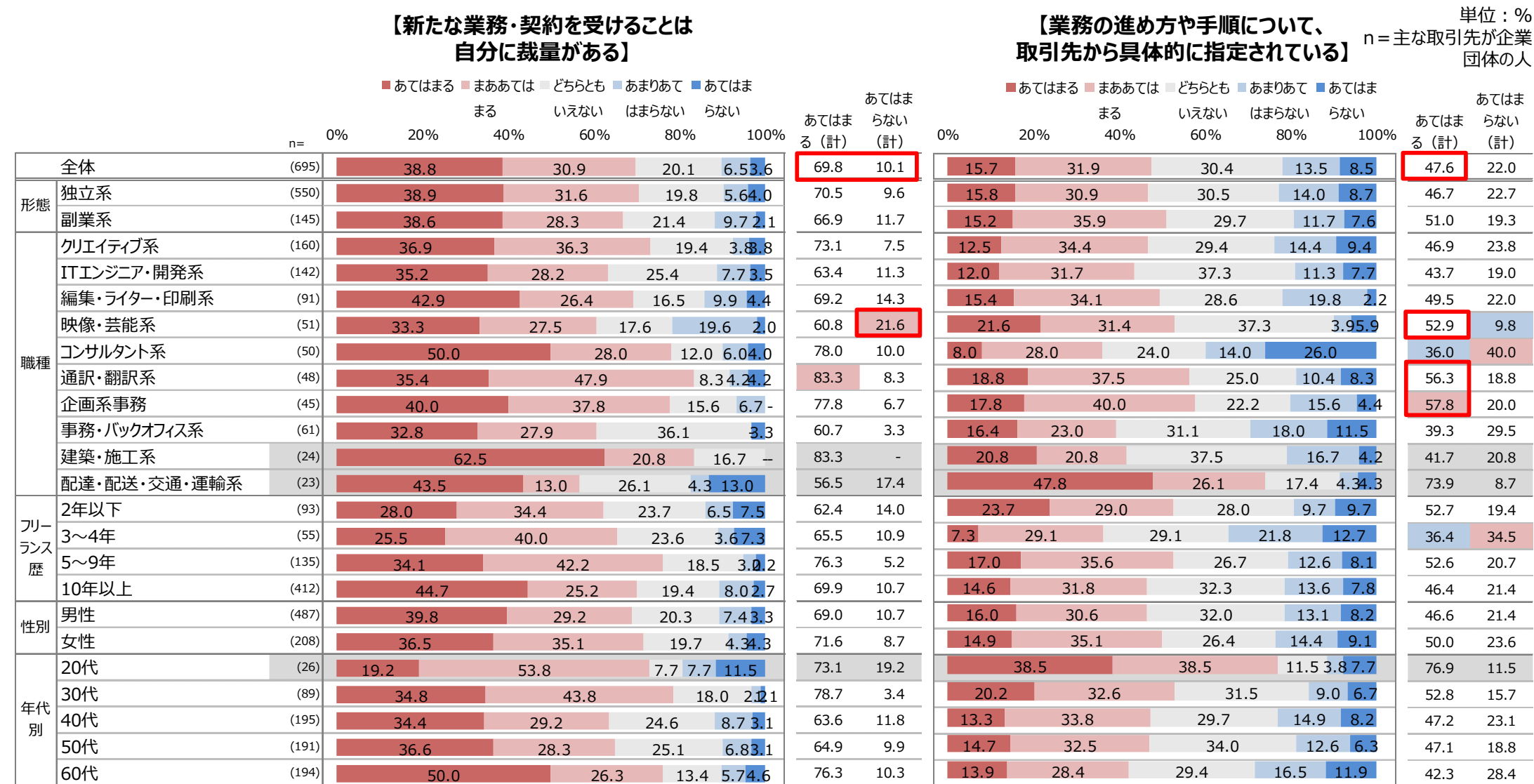
単位：％
n＝回答者全員



主な取引先との関係性 (Q11) -1

- 主な取引先が企業・団体のフリーランスについて、【新たな業務・契約を受けることは自分に裁量がある】の「あてはまる（計）」は69.8%。「あてはまらない（計）」は10.1%。[映像・芸能系]は「あてはまらない（計）」が21.6%で全体を10pt以上上回る。
- 【業務の進め方や手順について、取引先から具体的に指定されている】の「あてはまる（計）」は47.6%で、[映像・芸能系][通訳・翻訳系][企画系事務]では半数以上となる。

Q11 フリーランスとしての主な取引先が企業・団体の方にお伺いします。あなたと主な取引先との関係において下記はあてはまりますか。それぞれお答えください。

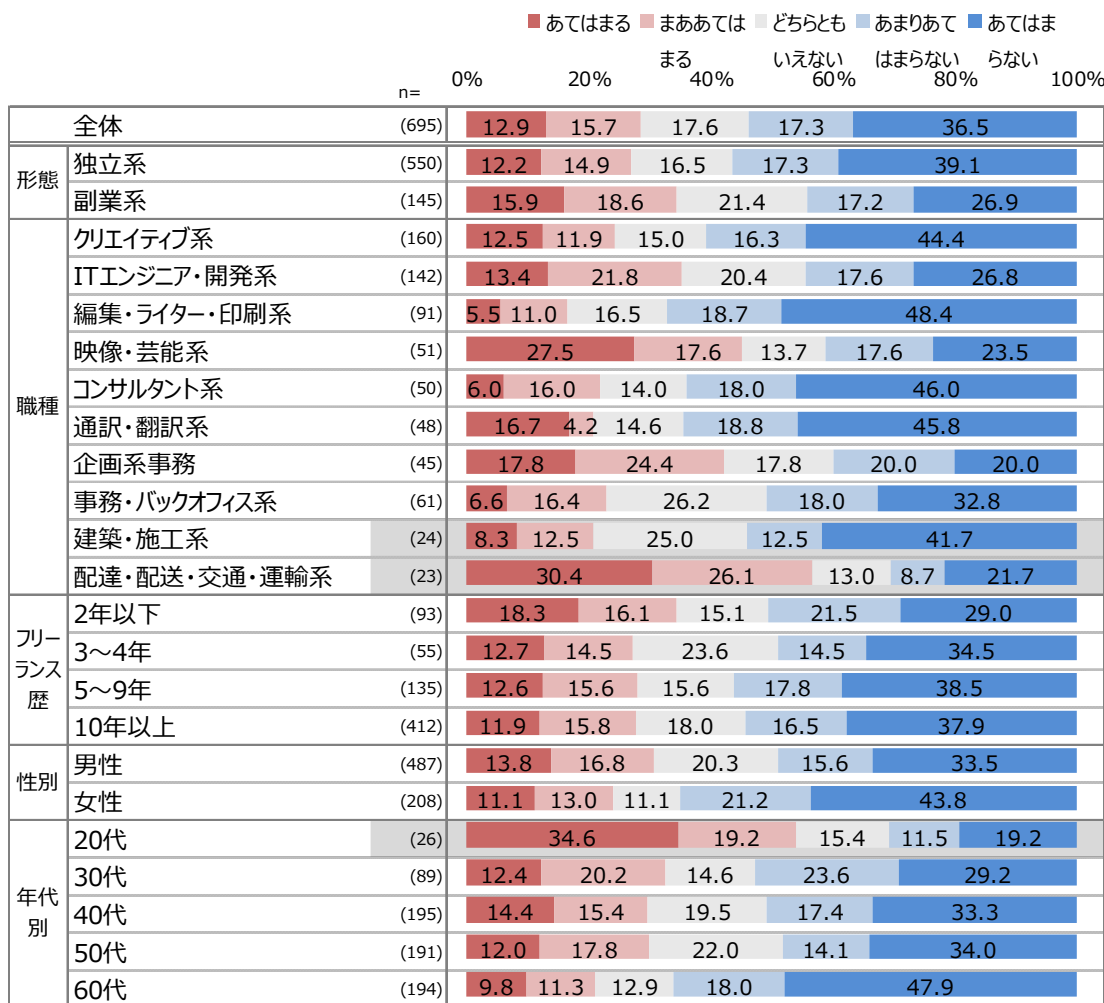


主な取引先との関係性 (Q11) -2

- 【取引先から勤務時間を指定されてる／勤怠を管理されている】の「あてはまる（計）」は全体の28.6%。[映像・芸能系]は45.1%、[企画系事務]は42.2%で全体より10pt以上高い。
- 【取引先から勤務場所を指定されている】の「あてはまる（計）」は全体の28.6%。[映像・芸能系]は60.8%で全体より20pt以上高い。
- 上記のいずれにおいても独立系は副業系よりも「あてはまらない（計）」が10pt以上高く、時間や場所について裁量をもって働いている様子が見えらる。職種では[クリエイティブ系][編集・ライター・印刷系][コンサルタント系][通訳・翻訳系]がどちらも「あてはまらない（計）」が6割以上と、時間と場所どちらも裁量をもって働いている人が多い。

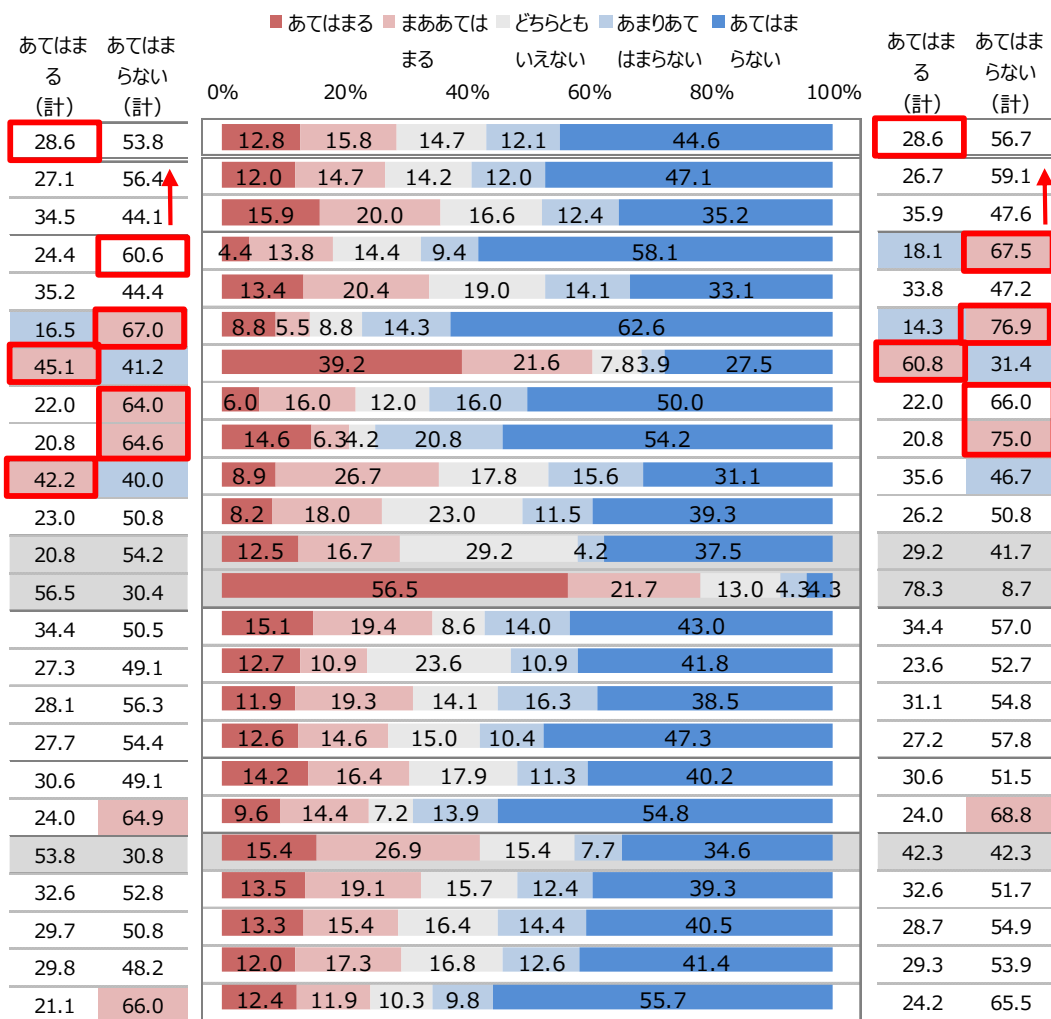
Q11 フリーランスとしての主な取引先が企業・団体の方にお伺いします。あなたと主な取引先との関係において下記はあてはまりますか。それぞれお答えください。

【取引先から勤務時間を指定されている
／勤怠を管理されている】



【取引先から勤務場所を指定されている】

単位：％
n＝主な取引先が企業
団体の人

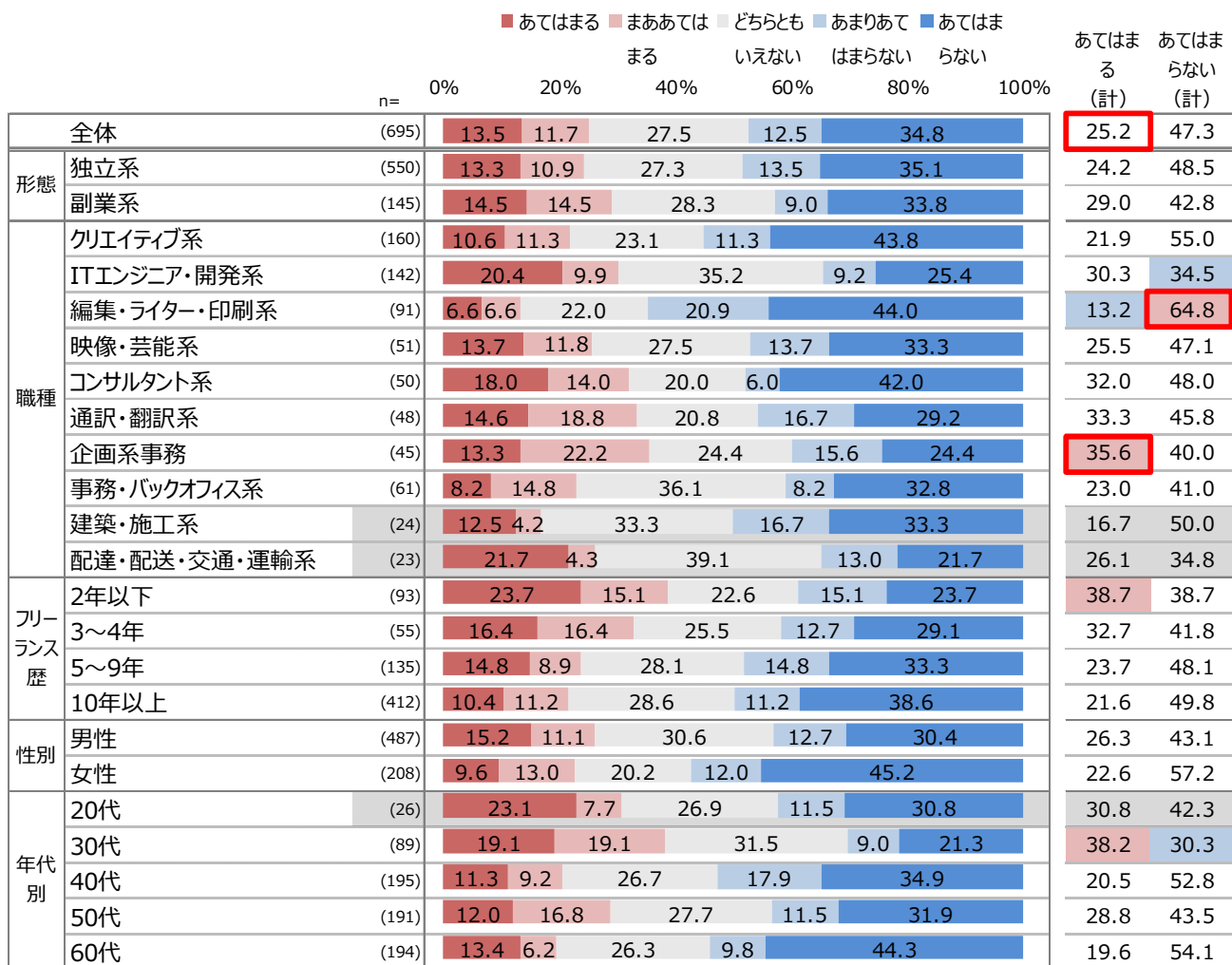


主な取引先との関係性 (Q11) -3

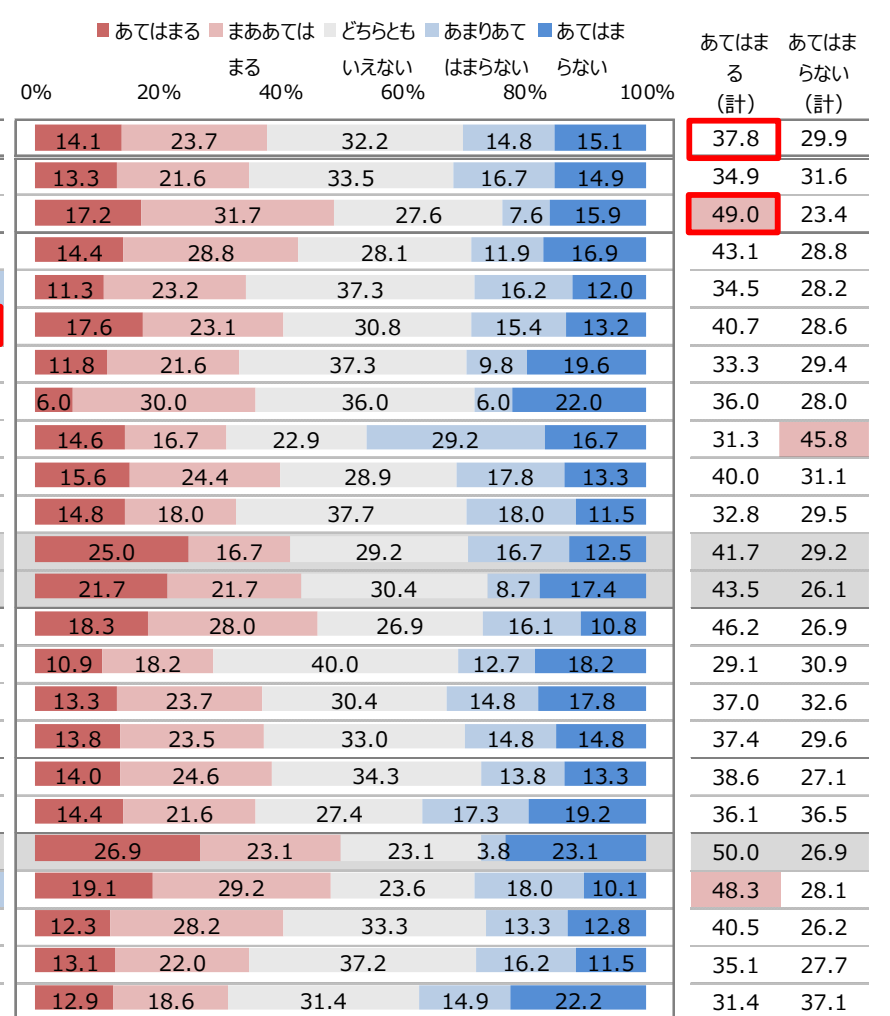
- 【業務の再委託やサポートする人材の起用は、取引先から禁止されている】の「あてはまる（計）」は全体の25.2%。[企画系事務]では35.6%で全体より10pt以上高い。[編集・ライター・印刷系]では「あてはまらない（計）」が64.8%で職種間で最多。
- 【取引先を増やしたいが、業務負担が大きいために増やせない】の「あてはまる（計）」全体で37.8%。副業系では49.0%で独立系よりも10pt以上高い。

Q11 フリーランスとしての主な取引先が企業・団体の方にお伺いします。あなたと主な取引先との関係において下記はあてはまりますか。それぞれお答えください。

【業務の再委託やサポートする人材の起用は、取引先から禁止されている】



【取引先を増やしたいが、
業務負担が大きいため増やせない】

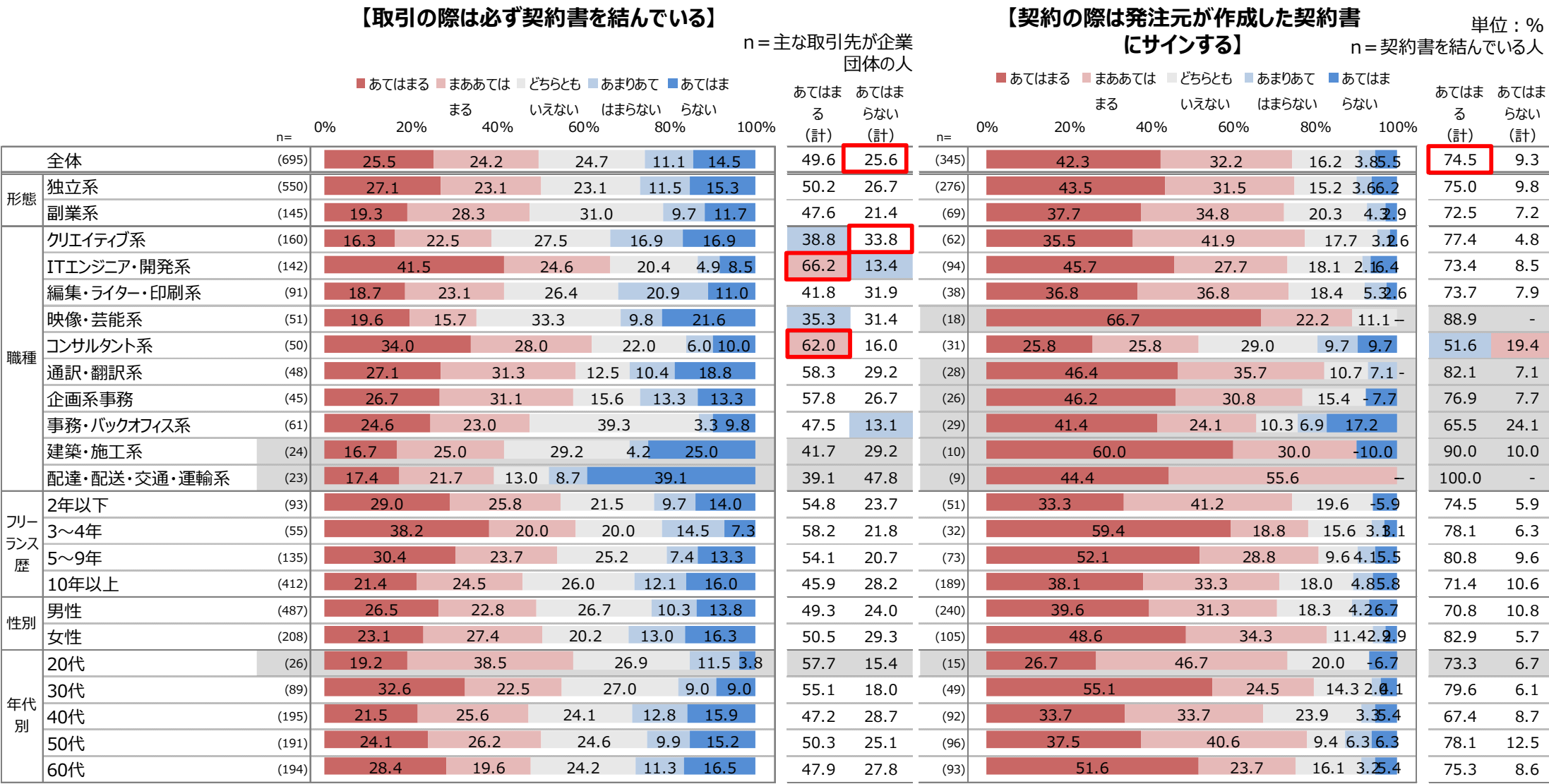


主な取引先との関係性（Q11） -4



- 【取引の際は必ず契約書を結んでいる】について25.6%は「あてはまらない（計）」と回答し、4人に1人は契約書を必ず結んでいなかった。職種別では[クリエイティブ系]で「あてはまらない（計）」が33.8%で最も高い。[ITエンジニア・開発系][コンサルタント系]は「あてはまる（計）」が6割を超えており、「あてはまらない（計）」は1割台と、職種によるばらつきがみられた。
- 【契約の際は発注元が作成した契約書にサインする】の「あてはまる（計）」は契約書を結んでいる人のうち、74.5%。自分で用意するよりは発注元の用意した書類にサインする人が多いのではと考えられる。

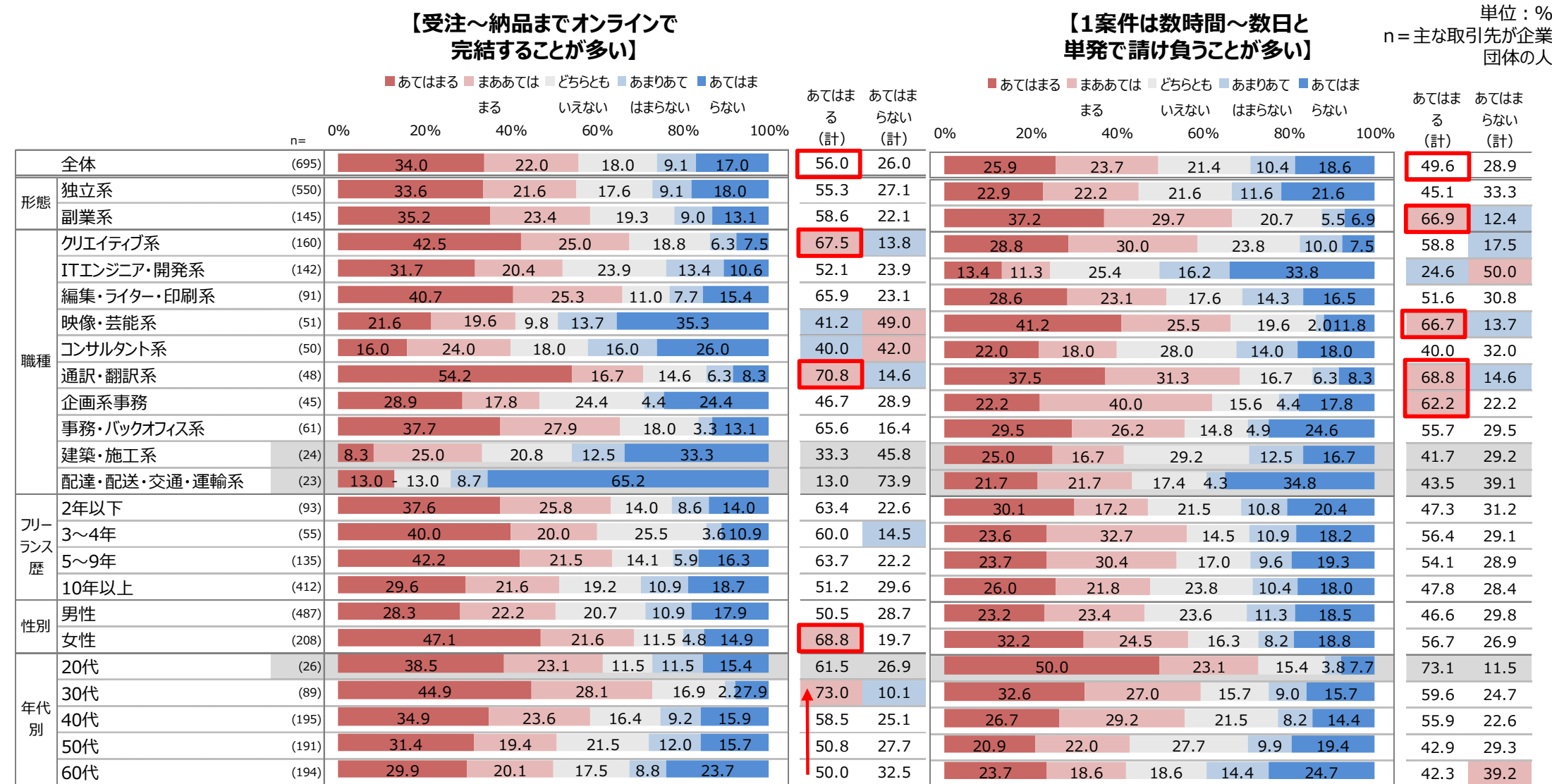
Q11 フリーランスとしての主な取引先が企業・団体の方に伺います。あなたと主な取引先との関係において下記はあてはまりますか。それぞれお答えください。



主な取引先との関係性 (Q11) -5

- 【受注～納品までオンラインで完結することが多い】の「あてはまる（計）」は56.0%。職種別では[クリエイティブ系][通訳・翻訳系]で7割前後を占める。女性は68.8%で男性よりも10pt以上高い。また、年代別では若い年代ほど「あてはまる（計）」が高い。※20代は参考値のためコメント対象外
- 【1案件は数時間～数日と単発で請け負うことが多い】の「あてはまる（計）」は49.6%。特に副業系で高く、66.9%。職種別では[映像・芸能系][通訳・翻訳系][企画系事務]が6割以上で全体より10pt以上高い。

Q11 フリーランスとしての主な取引先が企業・団体の方に伺います。あなたと主な取引先との関係において下記はあてはまりますか。それぞれお答えください。

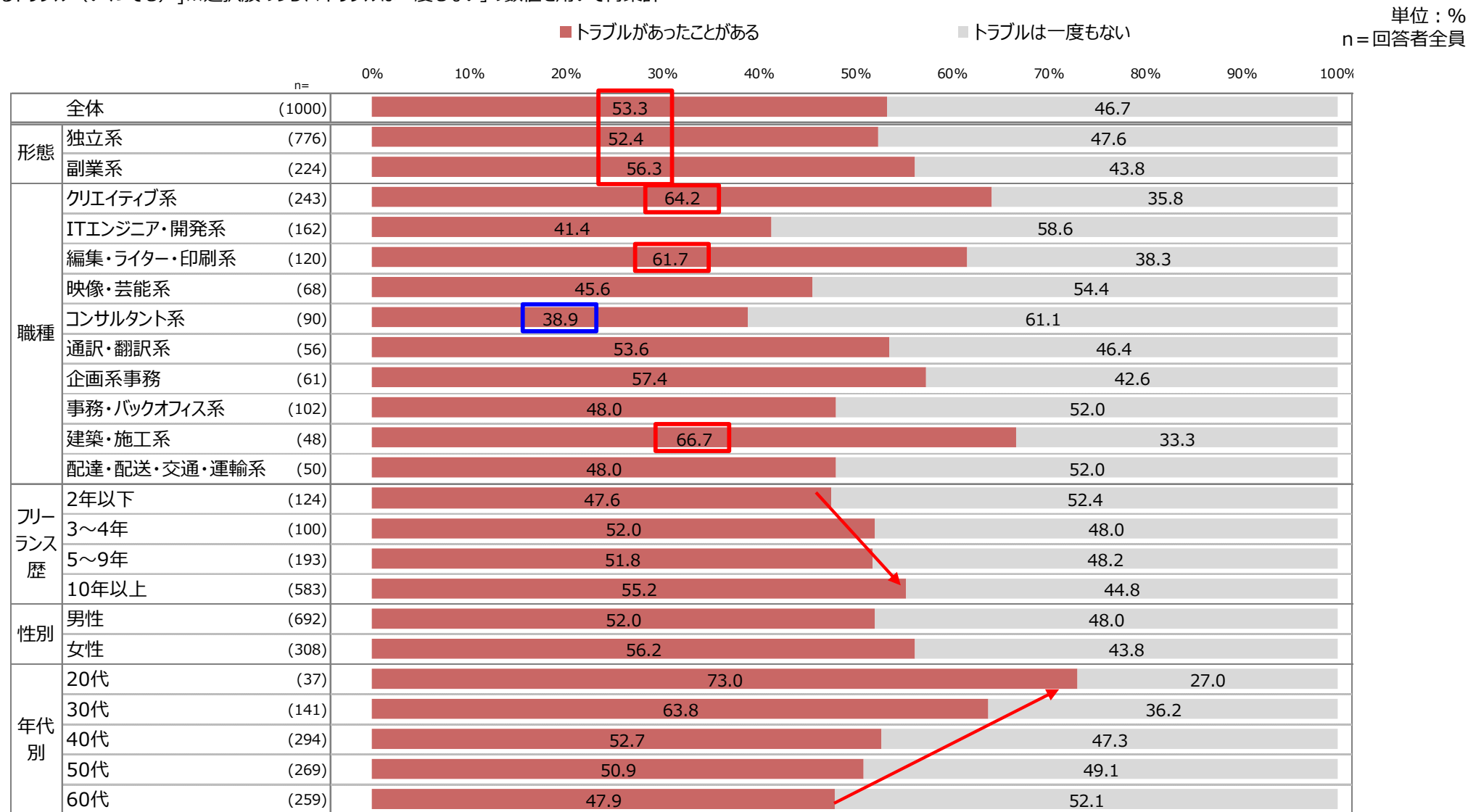


主要取引先とのトラブル経験有無（Q12）

- 主要取引先と何らかのトラブルを経験したことがある人は全体の53.3%（独立系52.4%、副業系56.3%）。
- 職種別では[建築・施工系]が最も多く66.7%。次いで[クリエイティブ系]が64.2%、[編集・ライター・印刷系]が61.7%で続く。対して最も少ないのは[コンサルタント系]で38.9%だった。
- フリーランス歴が長いほどトラブルの経験率は上昇傾向。
- 年代が若いほどトラブル経験率が上昇し、20代では73.0%にのぼる。

Q12 フリーランスとして働く中で生じたことがあるトラブルがありましたらすべてお知らせください。その中で、最も多く生じているトラブルをひとつだけお知らせください。

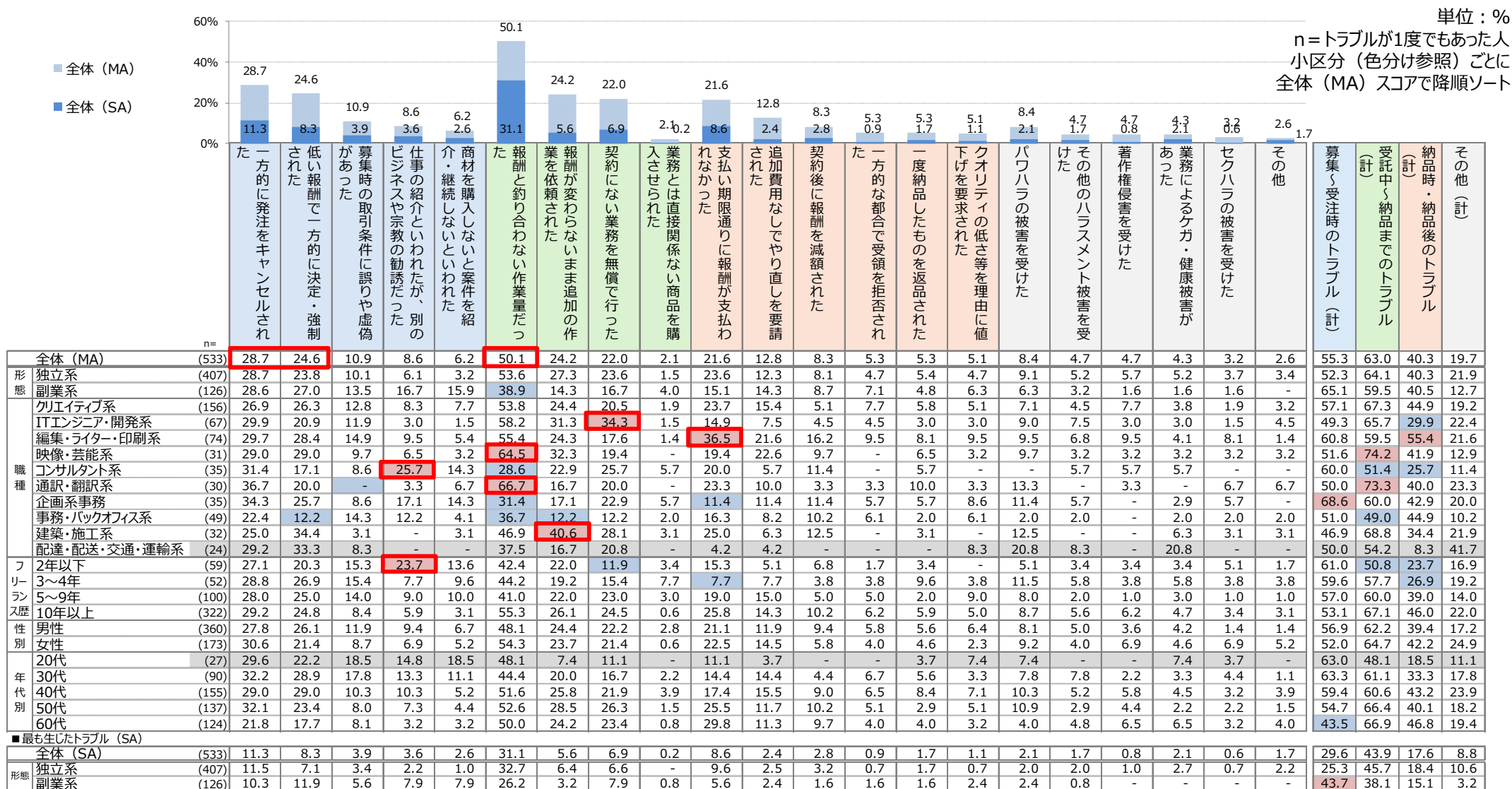
[生じたことがあるトラブル（いくつでも）] ※選択肢のうち、「トラブルは一度もない」の数値を用いて再集計



主要取引先とのトラブルの内容（Q12）

- 取引先とのトラブル経験で最も多かったのは「報酬と釣り合わない作業量だった」で50.1%。特に[映像・芸能系][通訳・翻訳系]で高く、6割以上。次いで「一方的に発注をキャンセルされた」が28.7%、「低い報酬で一方的に決定・強制された」が24.6%で続く。
- [ITエンジニア・開発系]は「契約にない業務を無償で行った（34.3%）」[編集・ライター・印刷系]は「支払い期限通りに報酬が支払われなかった（36.5%）」、[コンサルタント系]は「仕事の紹介といわれたが、別のビジネスや宗教の勧誘だった（25.7%）」、[建築・施工系]は「報酬が変わらないまま追加の作業を依頼された（40.6%）」がそれぞれ全体より10pt以上高い。
- フリーランス歴2年以下では「仕事の紹介といわれたが別のビジネスや宗教の勧誘だった」が23.7%で全体より10pt以上高い。業務に慣れない人を狙った悪徳ビジネスもあるため、注意が必要だ。

Q12 フリーランスとして働く中で生じたことがあるトラブルがありましたらすべてお知らせください。その中で、最も多く生じているトラブルをひとつだけお知らせください。

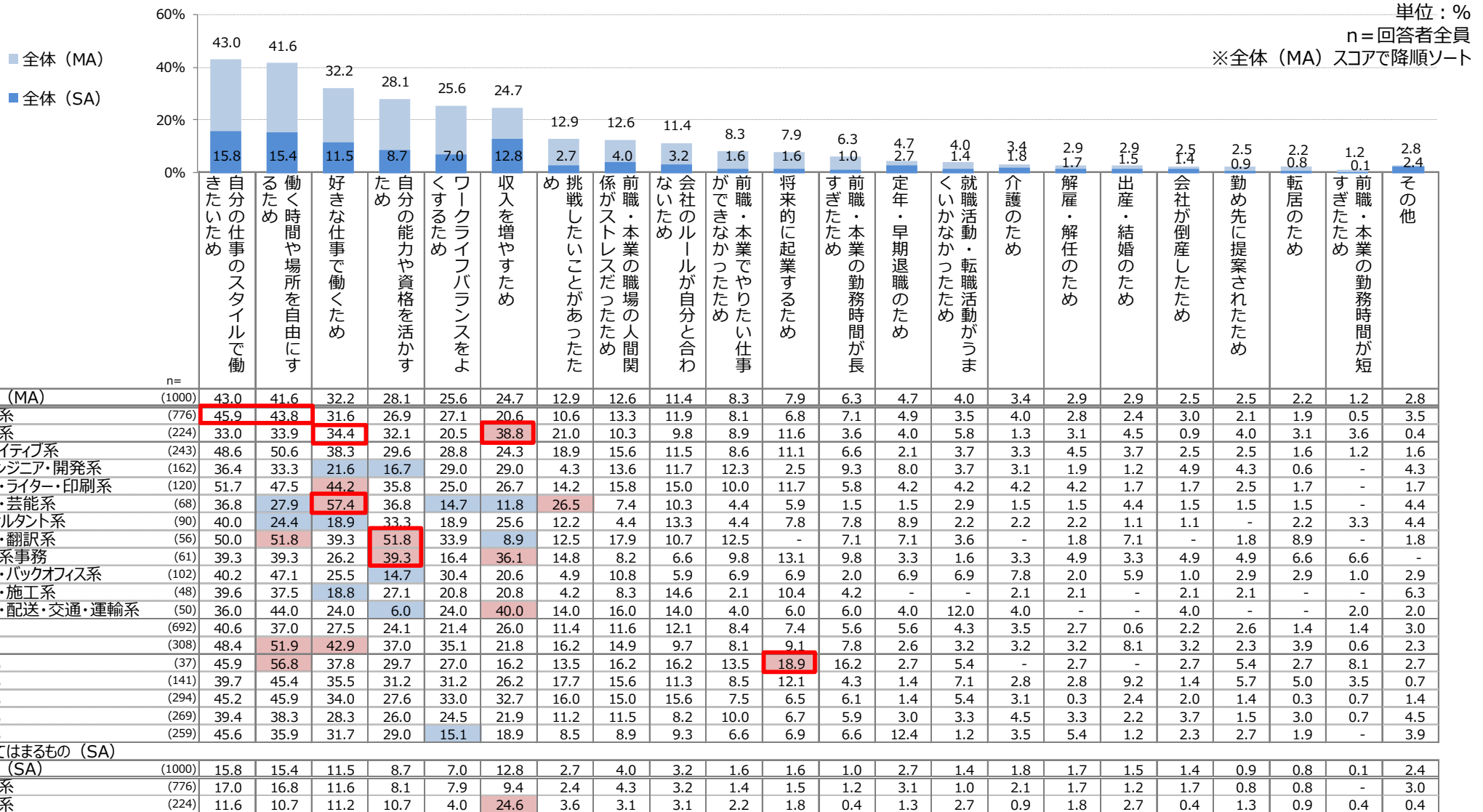


3-1.【意識調査】フリーランスの仕事への考え

フリーランスになった理由・動機 (Q13)

- フリーランスになった理由・動機は独立系では「自分の仕事のスタイルで働きたいため」が45.9%で最多、「働く時間や場所を自由にするため」が43.8%で続く。副業系では「収入を増やすため」が38.8%で最も多く、次いで「好きな仕事で働くため」が続く。
- 職種別では[映像・芸能系]は「好きな仕事で働くため」が57.4%で最多。[通訳・翻訳系][企画系事務]は「自分の能力や資格を活かすため」が51.8%、39.3%で全体上位の項目と並ぶ。
- 20代では「将来的に起業するため」が18.9%で全体より10pt以上高い。

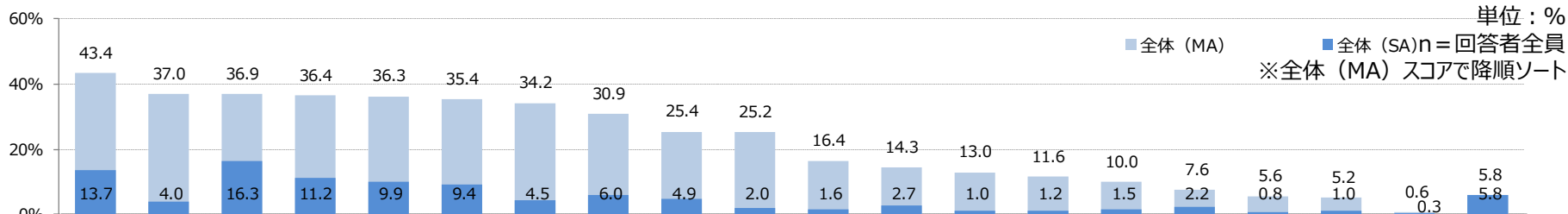
Q13 あなたがフリーランスとして働くようになったきっかけ・動機としてあてはまるものをすべてお知らせください。その中で最もあてはまるものをひとつだけお知らせください。



フリーランスで実現したかったこと（Q14）

- フリーランスで実現したかったことは独立系では「自分のペースでゆっくり働くこと」が46.0%で最多、「勤務時間を自分で決めること」が38.7%で続く。最も実現したかったことでは「収入を増やすこと」「好きなことを仕事にすること」が1割以上となり、順位を上げる。
- 副業系では「収入を増やすこと」が43.8%で最多、「好きなことを仕事にすること」が39.3%で続き、最も実現したかったことでは「収入を増やすこと（24.1%）」に回答が集中する。
- 全体では上位ではないが職種別で高い項目として、[映像・芸能系]で「自分個人の評価や信頼を上げること」「有名になること」、[通訳・翻訳系]で「通勤のストレスから解放されること」、[建築・施工系]で「家族との時間を増やすこと」、[配達・配送・交通・運輸系]で「仕事の内容が簡単で手軽であること」がそれぞれ全体より10pt以上高く特徴的。

Q14 あなたがフリーランスとして働き始めたころに、働き方を通じて実現したいと思っていたことをすべてお知らせください。



全体 (MA)		(1000)	43.4	37.0	36.9	36.4	36.3	35.4	34.2	30.9	25.4	25.2	16.4	14.3	13.0	11.6	10.0	7.6	5.6	5.2	0.6	5.8
形態	独立系	(776)	46.0	38.7	34.9	35.6	37.1	34.9	35.1	30.7	25.8	26.4	15.2	14.6	12.5	11.1	8.9	7.2	4.4	4.0	0.6	6.8
	副業系	(224)	34.4	31.3	43.8	39.3	33.5	37.1	31.3	31.7	24.1	21.0	20.5	13.4	14.7	13.4	13.8	8.9	9.8	9.4	0.4	2.2
職種	クリエイティブ系	(243)	51.9	44.0	35.0	47.7	48.6	36.6	44.4	35.8	31.3	34.2	21.4	13.2	17.7	14.4	9.9	8.6	6.2	5.8	-	3.7
	ITエンジニア・開発系	(162)	32.1	28.4	40.1	26.5	24.1	30.9	32.1	25.9	19.8	17.9	8.6	13.6	8.0	6.2	4.3	2.5	2.5	1.2	1.2	8.6
	編集・ライター・印刷系	(120)	46.7	41.7	38.3	48.3	37.5	37.5	36.7	39.2	22.5	29.2	20.8	10.8	19.2	14.2	10.8	9.2	6.7	7.5	-	6.7
	映像・芸能系	(68)	36.8	30.9	39.7	61.8	26.5	48.5	26.5	42.6	17.6	10.3	26.5	8.8	11.8	14.7	5.9	5.9	4.4	16.2	-	8.8
	コンサルタント系	(90)	37.8	32.2	34.4	23.3	26.7	38.9	18.9	31.1	26.7	15.6	13.3	8.9	5.6	11.1	6.7	10.0	2.2	6.7	1.1	3.3
	通訳・翻訳系	(56)	46.4	44.6	26.8	42.9	44.6	53.6	50.0	39.3	28.6	39.3	19.6	19.6	8.9	14.3	8.9	8.9	8.9	3.6	3.6	-
	企画系事務	(61)	36.1	27.9	42.6	29.5	24.6	39.3	32.8	21.3	26.2	18.0	24.6	16.4	18.0	19.7	14.8	9.8	11.5	6.6	-	6.6
	事務・バックオフィス系	(102)	47.1	39.2	35.3	15.7	42.2	24.5	32.4	16.7	22.5	33.3	6.9	18.6	12.7	4.9	17.6	10.8	5.9	2.9	1.0	6.9
	建築・施工系	(48)	43.8	29.2	35.4	27.1	37.5	27.1	18.8	22.9	31.3	18.8	16.7	25.0	10.4	6.3	4.2	4.2	6.3	2.1	-	4.2
性別	配達・配送・交通・運輸系	(50)	48.0	42.0	42.0	26.0	36.0	20.0	26.0	26.0	26.0	16.0	4.0	20.0	8.0	12.0	24.0	6.0	6.0	-	-	10.0
	男性	(692)	37.1	31.1	35.1	31.1	31.1	30.1	28.8	27.0	22.1	19.7	12.9	12.4	10.7	10.4	8.8	4.5	5.2	3.6	0.7	7.8
	女性	(308)	57.5	50.3	40.9	48.4	48.1	47.4	46.4	39.6	32.8	37.7	24.4	18.5	18.2	14.3	12.7	14.6	6.5	8.8	0.3	1.3
年代別	20代	(37)	45.9	43.2	32.4	35.1	40.5	29.7	37.8	24.3	21.6	29.7	13.5	10.8	16.2	5.4	18.9	2.7	2.7	5.4	-	5.4
	30代	(141)	48.2	43.3	39.7	41.1	43.3	36.9	39.7	30.5	24.8	30.5	22.0	12.8	13.5	17.0	10.6	13.5	7.8	16.3	0.7	5.0
	40代	(294)	46.9	36.7	42.9	34.7	40.1	31.0	39.5	29.9	29.3	25.9	17.0	15.3	19.0	12.9	12.2	6.5	6.5	4.8	0.3	4.8
	50代	(269)	42.8	36.1	34.2	37.2	36.1	36.1	30.9	33.8	25.7	23.8	16.4	16.4	10.8	11.9	8.2	8.2	4.1	3.7	-	7.8
	60代	(259)	37.1	34.0	32.0	35.1	27.8	39.8	28.2	30.1	21.6	22.4	13.1	12.4	7.7	7.7	7.7	5.8	5.4	1.2	1.5	5.4

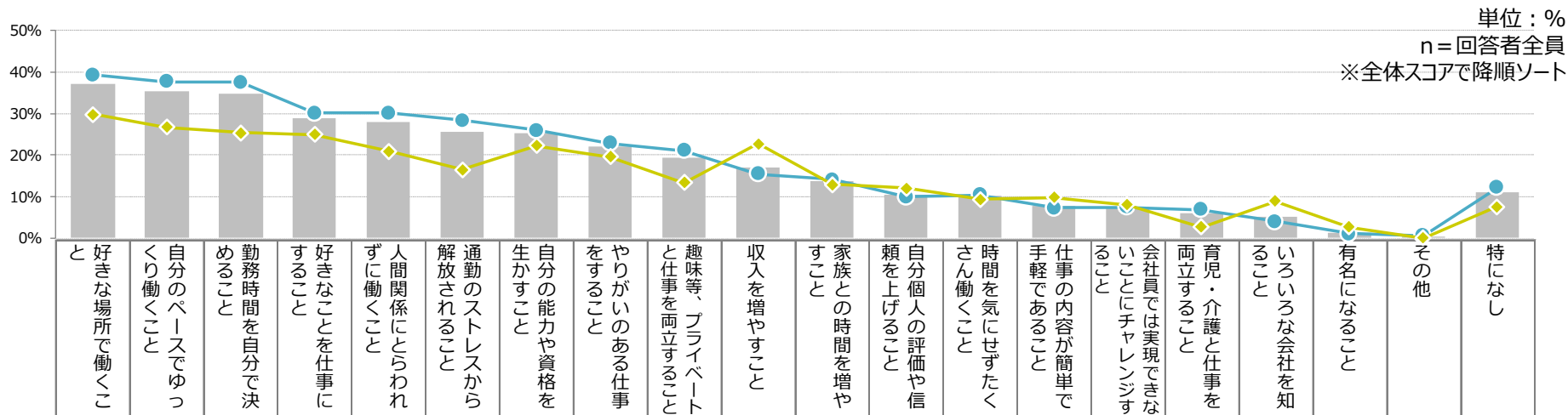
■最もあてはまるもの (SA)

全体 (SA)		(1000)	13.7	4.0	16.3	11.2	9.9	9.4	4.5	6.0	4.9	2.0	1.6	2.7	1.0	1.2	1.5	2.2	0.8	1.0	0.3	5.8
形態	独立系	(776)	14.7	3.9	14.0	11.5	9.9	9.4	4.6	6.1	5.4	2.2	1.4	2.7	0.9	1.3	1.3	2.3	0.5	0.8	0.3	6.8
	副業系	(224)	10.3	4.5	24.1	10.3	9.8	9.4	4.0	5.8	3.1	1.3	2.2	2.7	1.3	0.9	2.2	1.8	1.8	1.8	0.4	2.2

フリーランスで現在実現できていること (Q14)

- フリーランスで現在実現できていることは、「好きな場所で働くこと」が全体37.2%で「自分のペースでゆっくり働くこと」が35.3%で続き、特に独立系で回答率が高い。
- 職種別では[映像・芸能系]が「好きなことを仕事にすること (52.9%)」、[コンサルタント系]が「自分の能力や資格を生かすこと (28.9%)」がそれぞれ上記項目をおさえて最多となる。
- その他、[通訳・翻訳系][建築・施工系]では「家族との時間を増やすこと」、[配送・配達・交通・運輸系]では「収入を増やすこと」「仕事の内容が簡単で手軽であること」が全体より10pt以上高く特徴的。また、[通訳・翻訳系]は19項目中8項目で全体より10pt以上上回る。

Q14S3 実現したかったかどうかに関わらず、現在実現できていると感じていることがありましたらすべてお知らせください。[現在実現出来ていること (いくつでも)]

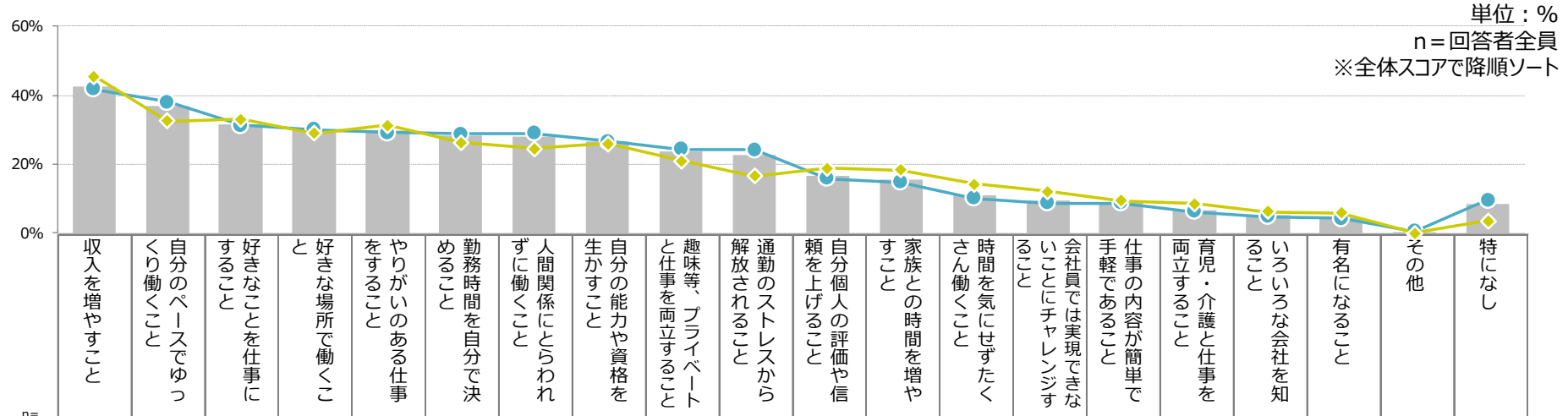


全体		(1000)	37.2	35.3	34.8	29.0	28.1	25.7	25.2	22.2	19.4	17.1	13.8	10.4	10.2	7.9	7.6	5.9	5.1	1.4	0.5	11.2
形態	独立系	(776)	39.3	37.8	37.5	30.2	30.2	28.4	26.0	22.9	21.1	15.5	14.0	9.9	10.4	7.3	7.5	6.8	4.0	1.0	0.6	12.2
	副業系	(224)	29.9	26.8	25.4	25.0	21.0	16.5	22.3	19.6	13.4	22.8	12.9	12.1	9.4	9.8	8.0	2.7	8.9	2.7	-	7.6
職種	クリエイティブ系	(243)	44.0	36.2	42.0	38.7	31.7	32.1	24.3	22.2	20.2	12.8	12.3	10.3	12.3	5.3	9.5	4.9	3.3	0.8	-	10.7
	ITエンジニア・開発系	(162)	36.4	29.0	28.4	19.8	21.0	20.4	25.3	22.2	17.3	22.2	11.7	9.3	7.4	4.3	6.8	3.7	1.9	-	1.2	15.4
	編集・ライター・印刷系	(120)	42.5	43.3	42.5	38.3	34.2	27.5	20.0	23.3	18.3	14.2	12.5	10.8	15.0	6.7	9.2	7.5	7.5	1.7	-	10.0
	映像・芸能系	(68)	26.5	23.5	27.9	52.9	17.6	16.2	35.3	35.3	8.8	11.8	7.4	11.8	11.8	7.4	10.3	7.4	1.5	1.5	-	17.6
	コンサルタント系	(90)	24.4	27.8	27.8	26.7	22.2	18.9	28.9	25.6	17.8	23.3	11.1	10.0	5.6	7.8	5.6	5.6	7.8	3.3	1.1	7.8
	通訳・翻訳系	(56)	57.1	48.2	37.5	39.3	42.9	42.9	51.8	37.5	21.4	14.3	28.6	14.3	7.1	5.4	7.1	8.9	7.1	3.6	1.8	1.8
	企画系事務	(61)	32.8	41.0	31.1	14.8	18.0	21.3	27.9	13.1	21.3	18.0	13.1	18.0	9.8	4.9	8.2	8.2	9.8	1.6	-	11.5
	事務・バックオフィス系	(102)	37.3	35.3	35.3	8.8	33.3	27.5	13.7	10.8	20.6	13.7	13.7	6.9	8.8	16.7	3.9	6.9	6.9	2.0	1.0	11.8
	建築・施工系	(48)	25.0	37.5	27.1	18.8	22.9	25.0	22.9	18.8	29.2	20.8	25.0	12.5	6.3	8.3	6.3	6.3	6.3	2.1	-	6.3
性別	配達・配送・交通・運輸系	(50)	26.0	38.0	32.0	18.0	34.0	16.0	14.0	16.0	26.0	30.0	18.0	4.0	14.0	24.0	6.0	4.0	6.0	-	-	14.0
	男性	(692)	34.0	30.1	29.2	25.3	24.3	19.2	20.7	20.4	18.8	17.8	12.1	9.2	9.7	7.5	6.9	3.5	5.2	1.0	0.6	14.0
	女性	(308)	44.5	47.1	47.4	37.3	36.7	40.3	35.4	26.3	20.8	15.6	17.5	13.0	11.4	8.8	9.1	11.4	4.9	2.3	0.3	4.9
年代別	20代	(37)	40.5	37.8	43.2	18.9	29.7	29.7	16.2	18.9	24.3	24.3	8.1	13.5	18.9	10.8	5.4	2.7	8.1	2.7	-	8.1
	30代	(141)	38.3	35.5	40.4	32.6	29.8	28.4	24.1	21.3	19.9	17.7	9.9	12.1	10.6	7.8	7.1	8.5	7.1	2.1	0.7	8.5
	40代	(294)	37.4	33.7	33.0	28.2	31.0	26.2	23.5	21.4	22.4	18.4	13.6	9.5	13.9	8.8	9.9	6.5	4.4	1.4	0.3	9.5
	50代	(269)	35.7	36.1	33.8	29.7	27.1	23.4	25.7	23.8	18.2	18.6	16.0	11.2	8.6	7.1	6.3	6.3	4.5	1.1	-	14.9
	60代	(259)	37.5	35.9	33.6	28.6	24.7	25.5	28.6	22.4	16.2	12.7	14.7	9.3	6.2	7.3	6.9	3.9	5.0	1.2	1.2	11.2

フリーランスで今後（も）実現したいこと（Q14）

- フリーランスとして働く上で今後実現したいことは、「収入を増やすこと」が独立系41.8%、副業系45.5%でそれぞれ最多。次いで、独立系は「自分のペースでゆっくり働くこと（38.0%）」、副業系は「好きなことを仕事にすること（33.0%）」が続く。
- 職種別では[映像・芸能系]は「好きなことを仕事にすること（57.4%）」、[通訳・翻訳系]は「自分の能力や資格を生かすこと（50.0%）」が「収入を増やすこと」を上回り1位。[企画系事務]で「会社員では実現できないことにチャレンジすること（21.3%）」が全体より10pt以上高い点などが特徴的。
- 年代別では概ねどの年代も「収入を増やすこと」が最多である中、60代のみ「自分のペースでゆっくり働くこと」がこれを上回り最多となる。

Q14S4 現在実現できているかに関わらず、今後（も）実現したいことをすべてお知らせください。[今後（も）実現したいこと（いくつでも）]



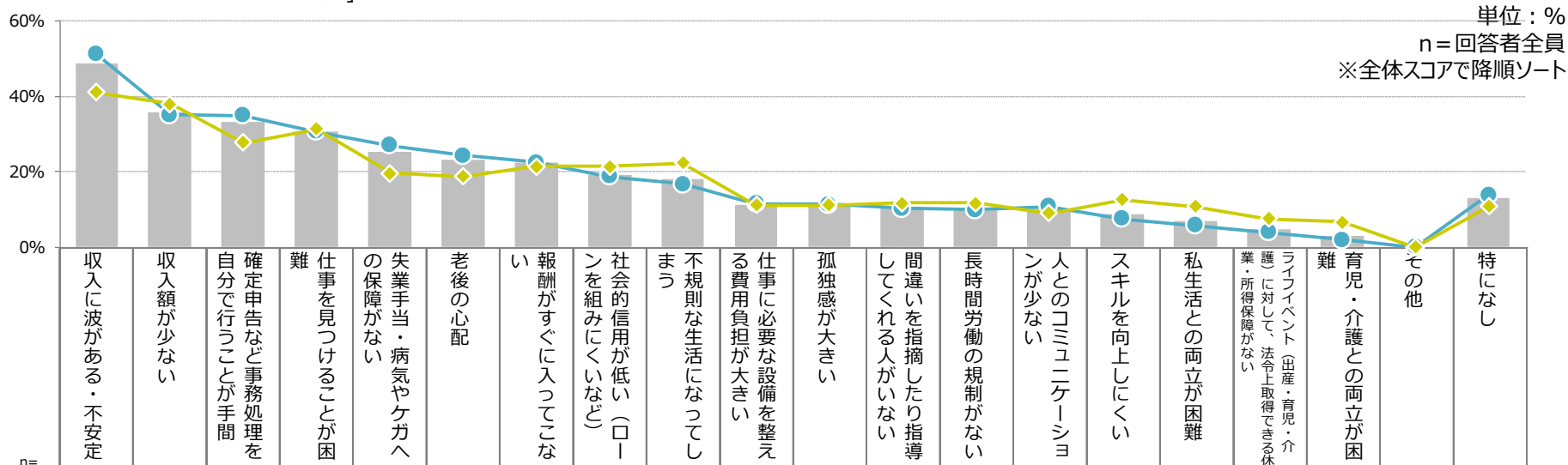
形態	全体	(1000)	42.6	36.8	31.7	29.8	29.6	28.2	28.0	26.5	23.6	22.5	16.5	15.6	11.1	9.5	8.9	6.7	5.1	4.6	0.4	8.3
	独立系	(776)	41.8	38.0	31.3	30.0	29.1	28.7	29.0	26.7	24.4	24.2	15.9	14.8	10.2	8.8	8.8	6.2	4.8	4.3	0.5	9.7
	副業系	(224)	45.5	32.6	33.0	29.0	31.3	26.3	24.6	25.9	21.0	16.5	18.8	18.3	14.3	12.1	9.4	8.5	6.3	5.8	-	3.6
職種	クリエイティブ系	(243)	50.6	38.3	38.7	33.7	34.6	30.9	32.9	26.3	25.1	26.3	17.7	16.0	11.1	10.7	7.8	7.8	6.2	5.3	-	6.2
	ITエンジニア・開発系	(162)	35.8	30.2	23.5	29.6	22.8	24.7	22.8	24.1	19.8	24.1	12.3	12.3	7.4	7.4	4.3	2.5	2.5	1.2	1.2	11.7
	編集・ライター・印刷系	(120)	50.0	41.7	35.0	34.2	33.3	31.7	30.0	25.0	23.3	28.3	17.5	15.0	15.0	10.8	10.0	6.7	6.7	7.5	-	10.8
	映像・芸能系	(68)	48.5	35.3	57.4	26.5	39.7	27.9	23.5	38.2	17.6	14.7	22.1	13.2	14.7	10.3	2.9	4.4	2.9	16.2	-	8.8
	コンサルタント系	(90)	34.4	33.3	20.0	20.0	26.7	21.1	16.7	26.7	20.0	11.1	15.6	14.4	8.9	5.6	6.7	6.7	-	2.2	1.1	4.4
	通訳・翻訳系	(56)	32.1	46.4	48.2	39.3	42.9	28.6	37.5	50.0	30.4	32.1	30.4	26.8	7.1	8.9	7.1	5.4	7.1	3.6	-	3.6
	企画系事務	(61)	37.7	31.1	24.6	34.4	27.9	26.2	26.2	27.9	23.0	18.0	26.2	11.5	19.7	21.3	11.5	13.1	14.8	6.6	-	6.6
	事務・バックオフィス系	(102)	36.3	44.1	20.6	32.4	16.7	35.3	33.3	15.7	25.5	20.6	6.9	13.7	10.8	5.9	19.6	10.8	5.9	2.0	1.0	10.8
	建築・施工系	(48)	37.5	31.3	20.8	14.6	27.1	18.8	22.9	25.0	29.2	20.8	16.7	27.1	8.3	8.3	8.3	4.2	4.2	-	-	8.3
	配達・配送・交通・運輸系	(50)	50.0	34.0	26.0	16.0	26.0	28.0	28.0	18.0	28.0	16.0	8.0	16.0	10.0	8.0	16.0	6.0	2.0	2.0	-	10.0
性別	男性	(692)	38.7	31.9	25.9	25.3	25.9	23.0	23.6	22.4	19.7	17.5	13.0	13.7	9.0	8.8	6.9	4.9	4.3	3.5	0.6	10.3
	女性	(308)	51.3	47.7	44.8	39.9	38.0	39.9	38.0	35.7	32.5	33.8	24.4	19.8	15.9	11.0	13.3	10.7	6.8	7.1	-	3.9
年代別	20代	(37)	48.6	45.9	45.9	45.9	40.5	40.5	32.4	24.3	24.3	32.4	21.6	8.1	16.2	10.8	21.6	2.7	5.4	8.1	-	5.4
	30代	(141)	46.1	40.4	39.7	37.6	33.3	36.2	33.3	24.8	26.2	27.7	20.6	17.7	16.3	12.8	7.1	12.8	9.2	13.5	0.7	7.1
	40代	(294)	52.7	36.4	31.0	32.7	29.3	30.3	30.3	26.9	26.9	24.8	18.0	18.7	13.3	13.3	11.2	9.5	6.1	4.8	0.3	6.5
	50代	(269)	40.1	34.2	29.4	23.8	29.7	25.7	27.5	26.4	21.9	21.6	14.9	15.2	8.2	7.1	7.1	5.6	2.6	3.0	-	10.0
	60代	(259)	30.9	36.7	28.6	26.3	26.3	22.4	22.4	27.4	20.1	16.6	13.5	12.4	8.1	5.8	7.3	1.9	4.2	0.8	0.8	9.7

3-2.【意識調査】不安面・失敗経験

働き初めに不安だったこと (Q15)

- フリーランスとして働き始めた当初に不安に思っていたことは「収入に波がある・不安定」が独立系51.2%、副業系41.1%でそれぞれ最多、次いで独立系では「収入額が少ない」「確定申告など事務処理を自分で行うことが手間」それぞれ35%前後で続く。副業系では「収入額が少ない (37.9%)」「仕事を見つけることが困難 (31.3%)」が続く。また、「不規則な生活になってしまう」「スキルを向上しにくい」「私生活との両立が困難」「育児・介護との両立が困難」が独立系より5pt前後高い。
- 20代では「孤独感が大きい」「人とのコミュニケーションが少ない」が2割以上で全体より10pt以上高い点が特徴的。

Q15S1 フリーランスとして働き始めた当初、不安に思っていたことがありましたらすべてお知らせください。また、現在、フリーランスとして働く上で不安に思っていることをすべてお知らせください。その中で最も不安に思っていることを一つだけお知らせください。[働き初めに不安だったこと (いくつでも)]



	全体 (1000)	収入に波がある・不安定	収入額が少ない	確定申告など事務処理を自分で行うことが手間	仕事を見つけることが困難	失業手当・病気やケガへの保障がない	老後の心配	報酬がすぐに入ってこない	社会的信用が低い(ローンを組みにくいなど)	不規則な生活になってしまう	仕事に必要な設備を整える費用負担が大きい	孤独感が大きい	間違いを指摘したり指導してくれる人がいない	長時間労働の規制がない	人とのコミュニケーションが少ない	スキルを向上しにくい	私生活との両立が困難	業・所得保障がない	育児・介護との両立が困難	その他	特になし
全体	(1000)	48.9	35.7	33.3	30.8	25.3	23.1	22.3	19.3	18.0	11.4	11.3	10.5	10.3	10.3	8.7	6.9	4.7	3.0	-	13.2
形態																					
独立系	(776)	51.2	35.1	34.9	30.7	26.9	24.4	22.6	18.7	16.8	11.5	11.3	10.2	9.9	10.7	7.6	5.8	3.9	1.9	-	13.9
副業系	(224)	41.1	37.9	27.7	31.3	19.6	18.8	21.4	21.4	22.3	11.2	11.2	11.6	11.6	8.9	12.5	10.7	7.6	6.7	-	10.7
職種																					
クリエイティブ系	(243)	55.1	47.7	32.5	32.5	25.1	21.8	28.0	20.6	25.1	13.6	18.1	13.2	11.9	13.2	9.5	8.6	4.1	3.3	-	8.6
ITエンジニア・開発系	(162)	39.5	21.0	35.8	32.7	27.8	21.6	15.4	17.9	9.9	5.6	9.3	9.3	9.3	4.9	9.3	4.9	1.9	2.5	-	20.4
編集・ライター・印刷系	(120)	55.8	37.5	31.7	37.5	21.7	21.7	27.5	20.8	21.7	7.5	9.2	10.0	11.7	9.2	7.5	8.3	1.7	0.8	-	15.0
映像・芸能系	(68)	60.3	42.6	38.2	30.9	26.5	32.4	25.0	33.8	19.1	19.1	11.8	11.8	13.2	4.4	8.8	5.9	14.7	1.5	-	16.2
コンサルタント系	(90)	37.8	22.2	21.1	17.8	14.4	20.0	14.4	8.9	10.0	10.0	8.9	8.9	10.0	7.8	6.7	4.4	4.4	4.4	-	17.8
通訳・翻訳系	(56)	66.1	41.1	39.3	51.8	30.4	21.4	28.6	12.5	21.4	7.1	8.9	12.5	5.4	17.9	10.7	10.7	8.9	3.6	-	8.9
企画系事務	(61)	47.5	39.3	37.7	27.9	26.2	16.4	26.2	21.3	21.3	14.8	6.6	6.6	9.8	4.9	4.9	11.5	8.2	6.6	-	11.5
事務・バックオフィス系	(102)	40.2	36.3	29.4	22.5	23.5	26.5	20.6	16.7	11.8	11.8	6.9	12.7	9.8	15.7	11.8	4.9	5.9	2.9	-	7.8
建築・施工系	(48)	43.8	29.2	39.6	29.2	31.3	25.0	18.8	12.5	25.0	16.7	8.3	10.4	8.3	8.3	6.3	6.3	2.1	4.2	-	14.6
配達・配送・交通・運輸系	(50)	42.0	30.0	38.0	22.0	36.0	32.0	10.0	30.0	12.0	16.0	14.0	2.0	8.0	18.0	8.0	2.0	2.0	2.0	-	12.0
性別																					
男性	(692)	44.9	33.1	28.6	27.6	23.8	23.4	20.7	18.2	16.6	10.7	11.3	9.2	10.1	8.7	7.4	7.2	2.3	2.7	-	15.6
女性	(308)	57.8	41.6	43.8	38.0	28.6	22.4	26.0	21.8	21.1	13.0	11.4	13.3	10.7	14.0	11.7	6.2	10.1	3.6	-	7.8
年代別																					
20代	(37)	48.6	43.2	35.1	40.5	24.3	24.3	27.0	21.6	29.7	16.2	24.3	10.8	13.5	21.6	16.2	18.9	21.6	10.8	-	10.8
30代	(141)	48.2	39.0	35.5	33.3	22.7	14.9	19.9	27.0	19.1	12.1	17.0	11.3	7.1	13.5	13.5	9.9	10.6	2.8	-	10.6
40代	(294)	47.3	37.8	32.0	28.6	26.5	23.5	25.5	26.2	21.1	9.5	13.3	12.9	13.9	9.9	9.5	7.5	4.8	4.1	-	10.5
50代	(269)	51.7	36.4	32.0	35.3	24.2	28.6	20.1	16.0	17.1	10.8	10.8	9.7	10.0	9.7	7.4	3.7	3.0	1.9	-	13.0
60代	(259)	48.3	29.7	34.7	25.9	26.6	21.2	21.6	10.4	13.1	13.1	4.6	8.1	7.7	8.1	5.4	6.2	0.8	1.9	-	18.1

現在不安なこと (Q15)

- 現在不安なことは、独立系は「収入に波がある・不安定」が38.8%、副業系は「収入額が少ない」が31.7%で最多。最も不安なことでも同じ項目が1位。独立系は「収入に波がある・不安定」「老後の心配」が、副業系より5pt以上高い。副業系は「不規則な生活になってしまう」が独立系より5pt以上高い。
- 職種別では概ねどの職種も「収入に波がある・不安定」「収入額が少ない」が上位の中、[ITエンジニア・開発系][コンサルタント系]は「特になし」が最多となった。また、[配達・配達・交通・運輸系]は「老後の心配」「失業手当・病気やケガへの保障がない」がそれぞれ36.0%で最多となる。
- 年代が低いほど「人とのコミュニケーションが少ない」「孤独感が大きい」が高くなる傾向が見られ、20代ではいずれも2割を超えて全体より10pt以上高い。

Q15S2-3 フリーランスとして働き始めた当初、不安に思っていたことがありましたらすべてお知らせください。また、現在、フリーランスとして働く上で不安に思っていることをすべてお知らせください。その中で最も不安に思っていることを一つだけお知らせください。[現在不安なこと (いくつでも)] [現在最も不安なこと (ひとつだけ)]



		n=	収入に波がある・不安	収入額が少ない	老後の心配	確定申告など事務処理を自分で行うことが手間	仕事をみつけないこと	失業手当・病気やケガへの保障がない	報酬がすぐに入ってこない	社会的信用が低い(ローンを組みにくいなど)	不規則な生活になってしまう	人とのコミュニケーションが少ない	孤独感が大きい	間違いを指摘したり指導してくれる人がいない	仕事に必要な設備を整える費用負担が大きい	スキルを向上しにくい	長時間労働の規制がない	ライフイベント(出産・育児・介護)に対して、法令上取得できる休業・所得保障がない	私生活との両立が困難	育児・介護との両立が困難	その他	特になし
形態	全体 (MA)	(1000)	36.7	31.6	23.4	18.6	18.2	17.2	13.2	11.2	10.2	7.6	7.2	6.9	6.7	6.6	5.2	4.1	2.9	2.4	-	21.7
	独立系	(776)	38.8	31.6	24.6	18.8	18.2	17.7	12.5	11.0	8.8	7.7	7.0	6.2	6.3	5.8	5.3	3.7	2.6	1.4	-	23.5
職種	副業系	(224)	29.5	31.7	19.2	17.9	18.3	15.6	15.6	12.1	15.2	7.1	8.0	9.4	8.0	9.4	4.9	5.4	4.0	5.8	-	15.6
	クリエイティブ系	(243)	46.1	41.2	23.9	21.0	22.6	17.7	17.3	11.1	12.8	11.5	9.5	7.4	8.2	4.5	5.3	4.1	2.5	2.5	-	13.6
	ITエンジニア・開発系	(162)	24.1	16.0	21.0	12.3	18.5	13.0	7.4	6.2	6.2	4.3	7.4	4.9	4.3	6.2	6.8	1.2	1.2	0.6	-	34.6
	編集・ライター・印刷系	(120)	40.8	42.5	25.0	15.8	22.5	15.8	15.0	10.8	15.0	7.5	7.5	7.5	5.0	10.0	6.7	4.2	2.5	0.8	-	20.0
	映像・芸能系	(68)	52.9	42.6	27.9	26.5	19.1	20.6	8.8	22.1	16.2	2.9	5.9	4.4	8.8	8.8	5.9	8.8	5.9	2.9	-	23.5
	コンサルタント系	(90)	25.6	13.3	17.8	10.0	8.9	7.8	8.9	5.6	4.4	3.3	5.6	6.7	5.6	5.6	3.3	2.2	2.2	4.4	-	26.7
	通訳・翻訳系	(56)	41.1	25.0	23.2	14.3	25.0	28.6	19.6	10.7	5.4	14.3	3.6	8.9	7.1	3.6	1.8	3.6	7.1	3.6	-	25.0
	企画系事務	(61)	36.1	36.1	24.6	27.9	9.8	14.8	19.7	14.8	13.1	9.8	3.3	6.6	8.2	3.3	3.3	9.8	1.6	6.6	-	19.7
	事務・バックオフィス系	(102)	29.4	34.3	19.6	21.6	14.7	13.7	10.8	12.7	9.8	6.9	9.8	10.8	6.9	8.8	4.9	5.9	4.9	2.9	-	14.7
	建築・施工系	(48)	43.8	29.2	22.9	18.8	14.6	22.9	20.8	14.6	8.3	4.2	2.1	8.3	8.3	10.4	2.1	2.1	2.1	-	-	20.8
性別	配達・配達・交通・運輸系	(50)	24.0	26.0	36.0	26.0	14.0	36.0	4.0	14.0	6.0	8.0	8.0	2.0	6.0	8.0	8.0	2.0	2.0	2.0	-	26.0
	男性	(692)	33.2	28.3	22.3	16.3	16.0	15.6	11.1	9.0	9.2	6.8	6.9	5.5	5.8	6.4	4.3	2.6	1.7	2.6	-	24.6
年代別	女性	(308)	44.5	39.0	26.0	23.7	23.1	20.8	17.9	16.2	12.3	9.4	7.8	10.1	8.8	7.1	7.1	7.5	5.5	1.9	-	15.3
	20代	(37)	51.4	45.9	24.3	29.7	24.3	21.6	29.7	18.9	18.9	21.6	21.6	8.1	10.8	13.5	5.4	18.9	16.2	13.5	-	10.8
	30代	(141)	34.0	34.8	14.9	23.4	17.0	16.3	12.1	16.3	14.2	10.6	8.5	10.6	7.1	7.8	7.1	9.2	5.7	2.8	-	18.4
	40代	(294)	38.1	33.0	22.1	17.7	20.1	18.0	13.9	16.0	13.6	6.8	9.2	8.2	7.1	8.5	6.5	4.8	2.4	3.4	-	19.7
	50代	(269)	38.7	30.9	27.9	17.8	16.4	20.1	10.4	8.6	8.6	7.4	4.1	5.6	7.1	4.5	4.8	2.6	1.9	1.1	-	20.8
■最もあてはまるもの (SA)	60代	(259)	32.4	27.0	24.7	16.2	17.8	13.1	13.5	4.6	4.6	5.0	5.4	4.6	5.0	5.0	3.1	-	1.2	0.8	-	28.2
	全体 (SA)	(1000)	17.9	18.3	11.1	4.3	4.9	4.9	1.4	2.6	2.5	1.9	1.0	2.0	1.0	1.4	1.1	0.8	0.3	0.9	-	21.7
形態	独立系	(776)	19.2	18.8	12.0	4.0	4.9	4.1	1.4	2.2	1.5	1.8	0.9	1.7	0.9	0.9	1.2	0.4	0.3	0.4	-	23.5
	副業系	(224)	13.4	16.5	8.0	5.4	4.9	7.6	1.3	4.0	5.8	2.2	1.3	3.1	1.3	3.1	0.9	2.2	0.4	2.7	-	15.6

不安点の対処方法 自由記述一部抜粋 (Q16) -1

- 現在最も不安な点の上位だった「収入に波がある・不安定」「収入額が少ない」の対処方法をみるとアルバイト等副業をしたり、仕事の数を増やす、日ごろの節約などの工夫をしている様子が見えたと。回答対象：当該項目を「現在最も不安な点」に回答した人
※最も不安な点上位項目についてのみ掲載

Q20.【Q15S3の選択内容】が最も不安とのことですが、その対策・対処として行っている工夫がありましたら些細なことでも結構ですので自由にご記入ください。

「収入に波がある・不安定」の対処・対策

- アルバイトを行って、定期収入を同時に得ている。(女性26歳/副業系/編集・ライター・印刷系)
- 無駄遣いをしないよう気を付ける(女性63歳/独立系/事務・バックオフィス系)
- 安定した収入につながるように、いろいろな案件に応募している。(男性54歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- なるべく無駄な出費はせずに貯金やリスクの少ない投資をしている(男性45歳/独立系/企画系事務)
- まとまった収入がある月でも節約する。収入の少ない月(仕事の少ない月)はポイ活をする(男性28歳/独立系/クリエイティブ系)
- 定期的に得意先をまわり、レギュラーの仕事が増えるように努力している。(男性42歳/独立系/編集・ライター・印刷系)

「収入額が少ない」の対処・対策

- 単価の高い仕事を受ける(男性29歳/独立系/クリエイティブ系)
- 色んな人に知ってもらって認知度を上げて(女性35歳/副業系/クリエイティブ系)
- 複数の業務委託を受けてリスクヘッジを行っている(男性44歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- 地道に頑張るしかないと思っている(男性38歳/独立系/映像・芸能系)
- もう少し収入が増えるフリーランスの仕事に変更しようかと考えている。(女性43歳/独立系/事務・バックオフィス系)
- 仕事の効率化、質の向上など改善できるところは改善して行っている。(男性57歳/独立系/クリエイティブ系)

「老後が心配」の対処・対策

- 年金保険、小規模共済など、個人年金や貯蓄の備え。老後資金のための貯蓄と今の生活を維持するために使う金額のバランスが難しい。(女性46歳/独立系/映像・芸能系)
- 本業と副業を行い老後に備えようとしている(男性68歳/副業系/コンサルタント系(金融・不動産・人材など))
- 健康管理や資産状況管理。(男性56歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- 人との繋がりを年齢を問わず積極的にするようにしている。(女性47歳/独立系/映像・芸能系)
- 20代のうちに生命保険に複数加入。そのうちの1つは全額を前払いし、一生の保証を得ている。その他の保険は夫婦で満期になるごとに、次の保険に回して、保険金の捻出に苦しまないように運用している。(女性61歳/独立系/企画系事務)
- 住宅費の安い僻地に移住した(女性59歳/独立系/映像・芸能系)

「仕事を見つけることが困難」の対処・対策

- 昔の仕事で知り合った知人に声をかける。(男性58歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- 人脈を増やすために異業種の人たちとの交流を持つ(男性60歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- 色々な紹介サービスに登録する(男性48歳/独立系/クリエイティブ系)
- エージェントに複数登録(男性48歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- 今の仕事を大切にしている(女性40歳/独立系/ITエンジニア・開発系)

不安点の対処方法 自由記述一部抜粋 (Q16) -2

回答対象：当該項目を「現在最も不安な点」に回答した人

Q20.【Q15S3の選択内容】が最も不安とのことですが、その対策・対処として行っている工夫がありましたら些細なことでも結構ですので自由にご記入ください。

※最も不安な点上位項目についてのみ掲載

「失業手当・病気やケガへの保障がない」の対処・対策

- ・必ず契約書を結ばせる(男性47歳/副業系/ITエンジニア・開発系)
- ・フリーランス向けの保険サービスに加入する(男性48歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・貯金を日頃からからしておくこと。病気にならないように、暴飲暴食を避けることにしている。(男性69歳/副業系/クリエイティブ系)

「確定申告など事務処理を自分で行うことが手間」の対処・対策

- ・e-Taxで多少は楽になったのかもしれない(男性34歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・地域の青色申告会に入って色々講習を受けること(女性60歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・周りの人に聞いたり検索したりしている(女性35歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・税理士に頼んでいる。(男性58歳/独立系/配達・配送・交通・運輸系)
- ・事務処理を溜めないこと。できるときに、事務処理をしておく。(女性54歳/独立系/クリエイティブ系)

「社会的信用が低い（ローンを組みにくいなど）」の対処・対策

- ・なるべくキャッシュで払えるように節約を心掛け、貯金をがんばっている。(女性31歳/独立系/企画系事務（マーケ・広報）)
- ・有名企業や目に見える仕事等で仕事の実績を積むこと。(男性37歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・主人は社会的地位が高いのでその力を借りるしかない(女性42歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・本業も有言会社なので信用度が低くとにかく貯金してプール金を作るしかない(男性41歳/副業系/建築・施行系)

「不規則な生活になってしまう」の対処・対策

- ・しっかりと休める時には休み、日々の労働についても、自分を律しながら、メリハリをつけ、きちんと休息、休暇を取りながら働くようにしている。(男性50歳/独立系/企画系事務)
- ・仕事上不規則なのは仕方無いので仕事とプライベートを完全に分けるようにしている(男性44歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・自身でスケジュールを組み集中と休む時間にメリハリを付ける(男性54歳/副業系/クリエイティブ系)

「間違いを指摘したり指導してくれる人がいない」の対処・対策

- ・案件を通して積極的に尋ねる、自力で深く考えてより良くする(女性30歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・できるだけ、自分の仕事を理解している友人知人と交流するようにしてる。(男性44歳/副業系/企画系事務)
- ・友人や同業者に相談。(女性46歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- ・本職で指導を仰いでいる。(女性50歳/副業系/通訳・翻訳系)

「人とのコミュニケーションが少ない」の対処・対策

- ・同じフリーランスの境遇の方と話す(男性26歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・SNSで同業者と交流する。(男性28歳/副業系/配達・配送・交通・運輸系)
- ・休みの日は、なるべく外に出るようにしている。(女性52歳/副業系/事務・バックオフィス系)
- ・アナログな人間関係の復活(男性59歳/独立系/建築・施行系)

多い時の月収／少ない時の月収（Q17）

- 直近1年間のフリーランスとしての収入（月収）について最も高かった月と低かった月をそれぞれ聴取したところ、独立系では高い時の月収は「50～80万円」が18.1%で最多、平均53.5万円。低い時の月収は「なし」が37.6%で最も多く、平均11.3万円だった。
- 副業系では高い時の月収は「5～10万円」が14.7%で最多、平均38.1万円、低い時の月収は「なし」が34.8%で最も多く、平均7.2万円。
- 職種別では[ITエンジニア・開発系]は高い時の月収が平均63.5万円、低い時の月収が平均21.1万円いずれも全体より10pt以上高い。

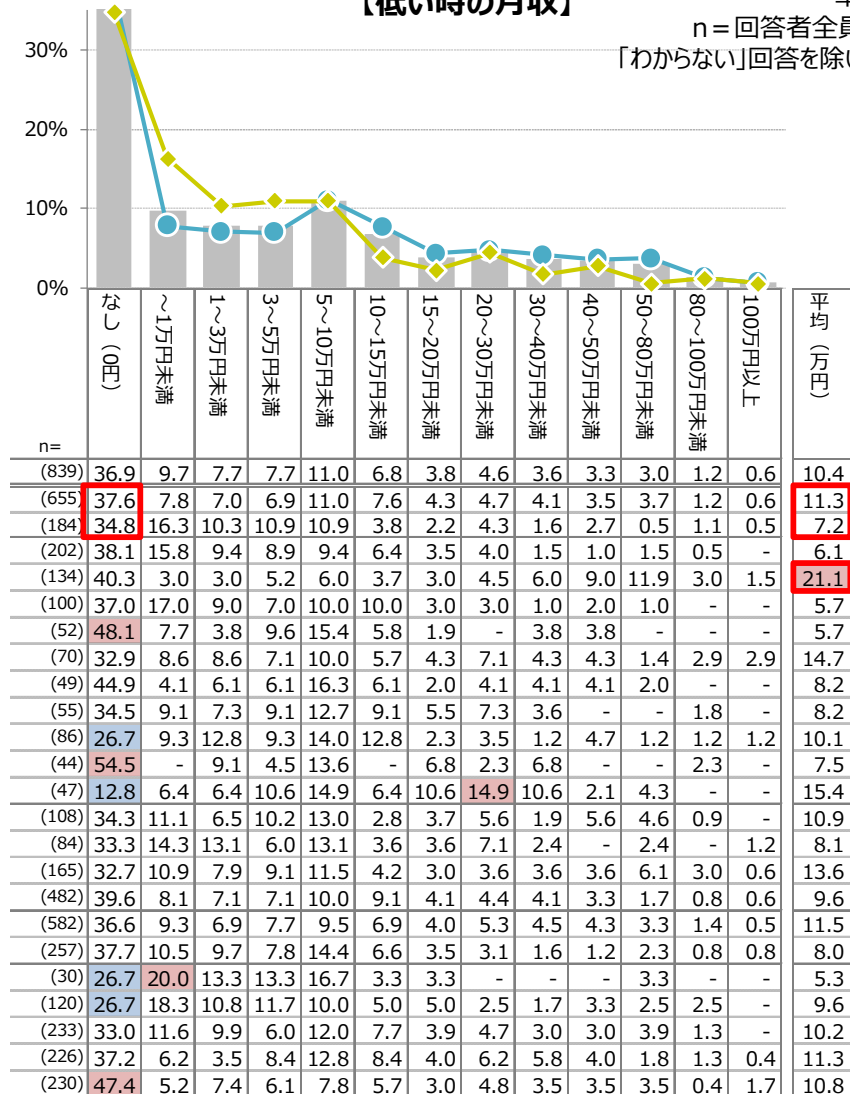
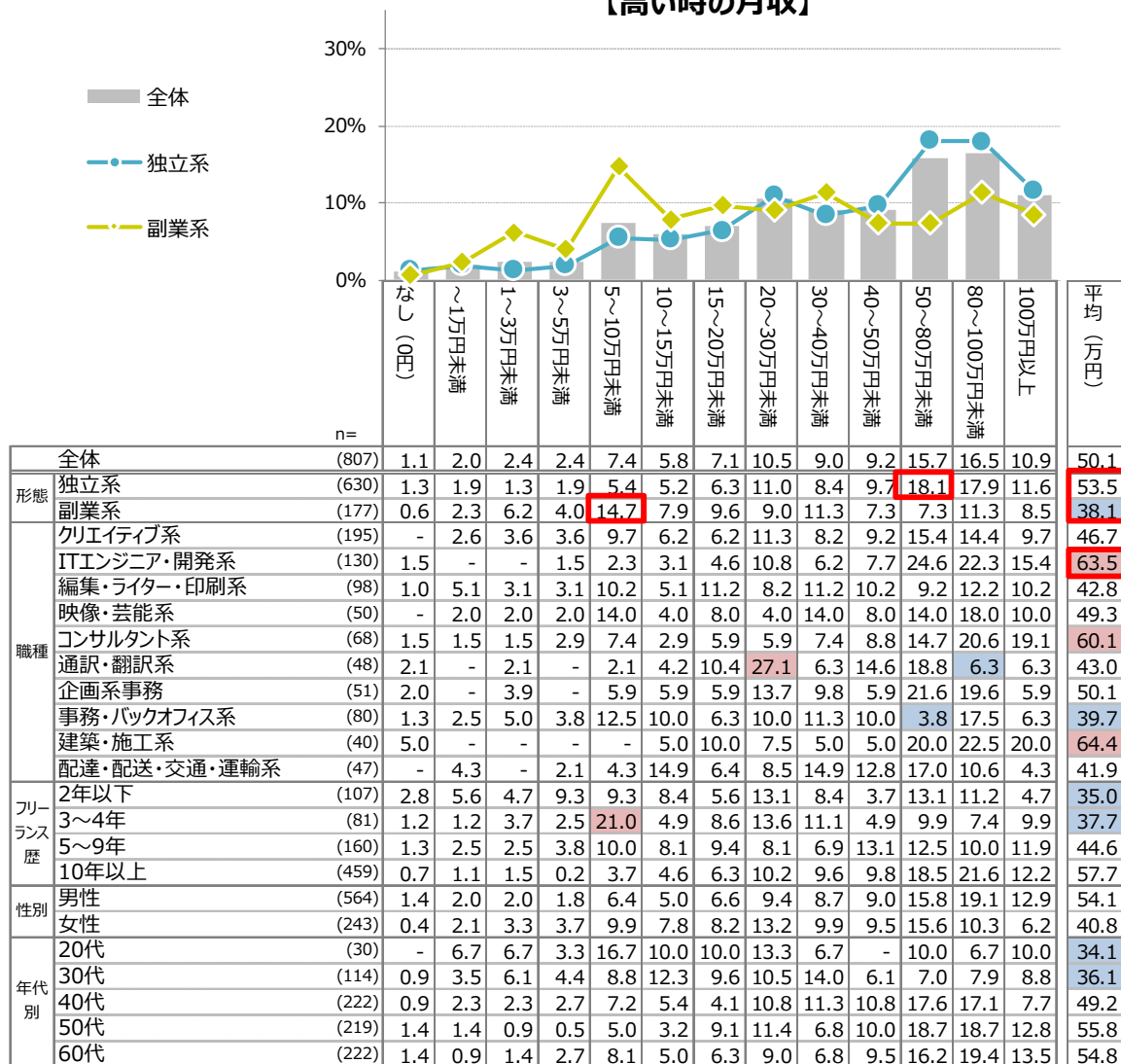
Q17 直近1年間のフリーランスとしての収入（月収）について、最も多かった月と最も少なかった月それぞれの月収をお知らせください。※特に波はなく一定だった場合は、同じ選択肢を選択してください。

【高い時の月収】

【低い時の月収】

単位：%

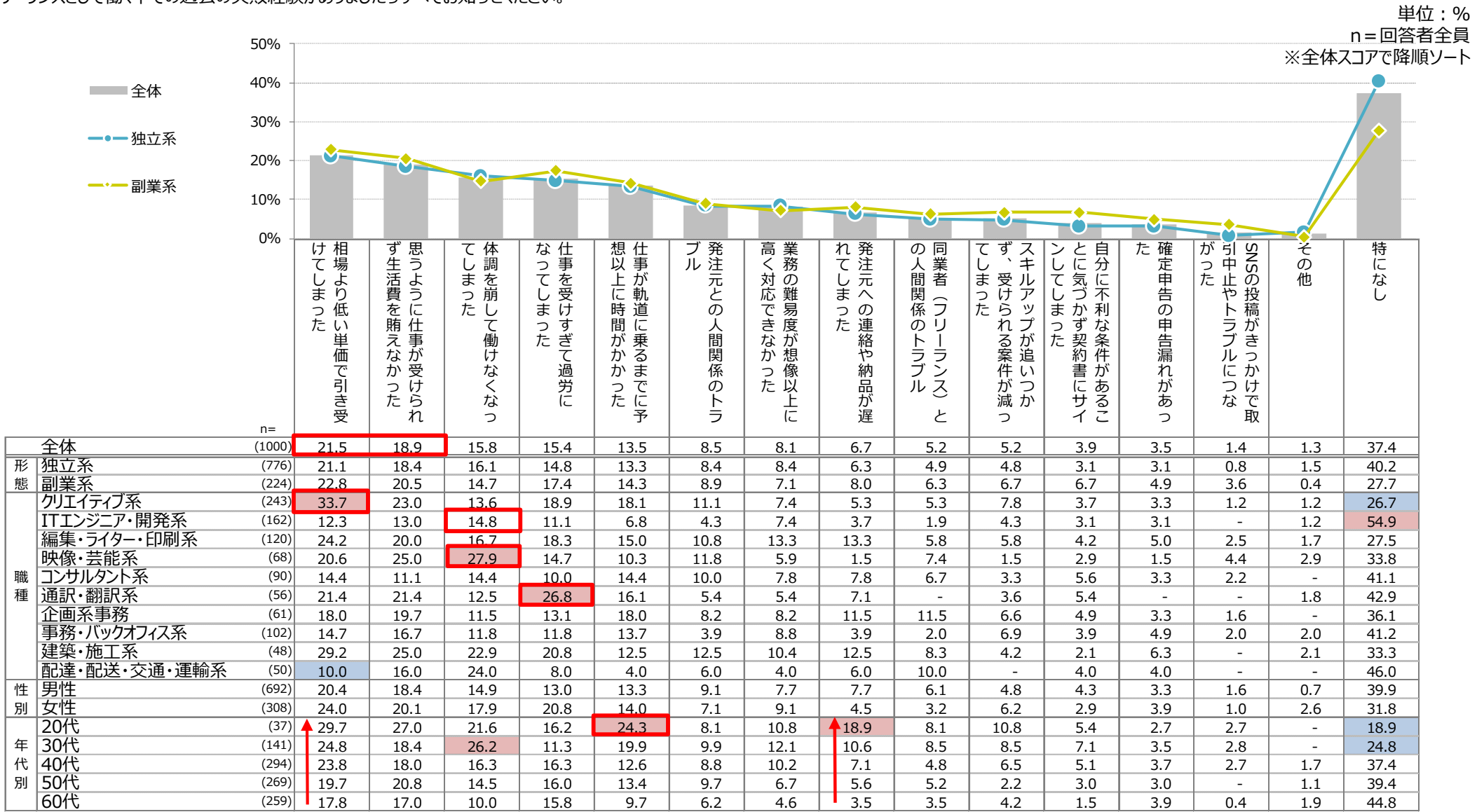
n = 回答者全員のうち、
「わからない」回答を除いて集計



過去の失敗経験 (Q18)

- 過去の失敗経験は「相場より低い単価で引き受けてしまった」が21.5%で最も多く、特に[クリエイティブ系]で多く回答された（33.7%）。次いで「思うように仕事を受けられず、生活費を賄えなかった」が18.9%で続く。
- [ITエンジニア・開発系][映像・芸能系][配達・配送・交通・運輸系]では「体調を崩して働けなくなってしまった」が、[通訳・翻訳系]は「仕事を受けるすぎて過労になってしまった」がそれぞれ上記を上回る。
- 20代は「仕事が軌道に乗るまで予想以上に時間がかかった」が24.3%で全体より10pt以上高い。また、年代が低いほど「相場より低い単価で引き受けてしまった」「発注元への連絡や納品が遅れてしまった」が高い傾向。

Q18 フリーランスとして働く中での過去の失敗経験がありましたらすべてお知らせください。



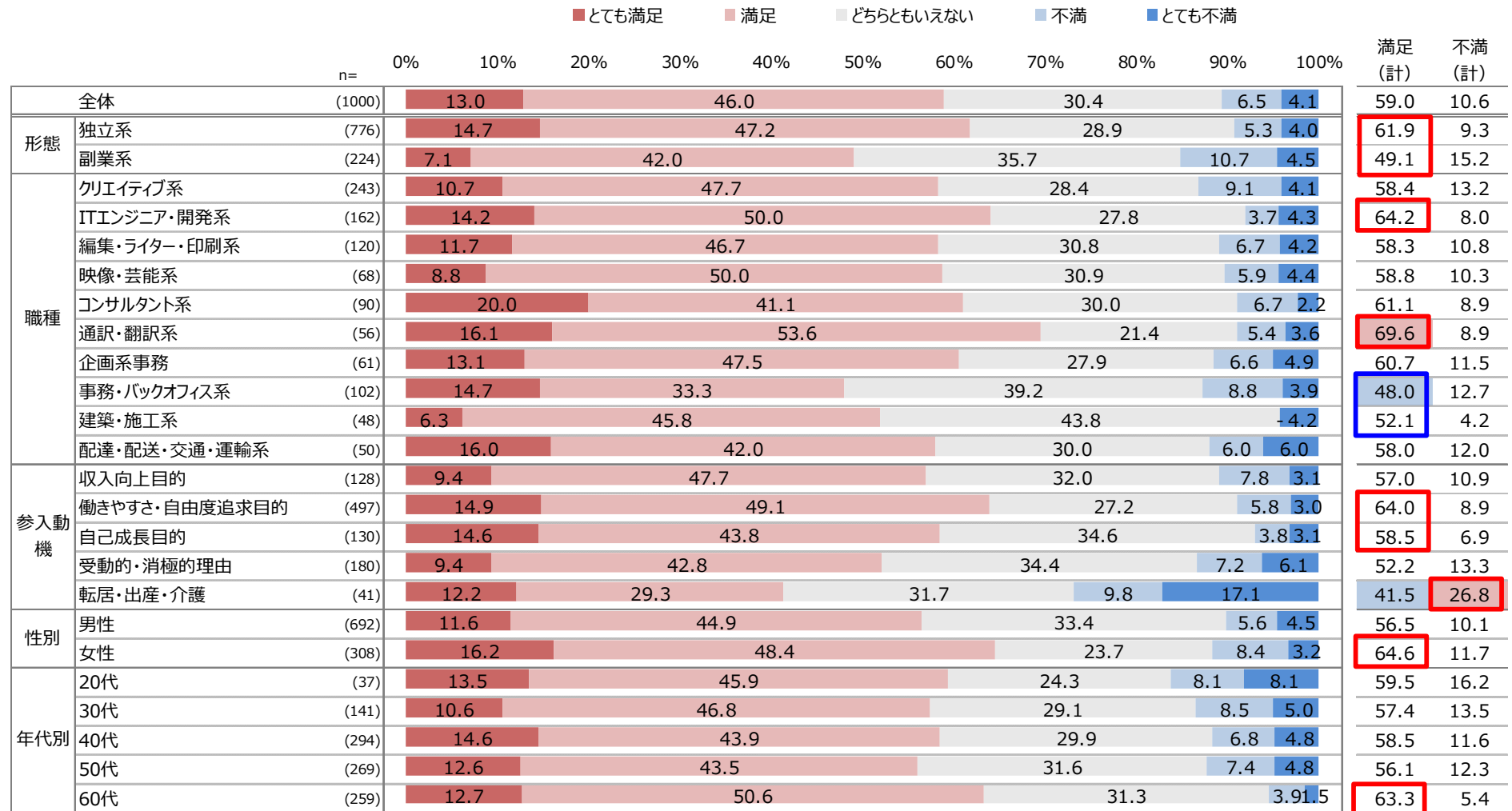
3-3.【意識調査】働き方の満足度

フリーランスとしての働き方総合満足度（Q19）

- 【フリーランスとしての働き方全体として】の満足度（満足計）は独立系が61.9%、副業系が49.1%。独立系の方が副業系より10pt以上高い結果。
- 「満足（計）」を職種別にみると、[通訳・翻訳系]が最も高く69.6%。次いで[ITエンジニア・開発系]が64.2%で続く。対して、[事務・バックオフィス系]が48.0%で最も低く、[建築・施工系]が52.1%で次に低い。
- フリーランスとして働いた動機でみると、[働きやすさ・自由度追求目的]で最も高く64.0%、次いで[自己成長目的]が58.5%で続く。[転居・出産・介護]は「不満（計）」が26.8%で全体より10pt以上高い。
- 性別では男性より女性の「満足（計）」が5pt以上高く、年代別では概ねどの年代も「満足（計）」が6割弱で並び、60代のみ63.3%で6割を超えた。

Q19S1 フリーランスとして働く中で、下記のそれぞれについて満足度を5段階でお知らせください。[フリーランスとしての働き方全体として]

単位：％
n = 回答者全員



■：全体より+10pt以上 ■：全体より-10pt以下

フリーランスとしての働き方満足度＜全体として＞理由 自由記述一部抜粋（Q20）

- フリーランスとしての働き方＜全体として＞に満足している人の回答理由では、“好きなこと・やりたいことができている”“人間関係から解放された”といった声がみられた。
- どちらともいえない及び不満な人の回答理由では収入の不安定さについて言及する声が多くみられた。

Q20.「フリーランスとしての働き方全体として」について【Q19S1の選択内容】とお答えになった理由をご自由にご記入ください。

回答対象：回答者全員

「とても満足」「満足」の回答理由

- **自分が好きなことをやっている**から(男性39歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- 好きなときに**隙間での副業と考えている**ので、今のままで満足している。(男性46歳/副業系/企画系事務)
- 自分の**決めた時間で自由に動ける**(男性47歳/独立系/企画系事務)
- **やりたいことへ挑戦できる**(男性48歳/副業系/クリエイティブ系)
- 年齢を重ねて、通勤する事自体に負担感が増えていたのでそのぶんの日間や、**体力を浪費しなくて済む様になった**事と、事前の想定と、大きな違いではなく働いている事は、良いと思う。逆に、今までは感じた事の無かった「社会的信用」が無くなった部分に関しては、やや想像以上だったが、それでも全体としては現在のフリーランスの働き方に変えて、概ね満足している。(男性49歳/独立系/事務・バックオフィス系)
- **自分の能力を生かせる**から(男性51歳/副業系/企画系事務)
- フリーランスになる前の**働き方で苦痛に感じていた部分が無くなり**、フリーランスとしての働き方の気分的な満足度は十分であるが、**生活の糧としての仕事の報酬、それによる私生活の充実という部分では全く釣り合いが取れていない**ので、一長一短であると感じている。(男性52歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- **やりたいことが仕事**になっている(男性54歳/副業系/クリエイティブ系)
- 自分の裁量で**時間を無駄にせず働ける**(男性56歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- **自分の思うように**、働ける(男性61歳/副業系/建築・施行系)
- それなりに、**時間をかけずにそれなりの収入がある**こと(男性66歳/独立系/事務・バックオフィス系)
- **自分の理想通り**、着々と進んでいます。(男性67歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- **通勤時間が無い**からすぐに作業開始できる(女性43歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- **人間関係の煩わしさから解放**された通勤しなくていい(女性50歳/独立系/通訳・翻訳系)"
- 決まった時間内に仕事を終わらせばいいので、**気分的に楽**(女性52歳/独立系/配達・配送・交通・運輸系)
- もともと**会社員は向いてない**ので、自分の裁量で仕事するのが気に入っている。(女性63歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- **結婚・出産と相性のいい**働き方だと思う(女性63歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- 全ての面で**自分で決断出来る**(女性63歳/独立系/編集・ライター・印刷系)

「どちらともいえない」～「とても不満」の回答理由

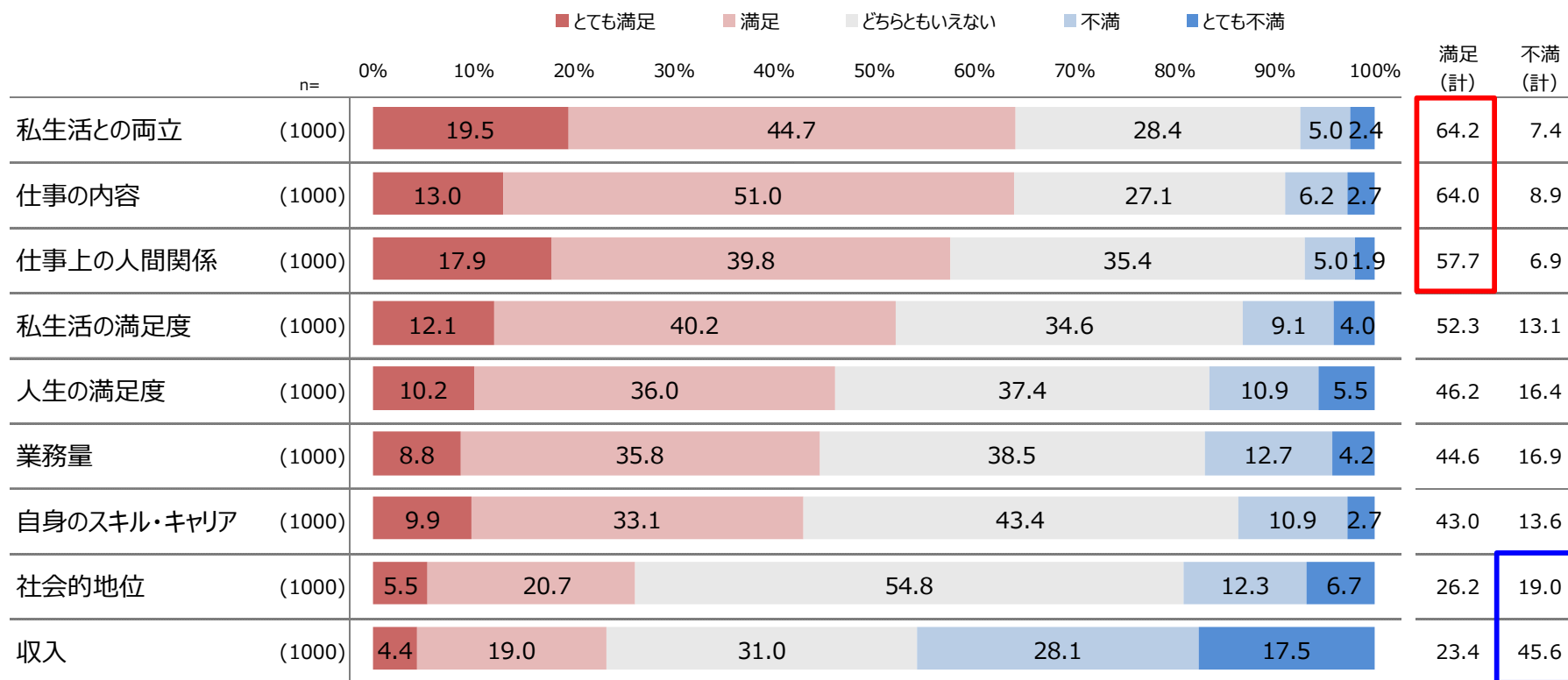
- まだまだ**生活が安定しない**から(男性26歳/副業系/コンサルタント系)
- 仕事のストレスは減り、やりがいもあるが、**収入の不安定さによるストレスにより人生を楽しめていない**気がする(男性28歳/独立系/クリエイティブ系)
- 自分が**想像してたフリーランスとは違った働き方になった**(男性31歳/副業系/企画系事務)
- 組織に属さず自由気ままな仕事は社会的に絶対に許さない！という**日本独自の雰囲気**が足を引っ張っている(男性46歳/副業系/クリエイティブ系)
- **業界的に単価が下がり**先がみえない(男性53歳/独立系/クリエイティブ系)
- **収入が不安定**。将来への不安(男性56歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- 特にコロナ後、**受注量が不安定になった事**。(男性63歳/副業系/通訳・翻訳系)
- 良いことも悪いこともそれぞれある(男性64歳/副業系/映像・芸能系)
- **やりがいと収入のアンバランス**(男性66歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- 自由な環境で働けて良いが**収入面で不安なため**(女性28歳/独立系/クリエイティブ系)
- 会社員時代の人間関係によるストレス、会社への不満はなくなったが、**収入面での不安**は生じる。また、自分で働き方をコントロールできる一方、**自分を律することができない人間がやる業務スタイルではない**と実感するから。(女性54歳/独立系/クリエイティブ系)
- 十分にできていないから(女性54歳/副業系/映像・芸能系)
- **体調を壊していた**ので、再スタートがまだ完璧にできていない。**モチベーションがない**(女性59歳/副業系/通訳・翻訳系)
- **お金を支払わない人が多い**から。(女性66歳/副業系/事務・バックオフィス系)
- まだ1年足らずで**軌道に乗ってない**ので評価しがたい(女性38歳/副業系/クリエイティブ系)
- フリーランスとしての**仕事が少なめなのでもっと増やしたい**(女性45歳/副業系/映像・芸能系)
- そもそもフリーランスになった原因が、病気で会社勤めが困難になったことだった。好きでフリーランスになったわけではない。もともと病気なのに収入が少なく、不安定で、社会保障もない。最低賃金未満の**低報酬の仕事を大量にこなすため、身体をさらに壊す悪循環**になる。(男性41歳/独立系/事務・バックオフィス系)
- **社会的な保障やバックアップがない**ことが年齢を重ねると感じるようになってきた(女性42歳/独立系/クリエイティブ系)

フリーランスとしての働き方 要素別満足度（Q19）

- フリーランスとしての働き方の要素別満足度は【私生活との両立】【仕事の内容】の「満足（計）」が約64%で上位に並び、次いで【仕事上の人間関係】が57.7%で続く。
- 対して「不満（計）」が最も高いのは【収入】で45.6%、次いで【社会的地位】が19.0%で続く。

Q19 フリーランスとして働く中で、下記のそれぞれについて満足度を5段階でお知らせください。

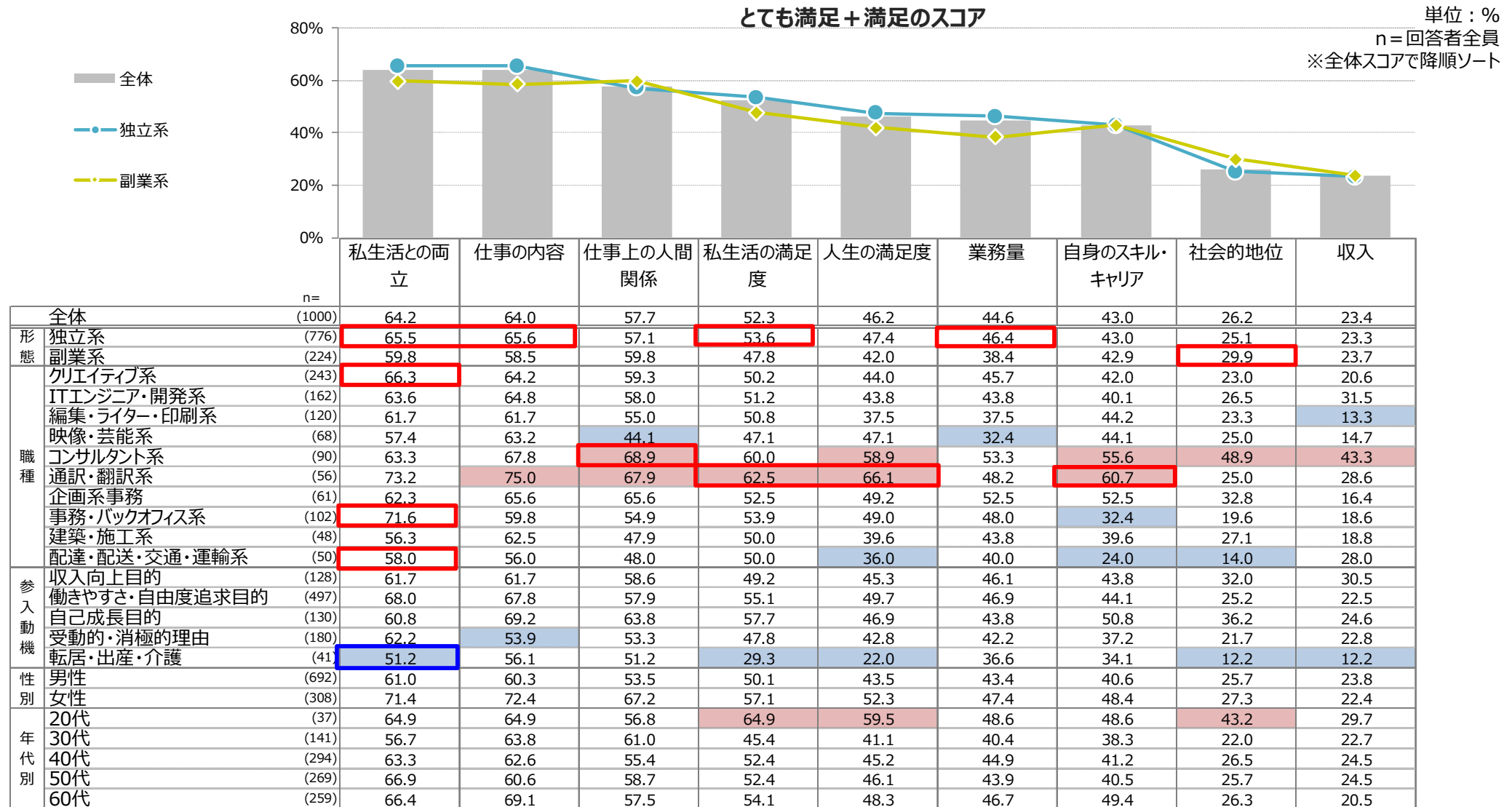
単位：％
n = 回答者全員



フリーランスとしての働き方 要素別満足度 TOP2一覧 (Q19)

- フリーランスとしての働き方のとても満足 + 満足のスコアを属性ごとに見ると、独立系は「仕事の内容」「私生活との両立」「私生活の満足度」「業務量」において副業系を5pt以上上回る。対して副業系では「社会的地位」において約5pt独立系より高い。
- 職種別では[クリエイティブ系][事務・バックオフィス系][配達・配達・交通・運輸系]は「私生活との両立」、[コンサルタント系]は「仕事上の人間関係」が、その他職種は「仕事の内容」がそれぞれ最多。全体の満足度が最も高かった[通訳・翻訳系]は全体上位の項目に加え「私生活の満足度」「人生の満足度」「自身のスキル・キャリア」も6割を超え、仕事だけでなく私生活においても満足感が高いことがわかる。
- フリーランス参入動機で全体の満足度が低かった[転居・出産・介護]は「私生活との両立」が51.2%で全体を10pt以上下回り、育児や介護との両立の困難さが垣間見られる。

Q19 フリーランスとして働く中で、下記のそれぞれについて満足度を5段階でお知らせください。

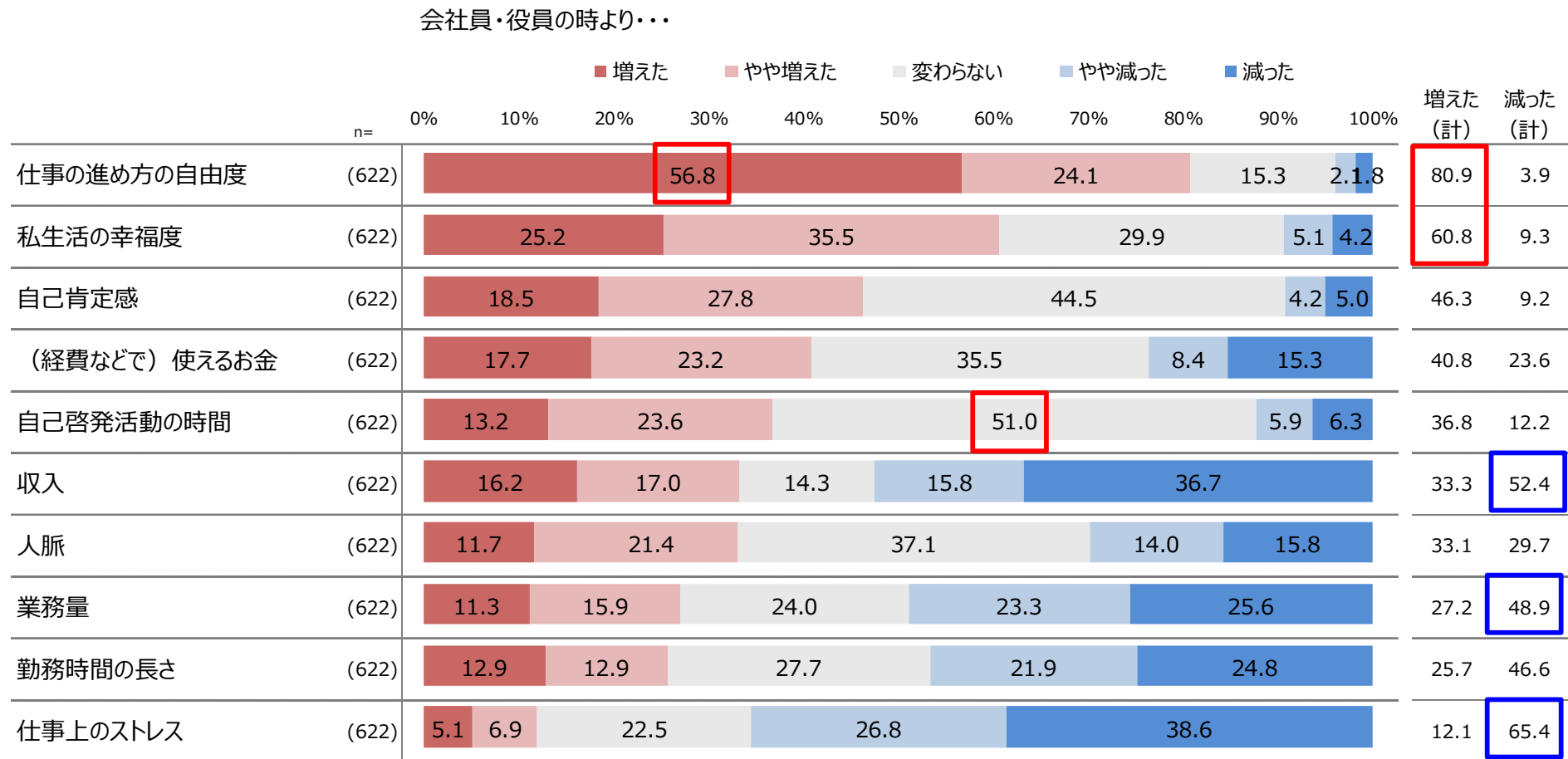


会社員・役員時代との働き方比較（Q21）

- 独立系フリーランスのうち、前職が会社員・役員だった人に、会社員・役員だった時とフリーランス独立後を比較してもらったところ、「（会社員・役員の時より）増えた（計）」が最も高かったのは【仕事の進め方の自由度】の80.9%で、「増えた」のみでも56.8%と半数以上にのぼった。次いで【私生活の幸福度】の「増えた（計）」が60.8%で続く。
- 対して「減った（計）」が最も高いのは【仕事上のストレス】で65.4%を占める。次いで【収入】が52.4%、【業務量】が48.9%で続く。
- 【自己啓発活動の時間】は「変わらない」が51.0%を占めた。

Q21 フリーランスとしての現在の働き方と、会社員・役員だったころの働き方を比べると、以下は増減しましたか。それぞれについてお気持ちに最も近いものをお知らせください。

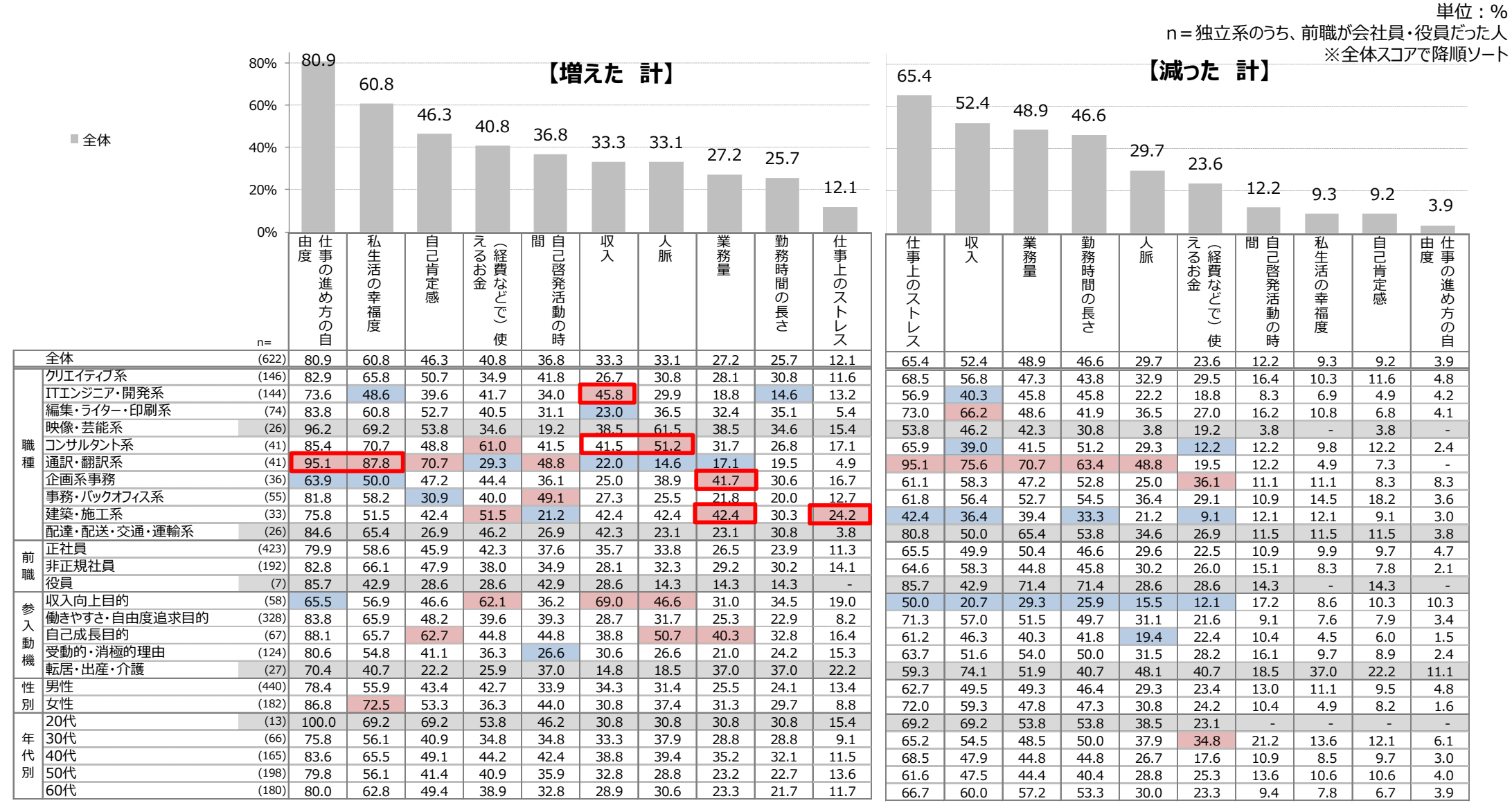
単位：％
n = 独立系のうち、前職が会社員・役員だった人



会社員・役員時代との働き方比較 増えた／減った一覧（Q21）

- 会社員・役員だった時とフリーランスの働き方比較のスコアを属性別にみると、全体で「増えた（計）」が多かった【仕事の進め方の自由度】【私生活の幸福度】はどの職種も高いが、特に【通訳・翻訳系】で高く、8割半ば以上が回答。
- 【ITエンジニア・開発系】【コンサルタント系】は【収入】において「増えた（計）」が4割以上で「減った（計）」を上回る。その他、【コンサルタント系】で【人脈】の「増えた（計）」が半数を超える点も特徴的。
- 一方で、【企画系事務】【建築・施工系】では【業務量】の「増えた（計）」が4割を超えた。【建築・施工系】では【仕事上のストレス】が増えた人も24.2%で全体より10pt以上高く、会社員・役員時よりも負担やストレスが増えた人もみられた。

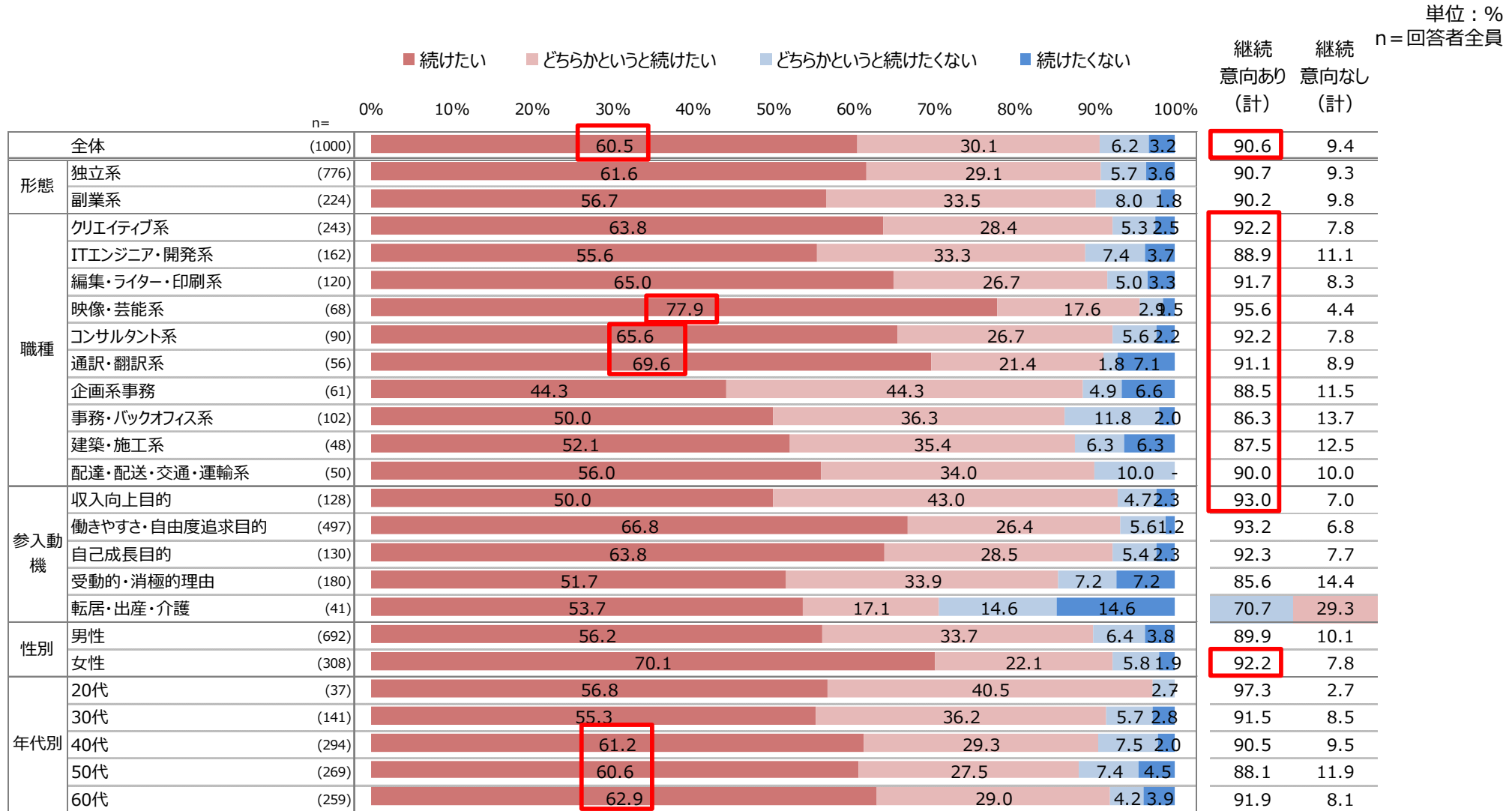
Q21 フリーランスとしての現在の働き方と、会社員・役員だったころの働き方を比べると、以下は増減しましたか。それぞれについてお気持ちに最も近いものをお知らせください。



フリーランス継続意向（Q22）

- 今後、フリーランスを「続けたい」人は全体で60.5%、「どちらかという続けたい」を合わせた「継続意向あり」は90.6%となり、「継続意向なし」は1割未満にとどまる。
- 職種別では[映像・芸能系]の「続けたい」が77.9%で最も高く、[通訳・翻訳系]が69.6%、[コンサルタント系]が65.6%で続く。他職種についても「継続意向あり（計）」が9割前後を占める。
- フリーランス参入動機が[転居・出産・介護]では「継続意向なし（計）」が29.3%で全体より高い。
- 性別では女性の「続けたい」が70.1%で男性（56.2%）と比べて10pt以上高い。年代別では30代以下と比べて40代以上の方が「続けたい」が高くなる。

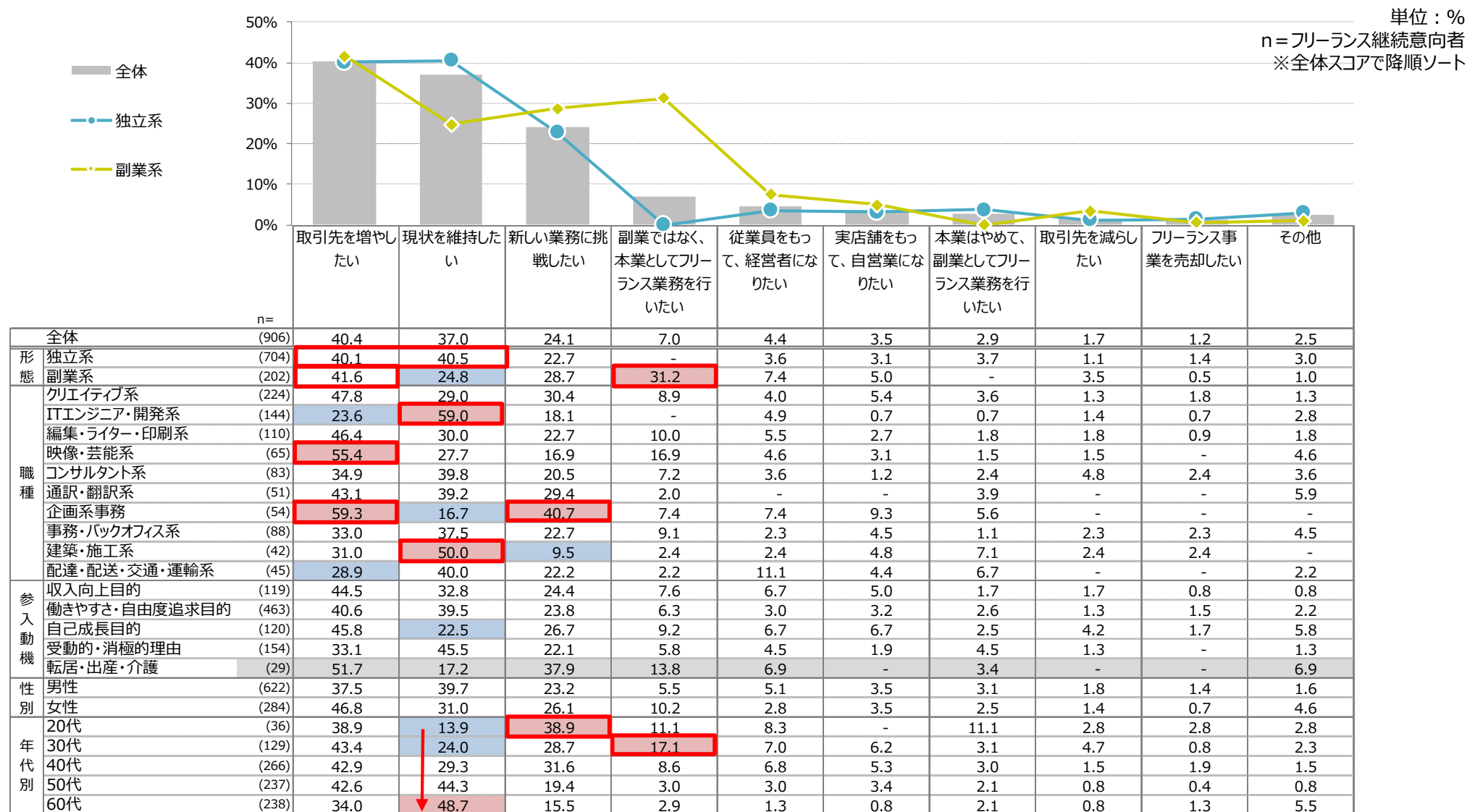
Q22 あなたは今後も引き続きフリーランスとして働きたいと思いますか。※本業や副業問わずお考えください。



今後の展望（1）フリーランス継続意向者（Q23）

- 今後フリーランスを続けたい人の今後の展望は、独立系では「現状を維持したい」「取引先を増やしたい」が4割強で並び、副業系では「取引先を増やしたい」が41.6%で最も多く、「副業ではなく、本業としてフリーランス業務を行いたい」が31.2%で続く。
- 職種別では[ITエンジニア・開発系][建築・施工系]が「現状を維持したい」、[映像・芸能系]が「取引先を増やしたい」、[企画系事務]が「取引先を増やしたい」「新しい業務に挑戦したい」がそれぞれ全体より10pt以上高い。
- 年代別では20代で「新しい業務に挑戦したい」、30代で「副業ではなく、本業としてフリーランス業務を行いたい」が全体より10pt以上高く特徴的。年代が高いほど「現状を維持したい」が上昇傾向。

NQ23【継続意向者ベース】フリーランスとして働く上での今後の展望としてあてはまるものをすべてお知らせください。※複数回答可。ただし「現状を維持したい」は排他制御（これを選択すると他は選択不可）。

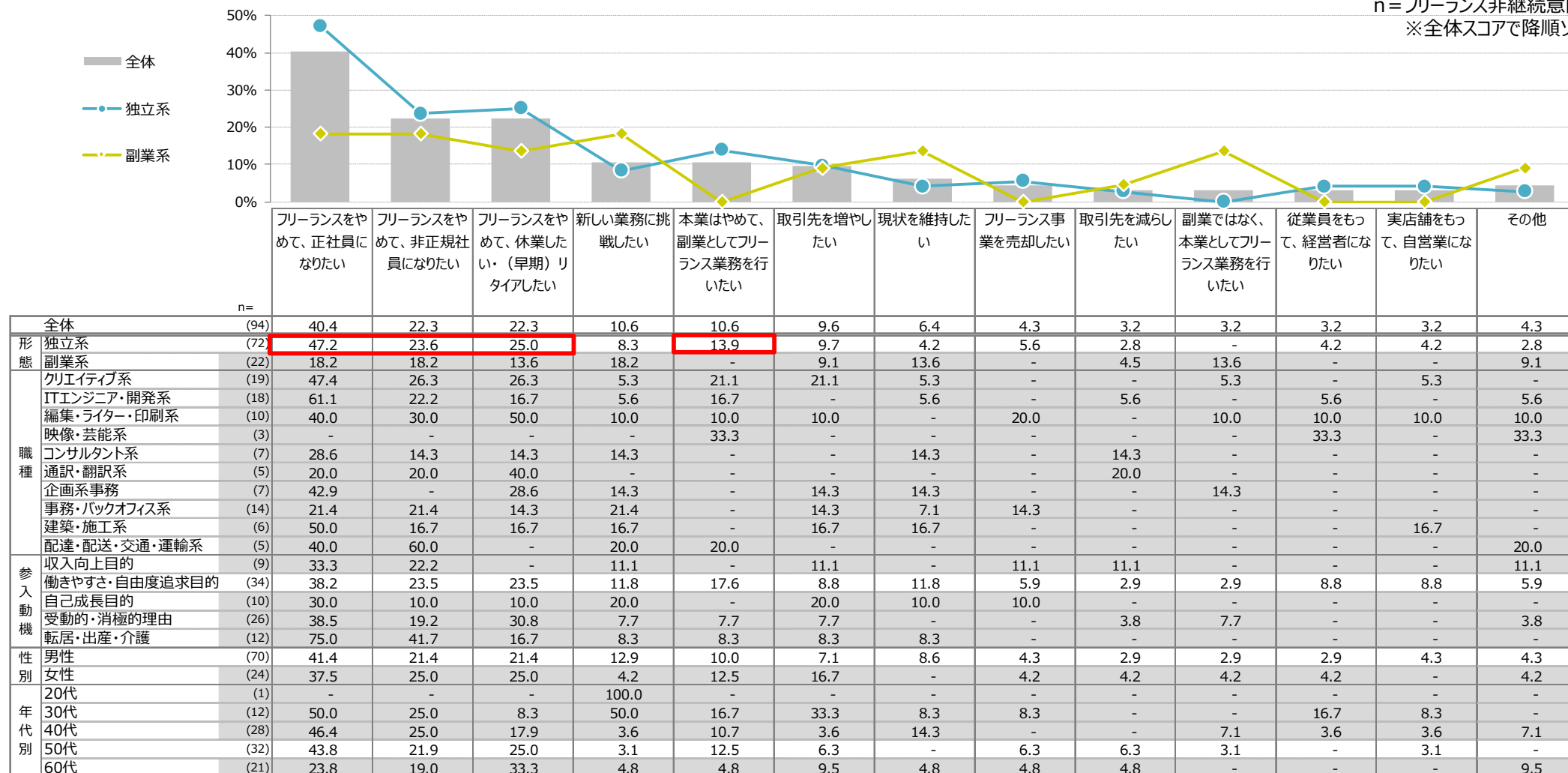


今後の展望（2）フリーランス非継続意向者（Q23）

- フリーランスの継続意向がない人の今後の展望は「フリーランスをやめて、正社員になりたい」が最も多く、独立系で47.2%となる。次いで、独立系では「フリーランスをやめて、休業したい・（早期）リタイアしたい」が25.0%、「フリーランスをやめて、非正規社員になりたい」が23.6%、「本業はやめて、副業としてフリーランス業務を行いたい」が13.9%で続く。※副業系は参考値のためコメント対象外

N1Q23【非継続意向者ベース】フリーランスとして働く上での今後の展望としてあてはまるものをすべてお知らせください。

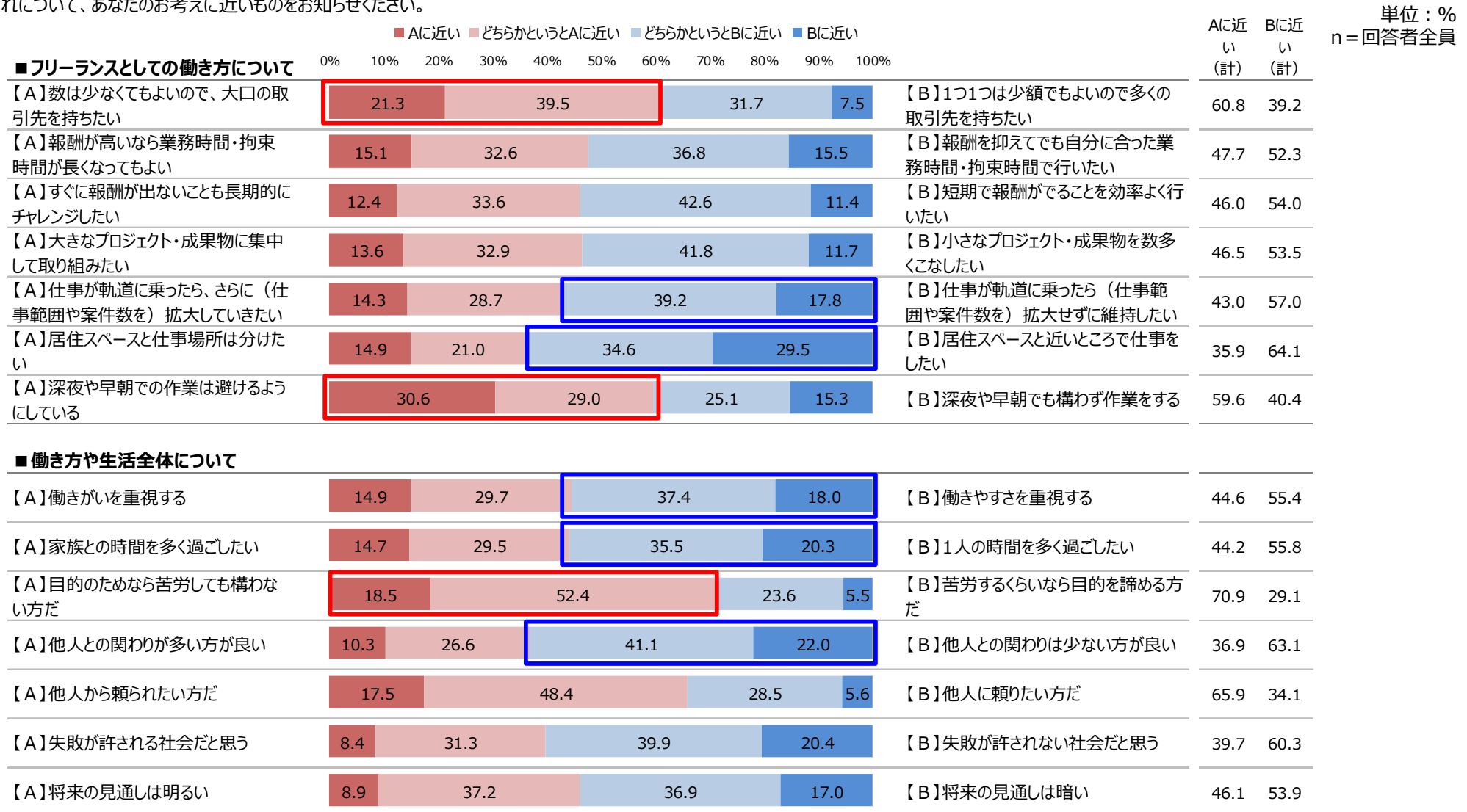
単位：％
n = フリーランス非継続意向者
※全体スコアで降順ソート



働き方の価値観（Q24）

- フリーランスとしての働き方についての考えをみると、【数は少なくてもよいので、大口の取引先を持ちたい】【仕事が軌道に乗ったら拡大せずに維持したい】【居住スペースと近いところで仕事をしたい】【深夜や早朝での作業を避けるようにしている】について約6割以上が回答し。全体として安定志向で無理のある働き方を避ける印象を受ける。一方で【A報酬が高いなら拘束時間が長くなってもよい／B報酬を抑えてでも自分に合った拘束時間がよい】【Aすぐに報酬がでないことも長期的にチャレンジしたい／B短期で報酬がでることを効率よく行いたい】【A大きなプロジェクトに集中したい／B小さなプロジェクトを数多くこなしたい】についてはやや後者（B）に寄りつつも概ね半数ずつに意見が分かれており、報酬と拘束時間のバランスや理想の案件スタイルについては多様な価値観があることがうかがえる。
- 働き方や生活全体についての考えは【働きやすさを重視する】【1人の時間を多く過ごしたい】【他人との関わりは少ない方がよい】が約6割以上の他、【目的のためなら苦勞しても構わない方だ】が7割以上である点も印象的。

Q24 以下のそれぞれについて、あなたのお考えに近いものをお知らせください。

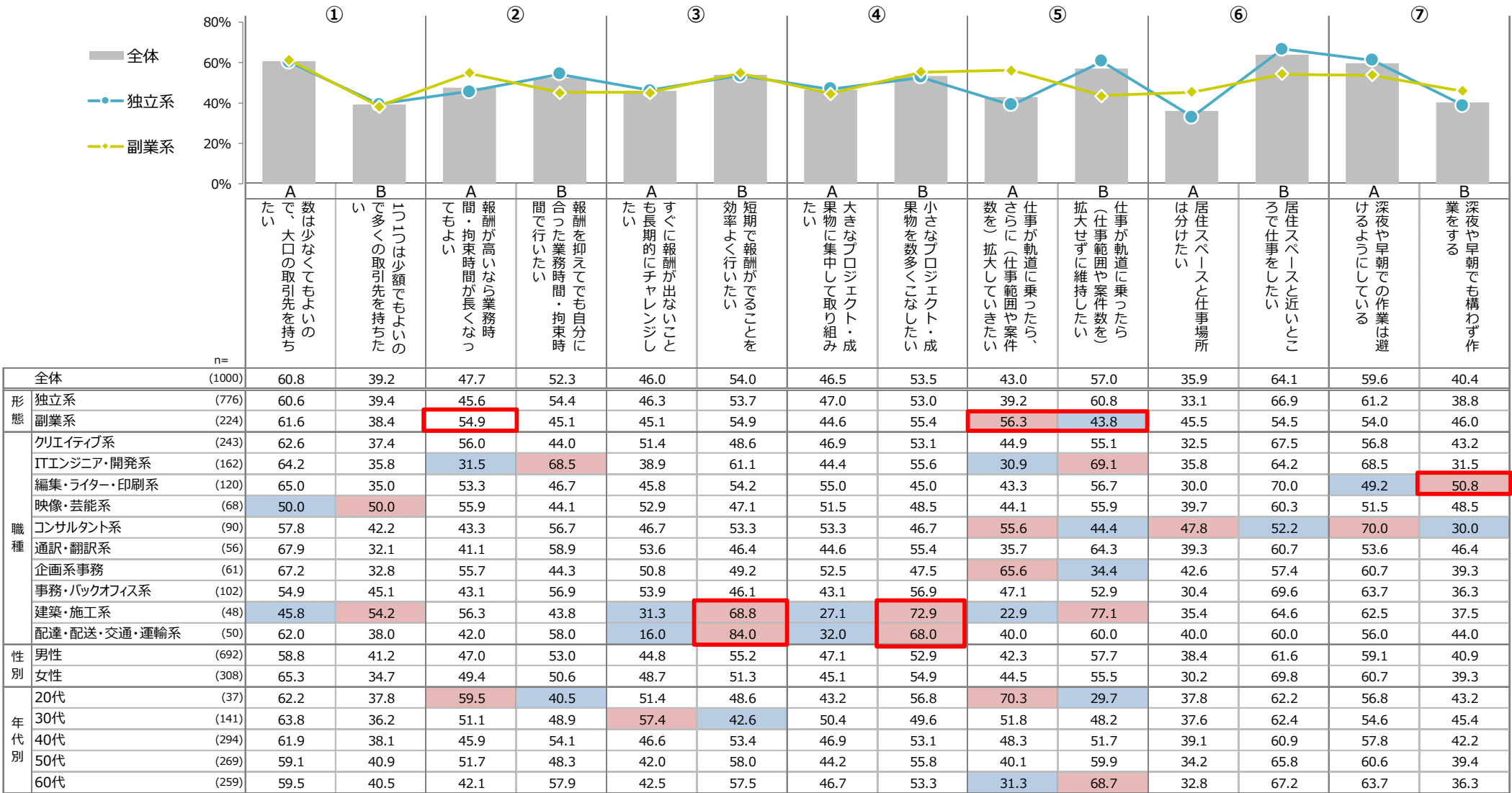


働き方の価値観 Aに近い一覧／Bに近い一覧（Q24）

- フリーランスとしての働き方についての価値観を属性別にみると⑤において副業系で「仕事が軌道に乗ったら、さらに拡大していきたい」が56.3%で「仕事が軌道に乗ったら拡大せずに維持したい」を上回り、独立系とは逆になっている点が特徴的。また、②において「報酬が高いなら、業務時間・拘束時間が長くなってよい」が半数を超え優勢である点も独立系と異なる。
- 職種別では③④において[建築・施工系][配達・配送・交通・運輸系]で「B短期で報酬がでることを効率よく行いたい」「B小さなプロジェクト・成果物を数多くこなしたい」が約7～8割となり他職種と比べ高い。
- その他、[編集・ライター・印刷系]では「深夜や早朝でも構わず作業する」が50.8%で半数近くとなり他職種と比べて高い点も特徴的。

Q24 以下のそれぞれについて、あなたのお考えに近いものをお知らせください。 単位：％
n＝回答者全員

【Aに近い 計 / Bに近い計 のスコア】



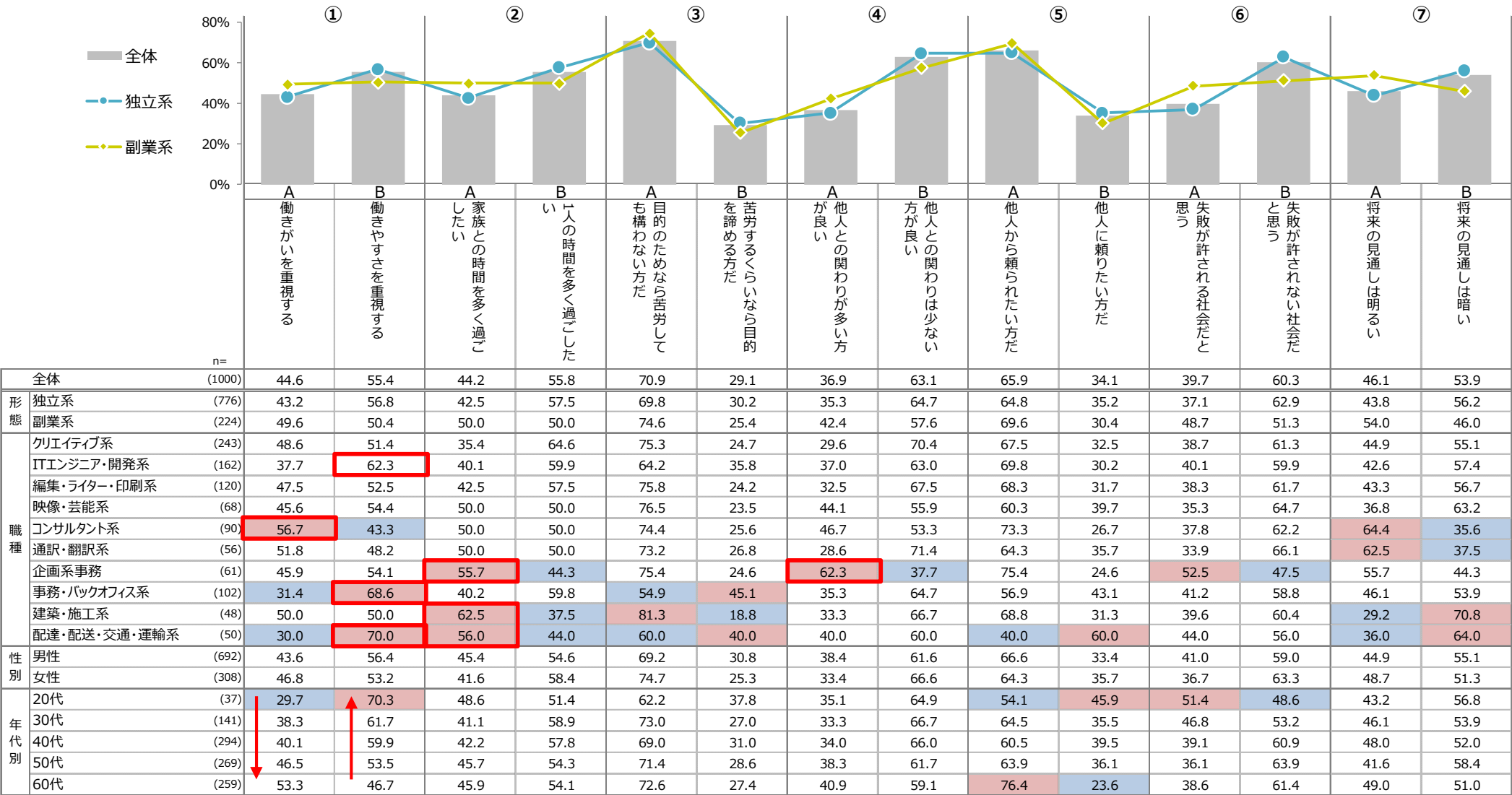
働き方の価値観 Aに近い一覧／Bに近い一覧（Q24）

- 働き方や生活全体の価値観を属性別にみると①の比較において[コンサルタント系]は「A働きがいを重視する」が56.7%で優勢、[ITエンジニア・開発系][事務・バックオフィス系][配達・配送・交通・運輸系]は「B働きやすさを重視する」が6割以上で優勢となる。また、年代別では若いほど「働きやすさを重視する」が高く、上の年代ほど「働きがいを重視する」が高い。
- その他、②ではどの職種も「B1人の時間を多く過ごしたい」が多いまたはAとBが拮抗している中、[企画系事務][建築・施工系][配達・交通・運輸系]は「A家族との時間を多く過ごしたい」が約6割前後で優勢。
- ④では10職種のうち[企画系事務]のみ「A他人との関わりが多い方が良い」が優勢で62.3%となる点が特徴的。

Q24 以下のそれぞれについて、あなたのお考えに近いものをお知らせください。

【Aに近い 計 / Bに近い計 のスコア】

単位：％
n＝回答者全員



4.フリーランス新法への期待

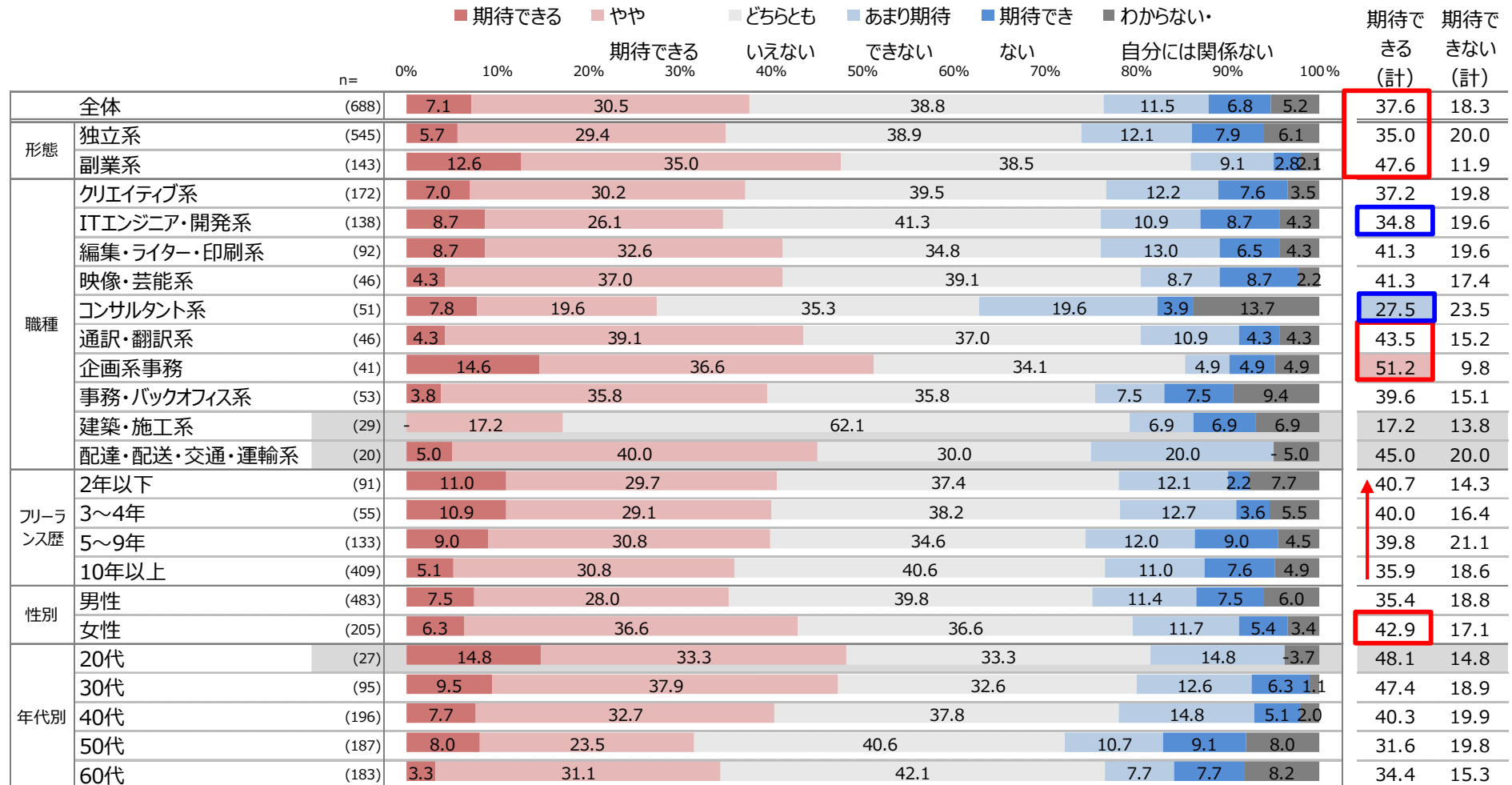
フリーランス新法への期待 <総合的な働きやすさの向上> (Q27)

- フリーランス新法の施行によるフリーランスとしての働きやすさの向上への期待は、「期待できる（計）」が全体の37.6%。独立系では35.0%、副業系では47.6%となり、副業系が独立系を10pt以上上回った。
- 職種別では[企画系事務]の「期待できる（計）」が51.2%で最も高く、[通訳・翻訳系]が43.5%で続く。対して最も低いのは[コンサルタント系]で、27.5%。[ITエンジニア・開発系]が34.8%で2番目に低い※参考値の職種はコメント対象外
- フリーランス歴が短いほど「期待できる（計）」が増加傾向。
- 性別では、女性の「期待できる（計）」が42.9%で男性（35.4%）よりも5pt以上高い。

Q27S1 2024年11月までに「フリーランス新法」（フリーランス・事業者間取引適正化等法）が施行予定です。この法律施行によって、下記はどの程度期待できると感じますか。
[フリーランスとしての働きやすさの向上（総合的に）]

単位：%

n = 企業・団体からの業務委託による仕事をしている人



フリーランス新法への期待 <期待できる 計> 回答理由 自由記述一部抜粋 (Q28)

回答対象：フリーランス新法による「フリーランスの働きやすさ向上」が期待できる・やや期待できる回答者259名

法律があること／明文化されたことが心強い 34件

- ・法律を味方につけることができるため(女性31歳/独立系/事務・バックオフィス系)
- ・無法地帯であるフリーランス市場に、一応「法律」が関わるようになったのは喜ばしいことです。何もないより、規則があれば主張できる手立てにはなるのかな、程度には期待したいです。(女性61歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・法規がある事自体意味がある(男性49歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・全体的に「明文化」が成されるのであれば、現状よりも前進である。(男性59歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・フリーランスの決まり事が無いに等しかったのが、ある程度でもきちんと文章で表記されフリーランスもただの下請けではなく小さな企業として位置づけられたように思う(男性68歳/副業系/映像・芸能系)
- ・公的な枠組みとして存在するだけでも、論議の根拠になり、今後も引き続き企業に周知徹底していくことで更に理解が深まっていくと思う(女性51歳/副業系/通訳・翻訳系)

交渉力が上がりそう／権利を主張しやすくなりそう 25件

- ・発注先とほぼ対等に近い関係で取り引き出来る様になると思うから(男性62歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・明文化されることにより、権利を主張する際の根拠となる安心感があるから。(女性49歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・何か不利益があった時、この新法を出して意見できそう(女性38歳/独立系/映像・芸能系)
- ・法を盾にこれまでできなかった権利を主張しやすくなると感じる(女性59歳/独立系/通訳・翻訳系)
- ・しっかりと明文化してもらえれば主張はしやすくなる。(男性49歳/副業系/編集・ライター・印刷系)

フリーランスの立場・社会的地位が向上しそう 22件

- ・フリーランスは弱い立場なのでそこへ新たなルールが設けられることで少しは立場が改善されいくことを期待している(男性45歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・下に見られることがいくぶん回避できそう(男性54歳/独立系/事務・バックオフィス系)
- ・これまでフリーランスという立場は社会的にも誤解を与えることが多く、下に見られたり甘えていたと決めつけられることもありました。しかし法律が整備されることで社会的立場も確立され、より対等に仕事出来るようになるのでは期待しています。(男性37歳/副業系/編集・ライター・印刷系)



法に守られる・保護される 21件

- ・フリーは立場が弱いので法律で守ってくれないと。(男性54歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・立場が弱かったのが、法で守られるようになるから。(女性52歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・より権利が守られるようになって感じた(女性30歳/副業系/クリエイティブ系)
- ・すこしだけ人権が守られていると感じるから(女性29歳/副業系/企画系事務)

不利な条件／トラブルが減りそう 18件

- ・完璧に防げるとは思わないが、細かい規則があることで、今までずるをしていた会社へのけん制になると思うから。(女性33歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・契約内容が明示されることで契約範囲が明確になり、報酬と作業量のバランスが取れてトラブルの防止になりそう(男性48歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・給与の支払いが遅れないようにしてもらえから(女性46歳/副業系/事務・バックオフィス系)
- ・今までなかったことを明記したことで、嫌な思いをしなくてもよくなるならば期待できる(男性69歳/独立系/編集・ライター・印刷系)

働きやすさ、労働環境の改善につながりそう 15件

- ・映像制作に関して、映適という制度が生まれてから、労働時間を守ろうと会社側が努力を始めた。法律で強制的に行わないと会社は動かない。新法に強制力が働けばいいと思った。(男性46歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- ・より働きやすい基盤が法整備で整いそうだったからです。(女性35歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- ・新しい法律できちんと基準が示されたので、以前よりはよい環境で働けるのではと思った。(女性65歳/副業系/コンサルタント系)

その他

- ・法律で規定されることで、特に大きい会社の法律遵守が期待出来るから。(男性61歳/独立系/通訳・翻訳系)
- ・新しい動きなので批判ばかりせず歓迎したい(男性48歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・今よりは多少は何か良い方向に進む事を期待しているから(男性38歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- ・世間一般の認知度が上がることによる波状効果(男性60歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・介護を理由に休みを取りやすそうなのと、突然理由もなく解雇されたりすることがなくなると思われるため。(女性55歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・売り上げが減ったり、突然無収入になるリスクが少しは減るかもしれない(女性44歳/独立系/事務・バックオフィス系)

フリーランス新法への期待 <期待できない 計> 回答理由 自由記述一部抜粋

回答対象：フリーランス新法による「フリーランスの働きやすさ向上」があまり期待できない・期待できない回答者126名

変わらない／発注側が有利なことは変わらない 33件

- ・人間というのはそう簡単には変わらない。法律という表面上のことだけを変えたところで、人間一人一人の意識が変わらなければ、組織は変わらず、よってフリーランスという立場の変化も期待は出来ない。(女性54歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・クライアント次第ではあるので結局はかわらない(男性53歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・仕事の発注元が有利なことは基本的に変わらないからです。(男性48歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・法律上の整備がある程度変わっても、受領するという立場上そのパワーバランスは変わらないと思うから。(男性48歳/独立系/コンサルタント系)
- ・クライアント次第ではあるので結局はかわらない(男性53歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・実際は、受託者が弱い立場なので。(女性59歳/副業系/事務・バックオフィス系)

仕事・案件がなくなりそう 20件

- ・何か交渉事を行うと取引中止にされる恐れがある(男性59歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・発注側への負担が増える事によって受託側にしわ寄せが行く可能性が高い(男性57歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・結局面倒なフリーランスは契約継続しなくなる(男性63歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・仕事をもらうほうなので、あまりこちらから意見などを言うことはできない。(男性64歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・すでにフリーランスを使用できない案件とかも多く、フリーランス新法が施行されたら、手続きの煩雑などを理由にフリーランスを利用しない企業も増えると思うから。(女性43歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・法律ができて結局は今まで通りの仕事のやり方になると思う、下手につつけば仕事を失いかねないので、こちらは変な要求は出来ないと思う。(女性49歳/独立系/クリエイティブ系)



内容が不十分／抜け道がありそう 19件

- ・発注キャンセルの金額補償がないから(女性50歳/独立系/通訳・翻訳系)
- ・内容があまり充実していると感じないため。(女性41歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・問題が起こった時の救済がない。(男性65歳/独立系/通訳・翻訳系)
- ・定められている内容が大ざっぱ(女性27歳/独立系/映像・芸能系)
- ・決まっても証拠や根拠となるものが残らない、履歴として効力が低そうなイメージがあるため(女性30歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・賃金については特に取り決めがないから(女性49歳/独立系/事務・バックオフィス系)

法を守ってもらえなさそう／あてにならない 10件

- ・結局のところ、実際の現場では有耶無耶になりそう。(男性38歳/独立系/クリエイティブ系)
- ・法律があっても知らない人や守らない人が多いので、実情はあまり変わらないと思う(女性48歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・請負業務の場合、発注元の理解が必要で、理解のある企業ばかりではない(男性60歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・決まりを守って貰えるか分からないから(女性45歳/独立系/クリエイティブ系)

その他

- ・今までの下請法とあまり違いを感じないから(女性46歳/独立系/編集・ライター・印刷系)
- ・当事者すべて出来る人は現状でも問題は少ないと思います。出来ない人はもっと根本的な問題があると思います。(男性55歳/独立系/コンサルタント系 (金融・不動産・人材など))
- ・自分には関係がない。浸透するまで10年はかかりそう。(男性44歳/独立系/ITエンジニア・開発系)
- ・フリーランス業務を始めたばかりでわからない(女性25歳/独立系/配達・配送・交通・運輸系)
- ・実際に対象となる事象の経験がないのでわからない(男性68歳/副業系/コンサルタント系 (金融・不動産・人材など))
- ・具体的に罰則や取り締まりがないと変わらない。また、あったとしても、生活が人質になるので安易に主張できない。(男性42歳/独立系/ITエンジニア・開発系)

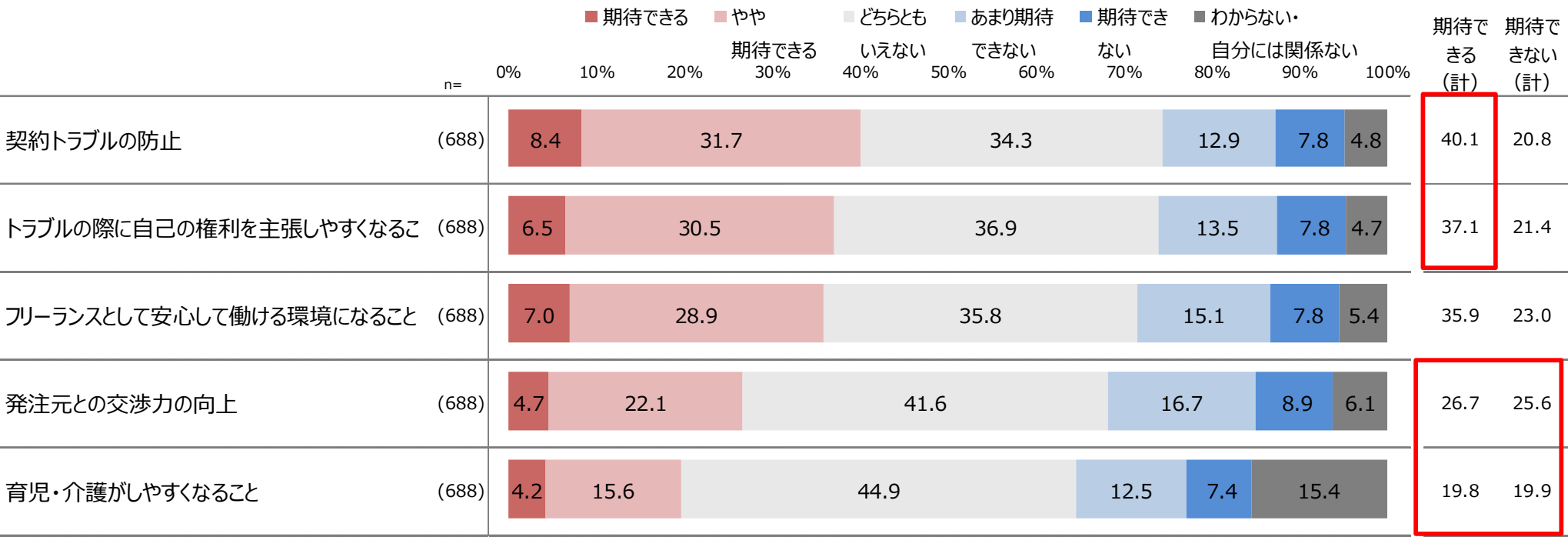
フリーランス新法への期待 要素別（Q27）



- フリーランス新法の期待について要素ごとにみると、「期待できる（計）」は【契約トラブルの防止】が40.1%で最多、次いで【トラブルの際に自己の権利を主張しやすくなること】が37.1%で続く。
- 【発注元との交渉力の向上】は「期待できる（計）」が26.7%、「期待できない（計）」が25.6%と拮抗した。
- 【育児・介護がしやすくなること】についても同じく、「期待できる（計）」が19.8%、「期待できない（計）」が19.9%で並ぶ。

Q27S2-6 2024年11月までに「フリーランス新法」（フリーランス・事業者間取引適正化等法）が施行予定です。この法律施行によって、下記はどの程度期待できると感じますか。

単位：％
n＝企業・団体からの業務委託による仕事をしている人

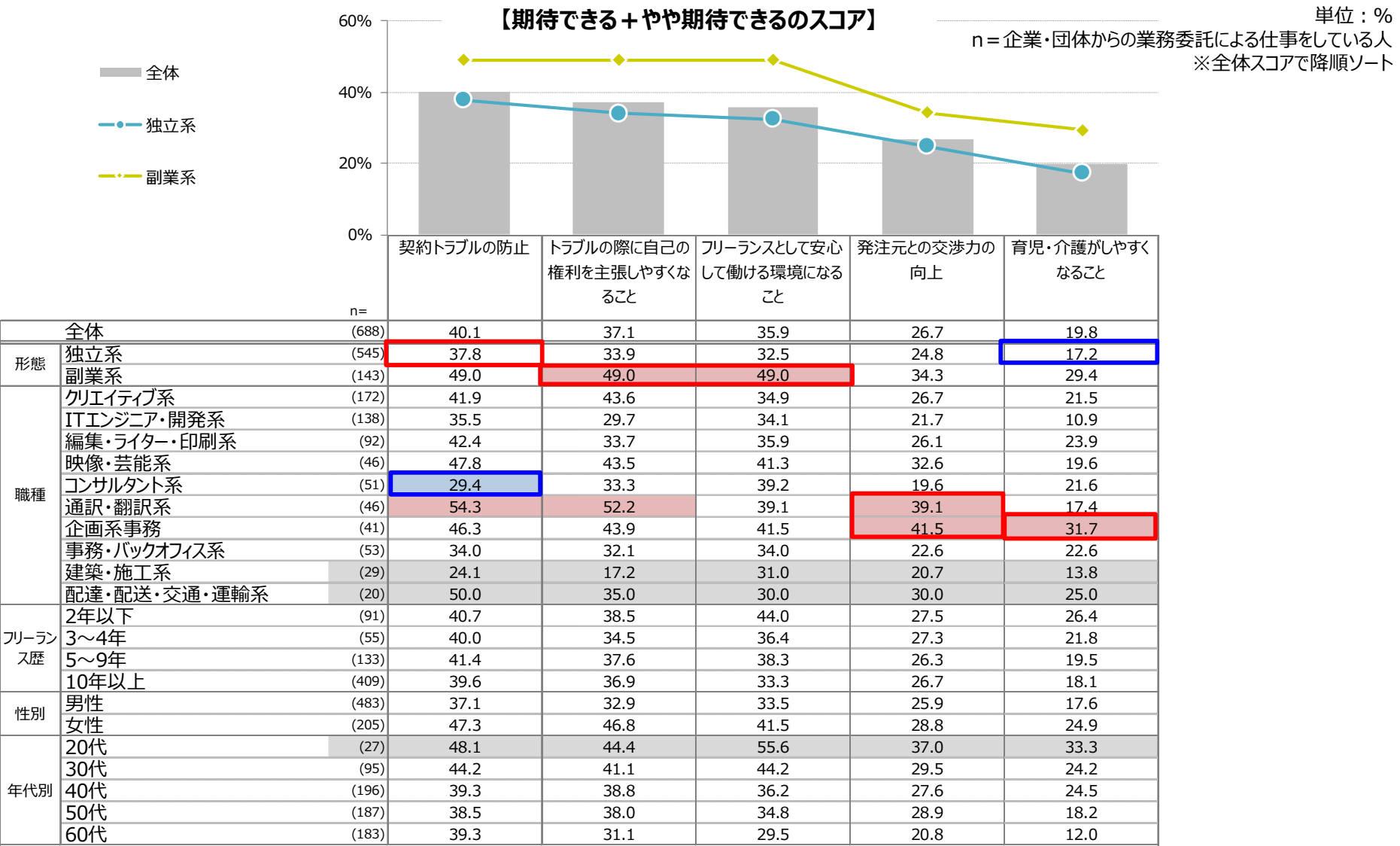


フリーランス新法への期待 要素別 TOP2一覧 (Q27)



- フリーランス新法の「期待している（計）」のスコアを属性別にみると、全体として副業系のスコアが独立系よりも高い。特に「トラブルの際に権利を主張しやすくなること」「フリーランスとして安心して働ける環境になること」が半数近くに上り、独立系と比べて15pt以上高い。独立系では「契約トラブルの防止」が最も高く37.8%、「育児・介護がしやすくなること」は2割を切った。
- 職種別では[コンサルタント系]で「契約トラブルの防止」が29.4%と全体より10pt以上低い。全体下位の「発注元との交渉力の向上」は[通訳・翻訳系][企画系事務]では4割前後で全体より10pt以上高い。
- 「育児・介護がしやすくなること」は[企画系事務]で31.7%となり全体より10pt以上高い。

Q27S2-6 2024年11月までに「フリーランス新法」（フリーランス・事業者間取引適正化等法）が施行予定です。この法律施行によって、下記はどの程度期待できると感じますか。

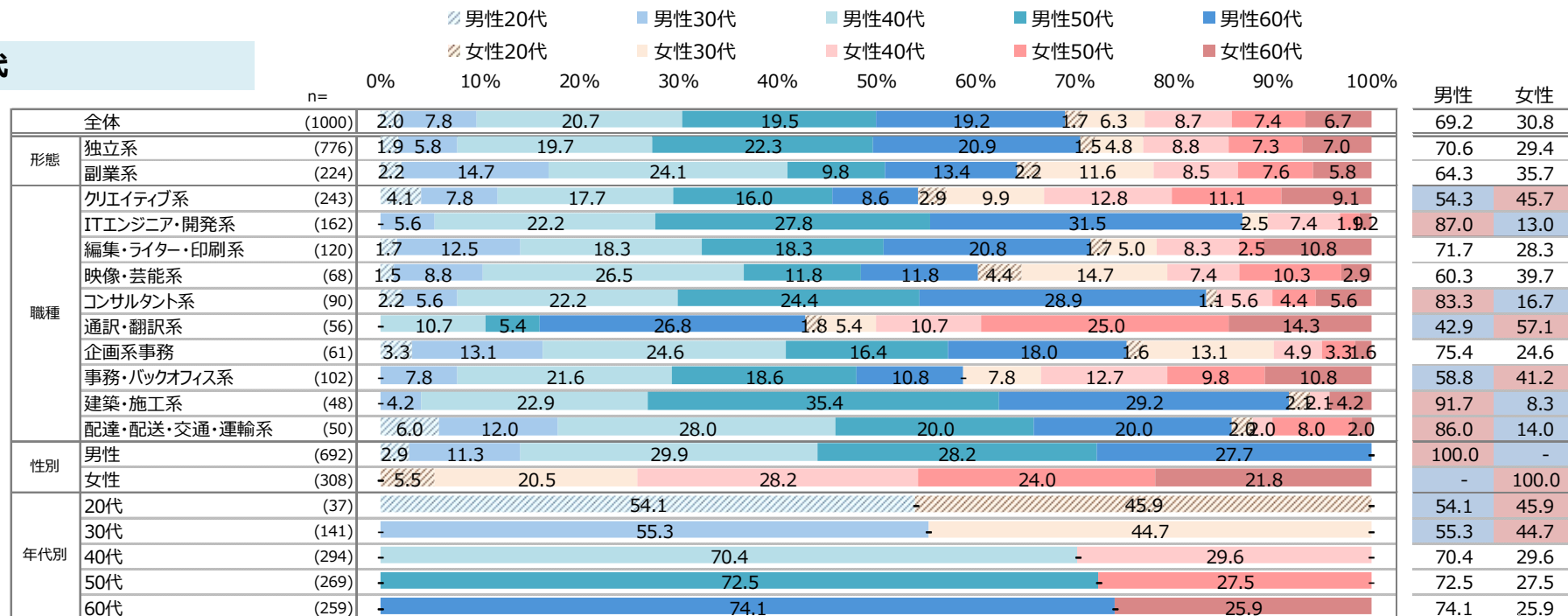


回答者属性

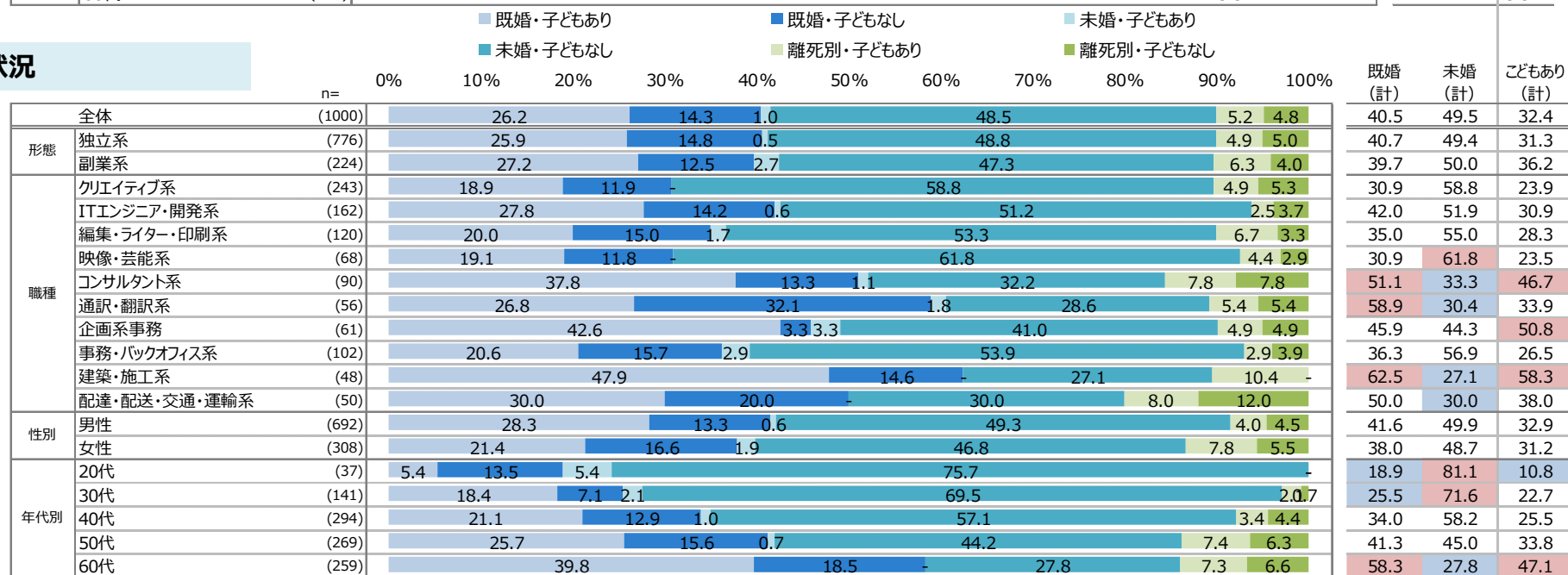
回答者属性 (1)

単位：％
n = 回答者全員

■ 性年代



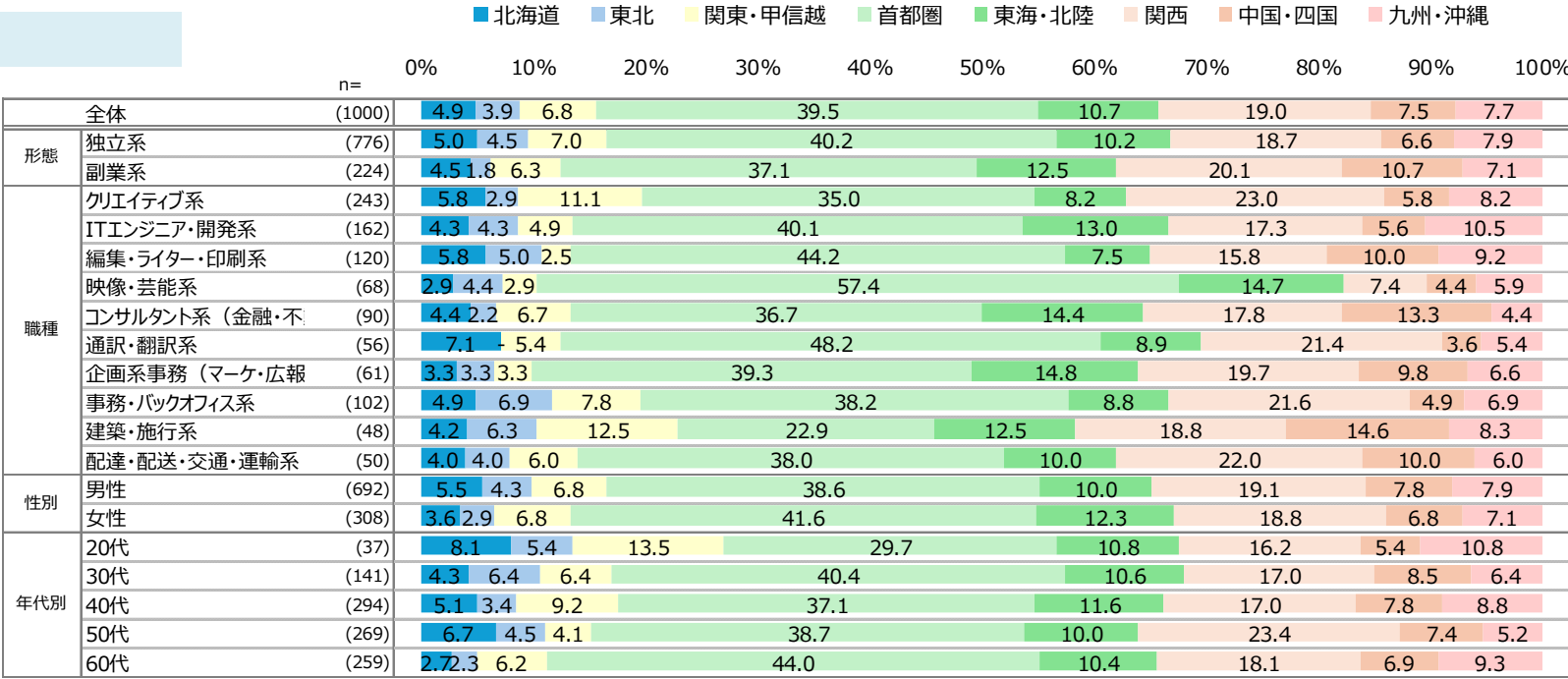
■ 婚姻状況



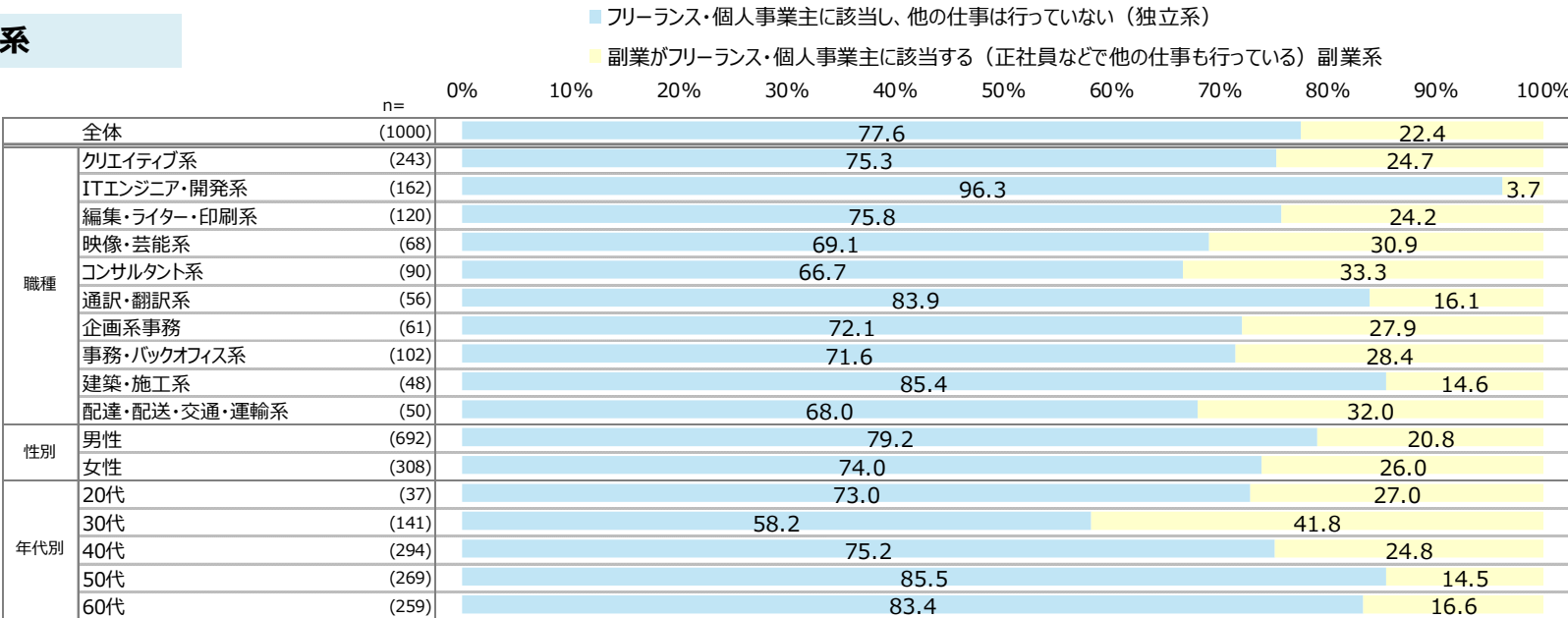
■ : 全体より+10pt以上 ■ : 全体より-10pt以下

単位：％
n = 回答者全員

■居住地



■独立系／副業系

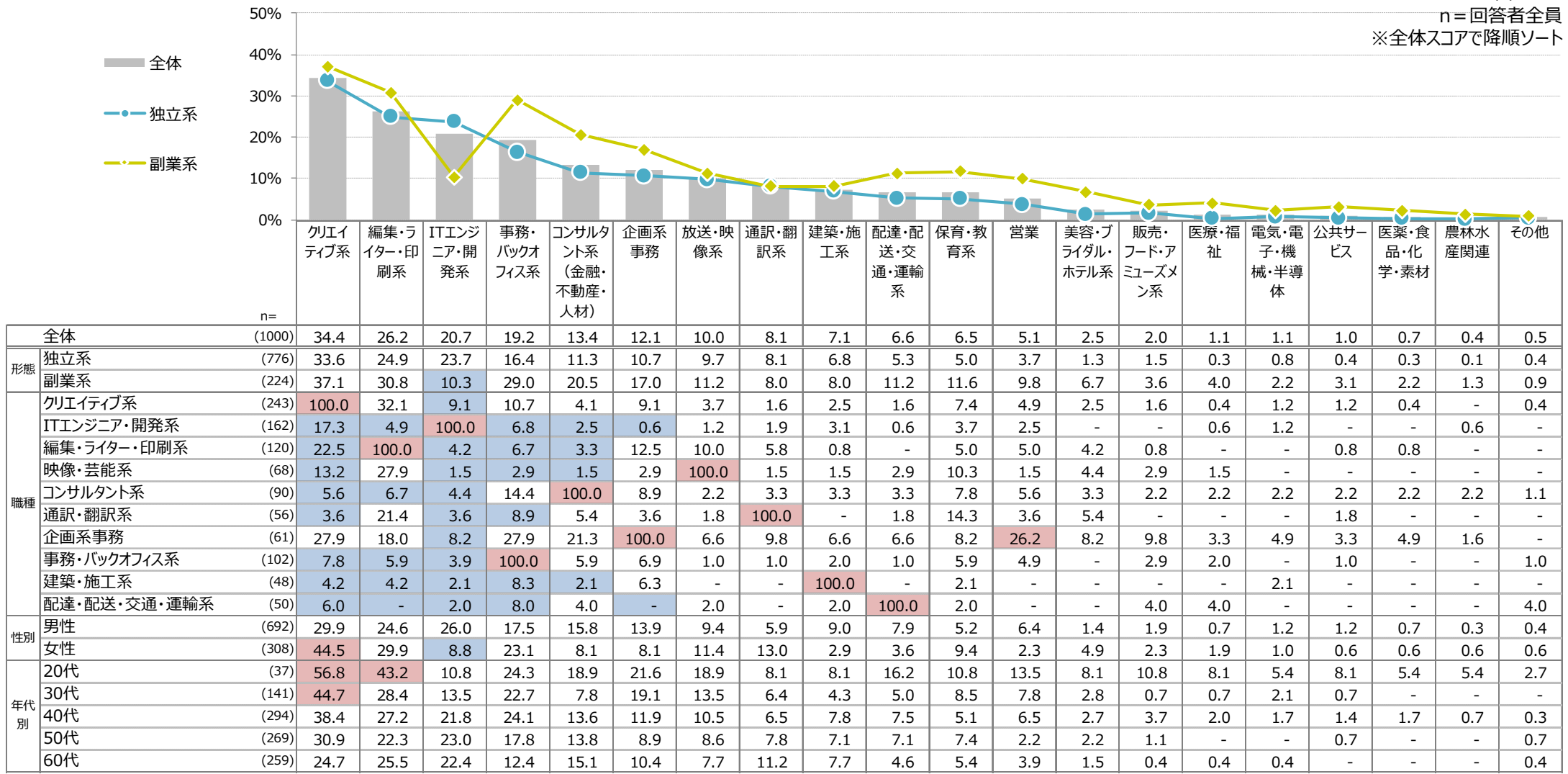


回答者属性 (3) フリーランスとしての経験業務



SQ2_S1 これまでに個人事業主・フリーランスとして請け負ったことがある業務をすべてお選びください。その中で、現在個人事業主・フリーランスとして請け負っている業務をすべてお選びください。その中で、最も収入が多い業務を一つだけお選びください。これまでの経験有無に関わらず、今後（も）請け負いたい業務をすべてお選びください。[これまでにフリーランスとして請け負ったことがある業務（いくつでも）]

単位：％
n＝回答者全員
※全体スコアで降順ソート

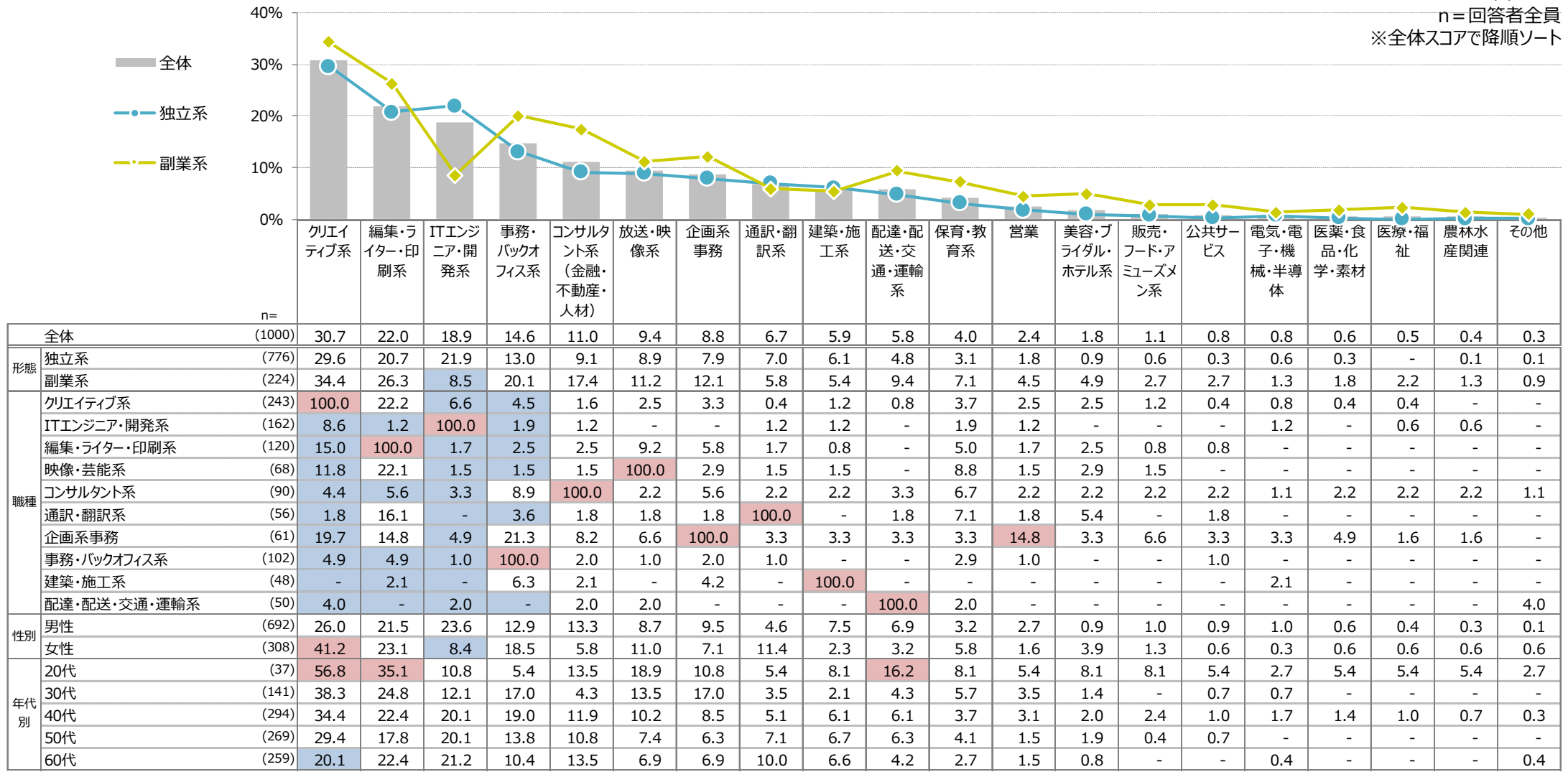


回答者属性（4）現在フリーランスとして請け負っている業務



SQ2_S2 これまでに個人事業主・フリーランスとして請け負ったことがある業務をすべてお選びください。その中で、現在個人事業主・フリーランスとして請け負っている業務をすべてお選びください。その中で、最も収入が多い業務を一つだけお選びください。これまでの経験有無に関わらず、今後（も）請け負いたい業務をすべてお選びください。[現在、フリーランスとして請け負っている業務（いくつでも）]

単位：％
n＝回答者全員
※全体スコアで降順ソート



回答者属性（5） 今後（も）行いたいフリーランス業務



SQ2_S4 これまでに個人事業主・フリーランスとして請け負ったことがある業務をすべてお選びください。その中で、現在個人事業主・フリーランスとして請け負っている業務をすべてお選びください。その中で、最も収入が多い業務を一つだけお選びください。これまでの経験有無に関わらず、今後（も）請け負いたい業務をすべてお選びください。[今後（も）、フリーランスとして請け負いたい業務（いくつでも）]

単位：％
n＝回答者全員
※全体スコアで降順ソート

